「複雑性理論を基盤とした学習者の言語能力と動機付けの変化に関する縦断的調査」

平成 27 年度～平成 30 年度 (代表）

科学研究費助成金　挑戦的萌芽研究　　15K12907

調査報告書

大阪大学大学院言語文化研究科

西田　理恵子

謝辞

本調査は平静 27 年度～平成 30 年度科学研究費助成金挑戦的萌芽研究「複雑性理論を基盤とした学習者の言語能力と動機づけの変化に関する縦断的調査」を受け、大阪府豊能町ときわ台小学校、吉川中学校にて 5 年間の調査を実施いたしましたので、ここに調査報告を行います。

本調査を実施するにあたり、多くの先生方、学生さん達のご協力を得ました。小学校段階では、豊能町立吉川中学校　下林昇校長先生（東ときわ台小学校前校長先生）、担任の先生方である東しのぶ先生、谷脇純一先生、今村淳先生、永松希美先生、外国人講師である Ellen Kim 先生、ボランティアで現場に貢献してくれた Simon Yu さん、神田美穂さん、武田享子さんには大変お世話になりました。先生方、学生さん達が調査を支えて下さったことに、心から感謝いたします。

中学校段階では、豊能町立吉川中学校　宗像亮先生（現在　豊能町立教育委員会指導主事）には、プレイスメントテストの実施、面接、授業参観など、調査前面に関わってご協力くださったことに、心から感謝いたします。

本研究をするきっかけとなった豊能町東ときわ台小学校での研究につきましては、大阪大学大学院言語文化研究科　日野信行先生にご紹介を頂きました。ここに深くお礼申し上げまます。

目次

１．　はじめに

２．研究方法

2.1 本研究の研究課題

2.2　調査対象者

2.3 カリキュラムと指導案

2.4 調査実施時期

2.5 言語運用能力テストと質問紙項目

３．結果

４．考察

５．教育的示唆

６．限界点と今後の展望

７．まとめ

引用文献

Appendix A.

小学校でのカリキュラム

中学校でのカリキュラム

Appendix B.

学会発表資料

1. はじめに

文部科学省は，今後のグローバル化を見据えて「グローバル化時代に対応した英語教育改革実施計画」(文部科学省, 2014) を発表した。2020 年度 (平成 32 年度)を見据えて，国内の小学校・中学校・高等学校の全校種において、英語教育が本格的に展開していけるように体制を検討し始めた。この英語教育改革実施計画の中には，小学校中学年から英語活動を開始し，小学校高学年においては教科として授業が開始できるように提案し，中学校・高等学校より高度な英語を実現させるように計画させている。全校種を通して英語教育の抜本的な改革に関する計画を始めた。

現在の文部科学省による中学校段階における英語力については，その目標が「コミュニケーション能力の基礎を養う」である（文部科学省, 2014）。しかし, 2020 年以降の改訂された学習指導要領では，その目標が「身近な事柄を中心に，コミュニケーションを図ることができる能力を養う」であり，英語力は CEFR A1～A2 程度とされ，より高度な英語力を行うことができるように期待されている (文部科学省, 2014)。

このように小学校から中学校にかけて英語改革の対象となっているものの，これまでに小学校から中学校にかけての 5 年簡において，英語運用能力がどのように変化をするのか，また情意要因がどのように変化をするのかについての報告はなされていない。特に，英語運用能力に関わる研究については報告がない。どのような傾向があるのかついて，小学校から中学校にかけての 5 年間の英語力と情意面の変化を捉えて解明をしていくことは，今後の国内の英語教育分野において有益な情報となろう。従って，本研究では，小学校から中学校にかけての英語学習者を対象とした，英語運用能力(英検ジュニア，英検 5 級，英検プレイスメントテスト E)，動機づけ，情意に関わる縦断調査方法を用いて，時間の経過に伴う言語運用能力と動機づけと情意に関する変化の傾向を解明する。

2. 研究方法

2.1 本研究の研究課題

国内における小学校から中学校にかけて縦断調査をした事例はこれまでになく，言語運用能力と情意的側面を測定している調査結果は少ないため，文部科学省が意図する学習指導要領改定を視野に入れても小学校から中学校にかけての 5 年間の言語運用能力と動機づけ，要因に関する調査を縦断的に調査することは国内の英語教育分野にとって極めて有力な情報となろう。従って本研究では，先行研究の調査結果を踏まえて，研究目的を以下の通りとする。

研究課題 1：小学校 5 年生から中学校 3 年生にかけての 5 年間における生徒の言語運用能力，内発的動機づけ，自律性，有能性，関係性，L2WTC，理想自己，Can-Do，外国への関心についての変化の傾向の全体傾向を探る。

研究課題 2：言語運用能力，動機づけ，情意に関する 5 年間の変化に関する個人の特徴を捉える。

2.2 調査対象者

本研究の調査対象者は、関西圏に位置する公立小学校から公立中学校に通う生徒であり，調査対象校は，山々に囲まれた自然豊かな環境の中に位置していた。生徒たちは落ち着いた環境の中，学習に取り組んでいる様子が伺えた。調査対象者は，調査を開始した 2012 年 4 月時点では，対象者数が 35 名であった。しかし，小学校 5 年生～中学校 3 年生にかけての 5 年間の縦断調査において言語運用能力テスト，質問紙を合計 10 回受けた生徒以外は対象者から外れたため，本調査対象を 22 名 (男子 11 名，女子 11 名) とした。

2.3 カリキュラムと指導案

教科書には小学校段階では, Hi Friends!，中学校段階では, New Crown1, New Crown2, New Crown3 が使用されていた。年間を通してプロジェクトが組み込まれており，小学校段階では，学期末に絵本や劇のプロジェクトが行われていた。指導案には，挨拶(5 分)→復習(10 分)→活動(文法や単語・10 分，グループワーク 10 分)，振り返り(5 分)を含んでいた。中学校段階では，プレゼンテーションプロジェクトを実施し，生徒たちは学期末には，発表形式の活動を行っていた。指導案には，挨拶(5 分)→歌(5 分)，Expression Sheet (表現のワークシート・5 分)→発音・綴りの確認(5 分)→本文の内容把握(10 分)→本文の音読(10 分)→文法の導入・ノートのまとめ・ペアやグループの活動 (10 分)→挨拶・まとめの流れであった。ICT を駆使した授業展開もなされており，iPad 操作にて授業が展開されていた。通常授業においては，挨拶・復習・単語・センテンス導入・活動・振り返りの展開の中で，単語やターゲットセンテンスに関する補助教材が作成され，ソロ・ペア・グループでの授業が行われていた（詳細は Appendix A 参照）。

2.4 調査実施時期

2012 年 4 月～2017 年 3 月までの半年毎に 10 回の調査を実施した。調査実施時には言語運用能力テストと質問紙を行っている。小学校 5 年生の 7 月・2 月，小学校 6 年生の 7 月・2 月，中学校 1 年生の 7 月・2 月，中学校 2 年生の 7 月・2 月，中学校 3 年生の 7 月・2 月である。

2.5 言語語運能力テストと質問紙項目

小学校側からの要望により，小学校 5 年生と 6 年生段階では, 英検ジュニアを使用して 15 問のリスニングテストを実施した(2012 年 7 月, 2013 年 2 月, 2013 年 7 月, 2014 年 8 月)。中学校段階においては，中学校 1 年生では中学校側からの要望により，中学校 1 年生(2014 年 7 月, 2015 年 2 月)に，英検 5 級のリスニングテストを実施した。中学校 2 年生・3 年生段階においては, 英検受託研究の助成金を受けたことで英検プレイスメントを実施することが可能となり，中学校側からの要望により，中学校 2 年生(2015 年 7 月, 2016 年 2 月)にはプレイスメントテスト E を実施し(ver.10) (点数配分 1100 点満点：Reading 550 点, Listening 550 点), 中学校 3 年生(2016 年 7 月, 2017 年 2 月)にも同様にプレイスメントテスト E を実施した(ver.2.0) (点数配分 800 点満点：Reading 400 点, Listening: 400 点)。また, プレイスメントテスト E 実施時には, 3 種のテストがあり, 同一レベルの実施ではあるものの異なるテストを実施している。質問紙調査については, 内発的動機づけ, 自律性, 有能性, 関係性 (Hiromori & Tanaka, 2006), コミュニケーションへの積極性 (Yashima 2002; Yashima, Zenuk-Nishide & Shimizu, 2004), 言語や文化への関心 (Nishida, 2008), Can-Do (Nakahira, Maekawa & Yashima, 2010), 理想自己(Ryan, 2009)に関する質問紙調査を実施した。更に中学校の 3 年生段階で生徒達から自由記述を入手している。

3. 結果

研究課題 1 の「小学校 5 年生から中学校 3 年生にかけての 5 年間における生徒の言語運用能力, 内発的動機づけ, 自律性, 有能性, 関係性, L2WTC, 理想自己, Can-Do, 外国への関心についての変化の傾向の全体傾向を探る」ため, 言語運用能力に関する記述統計を実施した(表 1, 図 1～図 4)。質問紙に関する信頼性係数(表 2), 記述統計, 反復測定分散分析の結果は以下の通りである (表 3～表 4)。まず言語運用能力については, 小学校 5 年生 4 月～小学校 6 年生 3 月にかけて, 上昇する傾向を示している(図 1)。小学校 5 年生 7 月・2 月, 小学校 6 年生 7 月・2 月の 4 回のリスニングに関する測定については, 同一のリスニングテストを行った。結果として, 2 年間に渡って上昇する傾向を捉えている。中学校 1 年生段階では, 7 月と 2 月に英検 5 級のリスニングテストを実施したところ, 2 月時点で上昇する傾向を示した(図 2)。中学校 2 年生段階では 7 月と 2 月に英検プレイスメントテスト E を実施している。7 月と 2 月を比較すると 2 月時点で上昇する傾向を示している（図 3)。中学校 3 年生段階では, 2 月時点で全体傾向が低下する傾向にあることを示した（図 4)。表 3, 図 5～図 6 には, 5 年間の動機づけと情意要因を示しているが, 動機づけに関しては, 小学校 5 年生 2 月から中学校 3 年生 2 月時点までに上昇をする傾向があり, 関係性については 5 年間を通して維持する傾向を示

している。有能性に関しても上昇する傾向を示し，内発的動機づけに関しては一旦中学校 1 年生 7 月段階で低下するものの中学校 3 年生 2 月に向けて上昇していく傾向を示した。情意については，小学校 5 年生 7 月から中学校 3 年生 2 月にかけて上昇する傾向を示しているが，主に Can-Do が中学校 1 年生 2 月から中学校 3 年生 2 月に向けて上昇し, L2WTC が中学校 2 年生 7 月から中学校 3 年生 2 月にかけて上昇していく傾向を捉えている。

さらに，生徒の自由記述から上位群については肯定的な変化が見られ，5 年生から中学校 3 年生にかけての自由記述において，生徒 A については，“あまり英語に興味がなかったけど楽しかった (5 年生)。やらなくても困らないかなという思いがあったけど楽しかった (6 年生)。本格的な英語の授業が始まったり，英語の大切さがわかりだしたから (中学 1 年生)。外国人と話せたらかっこいいなと思ったから。外国の映画も面白いことをしったから (中学 2 年生)。資料を見て答える問題や例えば世界に問題があるのはなぜかのような難しい問題がふえたのでおもしろいと思った (中学 3 年生)”と 5 年間に渡って変化の傾向が見られた。その一方で，下位群の生徒 B については，“読み書きが嫌いだった。ゲームはたのしかった (5 年生)。スピーチや人の前で何かをするのが苦手だった (6 年生)。英語で書かれている文を読むのが嫌いだった。読みの発音とスピーチが苦手だった。動詞がよくわからない (中学 1 年生)。スピーチがいやだった。過去形，比較級のところがよくわからなかった (中学 2 年生)。スピーチがいやだった。過去分詞などがでてきてわからないところが増えた (中学 3 年生)。”と苦手意識やつまずきに関する記述や変化の傾向が明らかになっている。

表 1．言語運用能力に関する記述統計

	言語運用能力テスト	度数	最小値	最大値	平均値	標準偏差
小学校5年生7月	英検ジュニア	22	7	14	11.64	2.04
小学校5年生2月		22	11	15	13.50	1.30
小学校6年生7月		22	12	15	14.18	0.91
小学校6年生2月		22	13	15	14.09	0.61
中学校1年生7月	英検5級	22	14	25	20.73	2.71
中学校1年生2月		22	11	25	22.55	3.76
中学校2年生7月	英検プレイスメントテストE	22	868	1100	993.59	68.75
中学校2年生2月		22	886	1100	1044.18	59.94
中学校3年生7月		22	532	800	745.27	64.95
中学校3年生2月		22	514	800	737.00	83.96

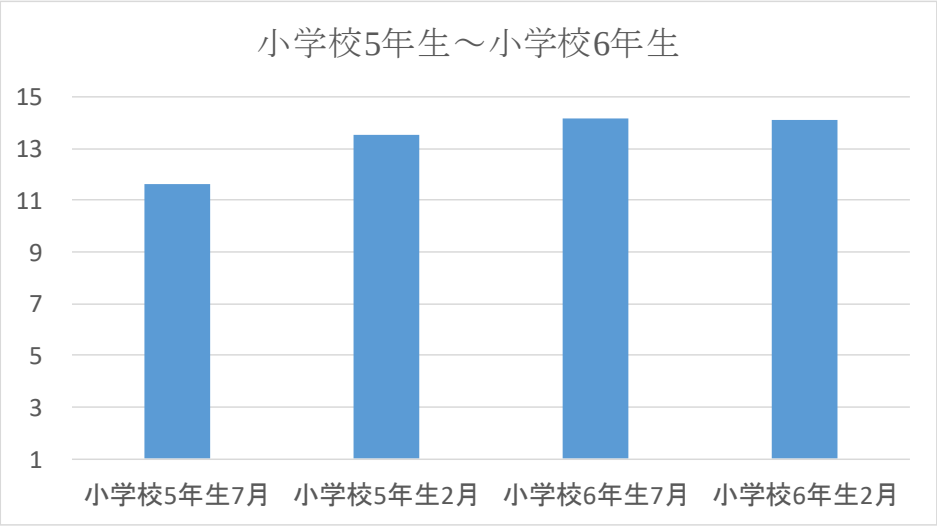


図 1. 小学校 5 年生から 6 年生の言語運用能力

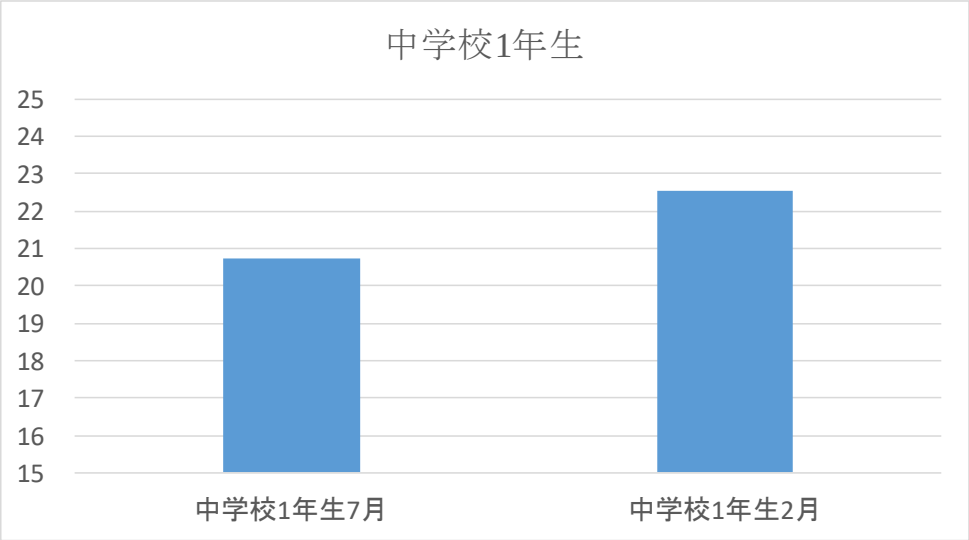


図 2. 中学 1 年生段階の言語運用能力

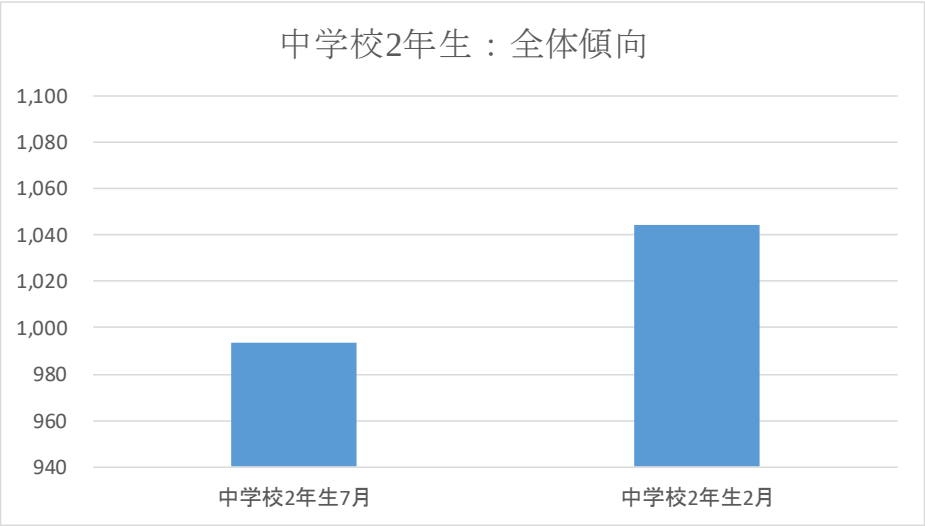


図 3. 中学 2 年生の言語運用能力

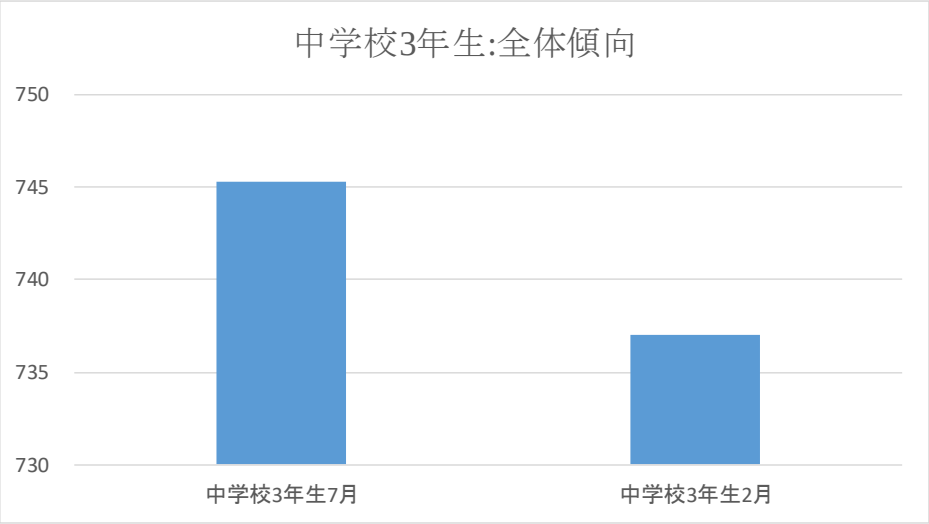


図 4. 中学 3 年生の言語運用能力

表 2. 質問紙に関する信頼性係数

		5年生		6年生		中学1年		中学2年		中学3年	
	項目数	7月	2月	7月	2月	7月	2月	7月	2月	7月	2月
自律性	4	α.74	α.82	α.81	α.73	α.74	α.91	α.74	α.74	α.63	α.85
有能性	4	α.84	α.80	α.83	α.84	α.80	α.79	α.80	α.71	α.72	α.79
関係性	4	α.45	α.62	α.53	α.61	α.83	α.83	α.83	α.91	α.96	α.94
内発的動機づけ	3	α.94	α.92	α.83	α.76	α.92	α.91	α.92	α.96	α.92	α.93
外国への関心	3	α.83	α.60	α.60	α.64	α.75	α.79	α.75	α.89	α.90	α.89
CanDo	4	α.55	α.72	α.57	α.62	α.85	α.77	α.85	α.84	α.65	α.67
L2WTC	2	α.93	α.79	α.74	α.64	α.83	α.96	α.80	α.96	α.95	α.98
Ideal L2 Self	3	α.72	α.50	α.66	α.65	α.74	α.84	α.80	α.86	α.76	α.79

表 3．質問紙に関する記述統計：平均値と標準偏差

	自律性	有能性	関係性	内発的動機づけ
小学校5年生7月	3.09 (0.88)	3.26 (0.90)	3.98 (0.51)	3.95 (1.02)
小学校5年生2月	3.29 (0.86)	3.47 (0.84)	4.18 (0.43)	4.02 (1.01)
小学校6年生7月	2.92 (0.88)	3.30 (0.84)	3.95 (0.50)	3.52 (0.95)
小学校6年生2月	2.74 (0.79)	3.28 (0.80)	3.83 (0.60)	3.55 (0.88)
中学校1年生7月	3.08 (0.80)	3.39 (0.85)	3.97 (0.70)	3.38 (1.21)
中学校1年生2月	3.15 (1.12)	3.49 (0.73)	3.95 (0.66)	3.39 (1.25)
中学校2年生7月	3.08 (0.81)	3.39 (0.85)	3.97 (0.70)	3.36 (1.21)
中学校2年生2月	3.39 (0.72)	3.39(0.72)	4.00 (0.77)	3.44 (1.37)
中学校3年生7月	3.47 (0.83)	3.61 (0.58)	4.01 (0.64)	3.56 (1.20)
中学校3年生2月	3.48 (1.05)	3.65 (0.77)	4.09 (0.93)	3.74 (1.26)
	外国への関心	CanDo	L2WTC	Ideal L2 Self
小学校5年生7月	3.45 (1.04)	3.70 (0.62)	3.45 (1.12)	3.35 (0.83)
小学校5年生2月	3.77 (0.78)	3.78 (0.72)	3.73 (0.75)	3.55 (0.77)
小学校6年生7月	3.55 (0.83)	3.76 (0.65)	3.61 (0.87)	3.30 (0.88)
小学校6年生2月	3.47 (0.83)	3.66 (0.70)	3.55 (0.90)	3.40 (0.77)
中学校1年生7月	3.42 (0.97)	3.63 (0.88)	3.27 (0.95)	3.48 (0.85)
中学校1年生2月	3.26 (1.07)	3.47 (0.76)	3.30 (1.14)	3.41 (0.97)
中学校2年生7月	3.42 (0.97)	3.65 (0.88)	3.32 (0.85)	3.49 (0.89)
中学校2年生2月	3.58 (1.07)	4.14 (0.74)	3.82 (1.01)	3.48 (1.04)
中学校3年生7月	3.56 (1.10)	4.17 (0.60)	3.84 (0.85)	3.61 (0.88)
中学校3年生2月	3.92 (1.12)	4.14 (0.70)	3.98 (0.85)	3.82 (1.04)

＊( )内は標準偏差

表 4．質問紙に関する反復測定分散分析

	df	*F*	*p*	偏イータ 2 乗
自律性	9, 189	2.883	0.003	0.121
有能性	9, 189	1.236	0.275	0.056
関係性	9, 189	0.664	0.741	0.031
内発的動機づけ	9, 189	2.019	0.039	0.088
外国への関心	9, 189	1.558	0.130	0.069
CanDo	9, 189	4.687	0.000	0.182
L2WTC	9, 189	2.225	0.022	0.096
理想自己	9, 189	1.109	0.358	0.050

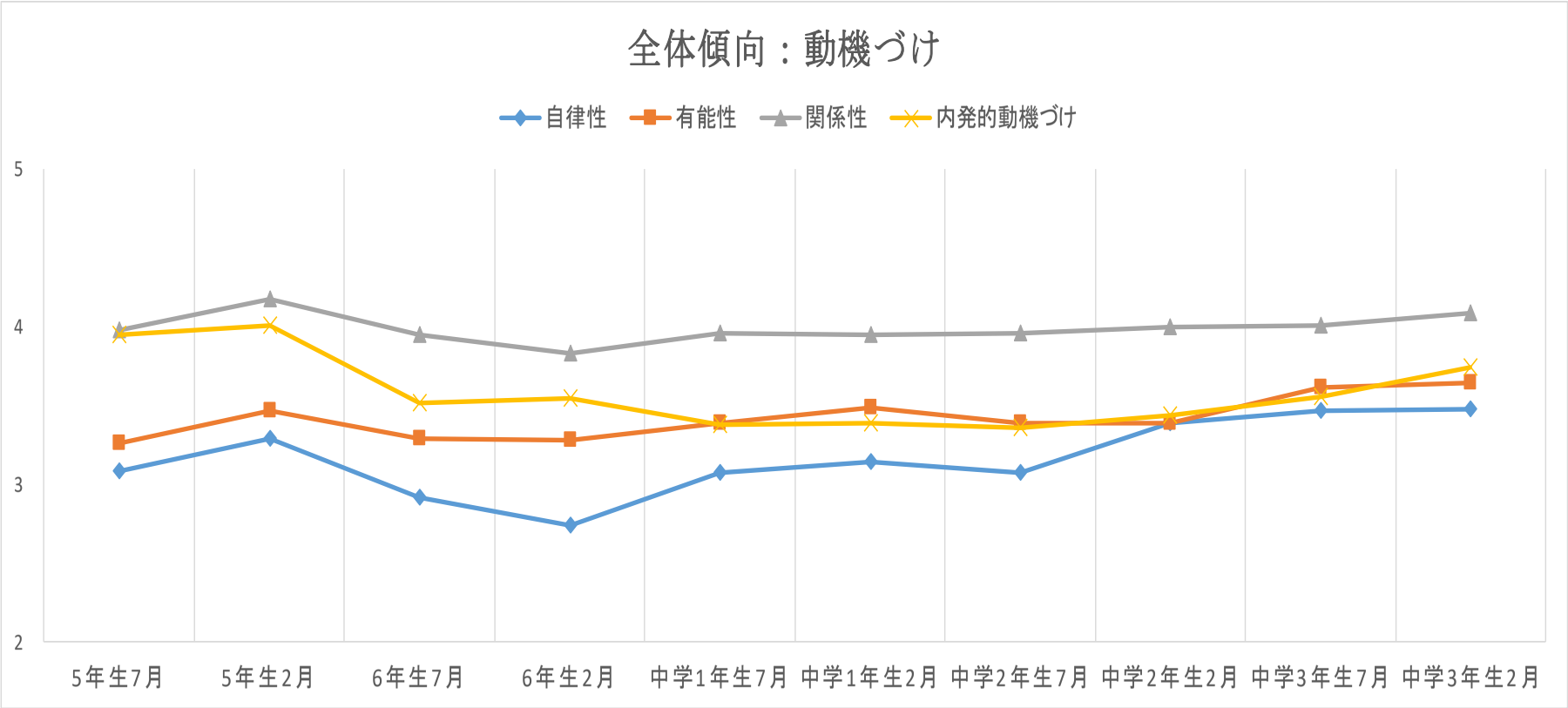


図 5.　小学校 5 年生～中学校 3 年生にかけての動機づけの変化

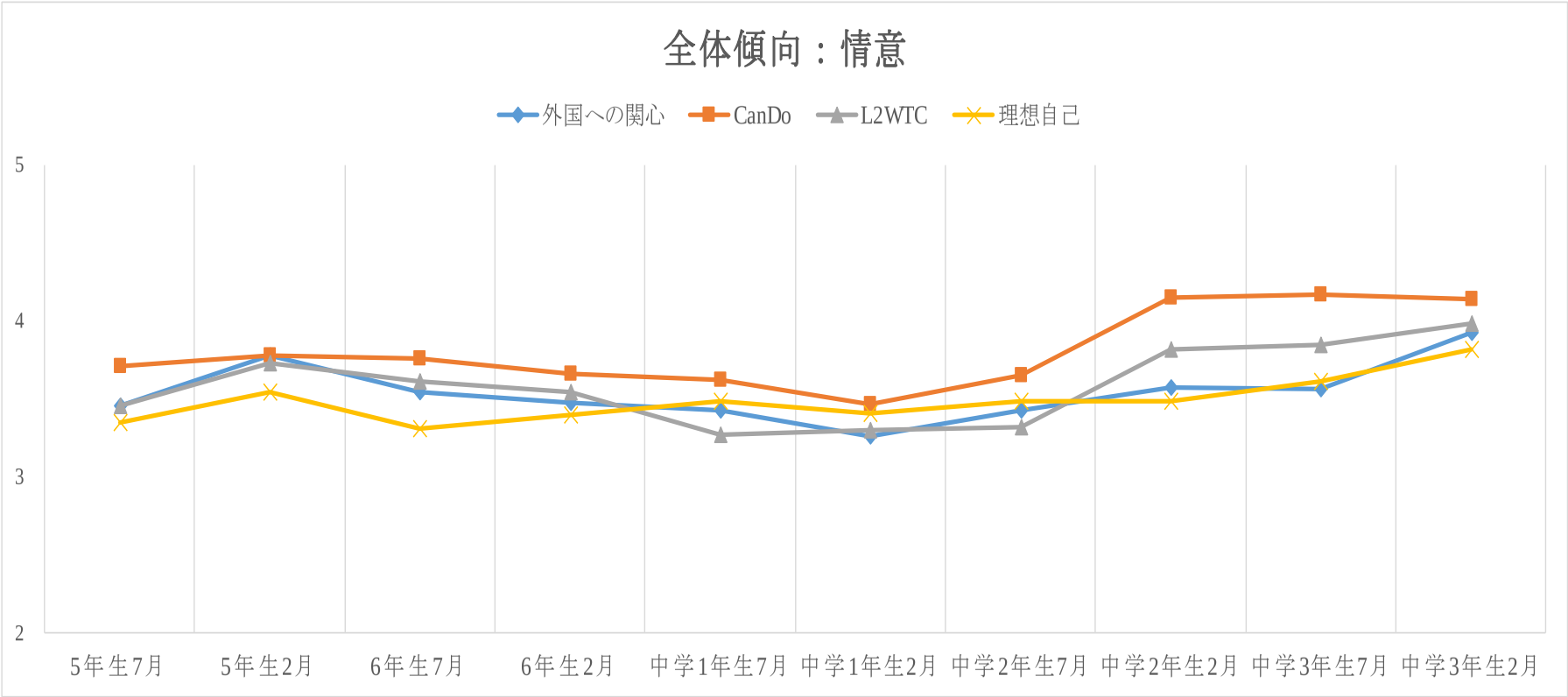


図 6．小学校 5 年生～中学校 3 年生にかけての情意の変化

次に，研究課題 2「言語運用能力，動機づけ，情意に関する 5 年間の変化に関する個人差の特徴を捉える」ために階層的クラスター分析（ウォード法・ユークリッド距離）を実施した。デンドログラムによりカットオフポイントを決定したところ, 2 群に分かれ，各クラスターはそれぞれに 11 人ずつ分類された。表 5～表 6, 図 7～図 12 に示されるように, Cluster 1 は言語運用能力，動機づけ，情意は上位群であり, Cluster 2 は言語運用能力，動機づけ，情意の全てが下位群となった。全体傾向（図 4）によると中学校 3 年生段階で言語運用能力が 7 月と 2 月時点で比較すると低下する傾向を示していたが, Cluster 1(上位群)については上昇する傾向があり, Cluster 2 (下位群)は低下する傾向を示すため，全体傾向の低下は下位群に低下の特徴や傾向があることが明らかになった。特に上位群では，自律性，外国への関心, L2WTC, Can-Do，理想自己が 3 年生に向けて上昇していく傾向にあり，下位群では Can-Do は上昇する傾向にあるものの，内発的動機づけが低下する傾向にあることを明らかにした。この結果は，大学英語学習者を対象とした Nishida (2013)の研究結果と同一の見解である。

表 5．言語運用能力に関わる個人差の特徴

		小学校5年生7月		小学校5年生2月		小学校6年生7月		小学校6年生2月		中学校1年生7月	
		M	*sd*	*M*	*sd*	*M*	*sd*	*M*	*sd*	*M*	*sd*
Cluster 1	（11名）	13.00	1.34	14.18	0.98	14.27	0.79	14.36	0.50	22.00	3.10
Cluster 2	（11名）	10.27	1.68	12.82	1.25	14.09	1.04	13.82	0.60	19.45	1.51

		中学校1年生2月		中学校2年生7月		中学校2年生2月		中学校3年生7月		中学校3年生2月	
		M	*sd*	*M*	*sd*	*M*	*sd*	*M*	*sd*	*M*	*sd*
Cluster 1	（11名）	23.45	4.18	1049.36	37.10	1083.45	19.00	777.82	20.15	796.18	5.74
Cluster 2	（11名）	21.64	3.23	937.82	41.30	1004.91	61.58	712.73	78.24	677.82	84.05

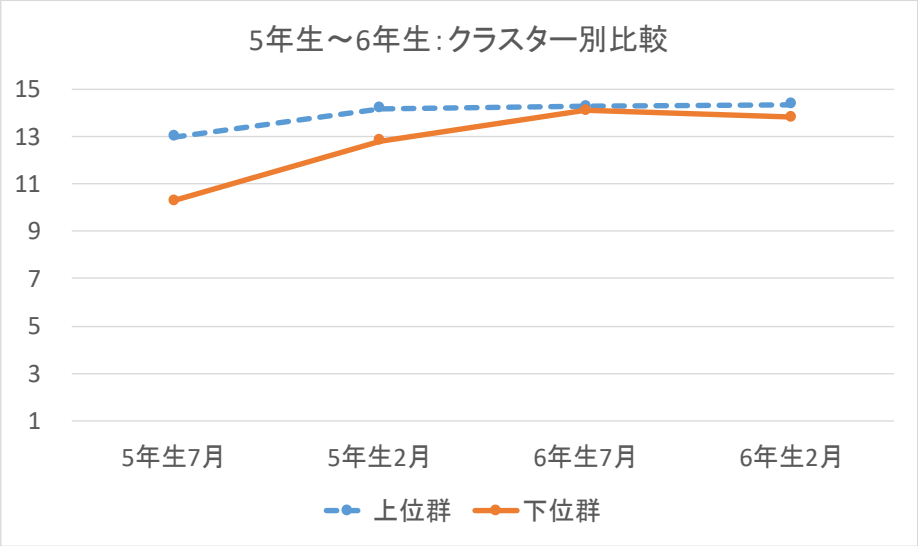


図 7．小学校段階の言語運用能力の変化

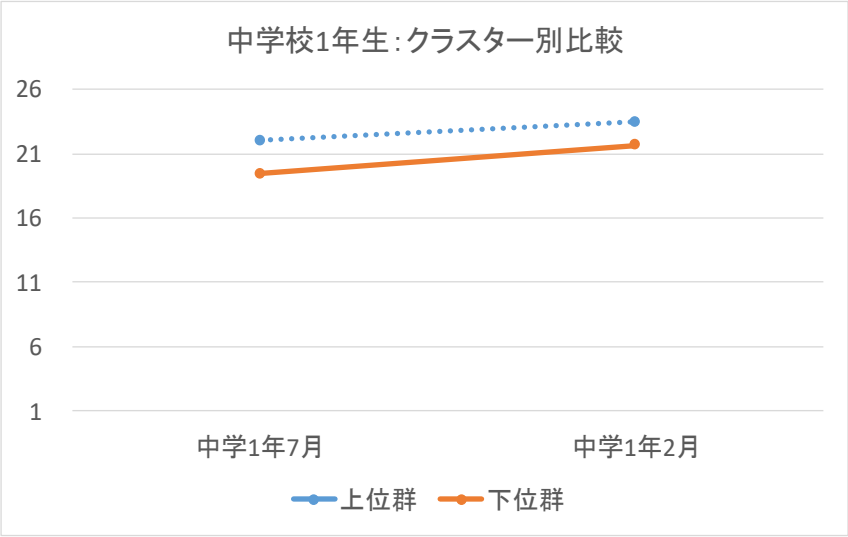


図 8.　中学校 1 年生段階の言語運用能力の変化

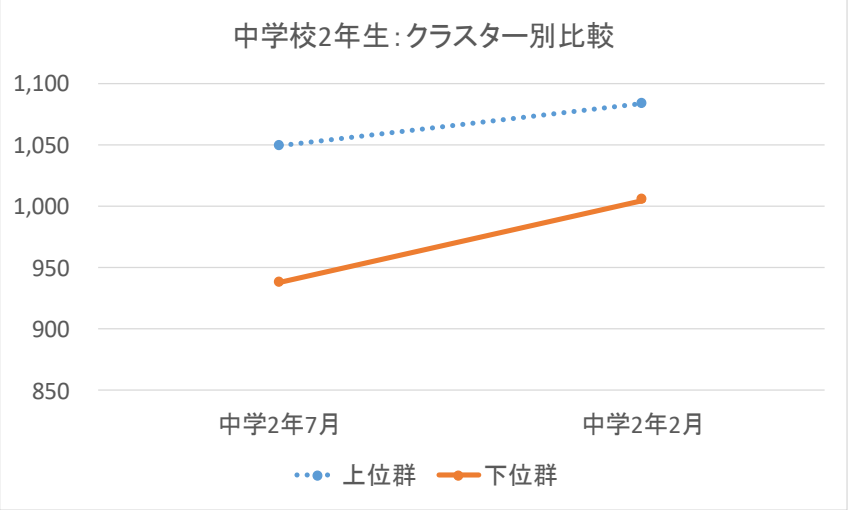


図 9.　中学校 2 年生段階の言語運用能力の変化

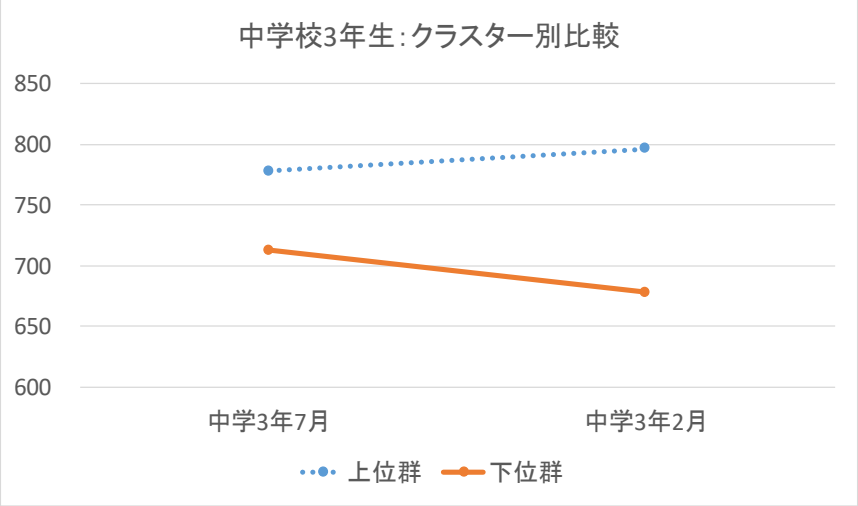


図 10.　中学校 3 年生段階の言語運用能力の変化

表 6. クラスター分析別比較：記述統計

		自律性		有能性		関係性		内発的動機づけ	
		M	*sd*	*M*	*sd*	*M*	*sd*	*M*	*sd*
小学校5年生7月	Cluster 1	3.09	0.55	3.20	0.64	3.98	0.38	4.18	0.67
	Cluster 2	3.09	1.15	3.32	1.13	3.98	0.64	3.73	1.26
小学校5年生2月	Cluster 1	3.61	0.53	3.61	0.68	4.25	0.37	4.21	0.64
	Cluster 2	2.96	1.01	3.32	0.98	4.11	0.50	3.82	1.29
小学校6年生7月	Cluster 1	3.20	0.73	3.36	0.79	3.98	0.56	3.91	0.88
	Cluster 2	2.64	0.96	3.23	0.93	3.93	0.46	3.12	0.89
小学校6年生2月	Cluster 1	3.07	0.72	3.59	0.64	4.07	0.48	4.00	0.45
	Cluster 2	2.41	0.74	2.98	0.84	3.59	0.64	3.09	0.98
中学校1年生7月	Cluster 1	3.57	0.54	3.81	0.56	3.98	0.77	4.18	0.82
	Cluster 2	2.59	0.74	2.98	0.90	3.95	0.67	2.58	0.99
中学校1年2月	Cluster 1	3.61	0.96	3.75	0.68	4.02	0.75	4.15	0.89
	Cluster 2	2.68	1.11	3.23	0.72	3.87	0.57	2.64	1.12
中学校2年生7月	Cluster 1	3.57	0.54	3.81	0.56	3.98	0.77	4.18	0.82
	Cluster 2	2.59	0.74	2.98	0.90	3.95	0.67	2.55	0.96
中学校2年生2月	Cluster 1	3.82	0.63	3.80	0.64	4.10	0.72	4.24	0.86
	Cluster 2	2.80	0.84	2.98	0.55	3.91	0.84	2.64	1.33
中学校3年生7月	Cluster 1	3.89	0.55	3.84	0.62	4.14	0.48	4.42	0.47
	Cluster 2	3.05	0.86	3.39	0.47	3.89	0.78	2.70	1.07
中学校3年生2月	Cluster 1	4.23	0.48	4.09	0.65	4.52	0.47	4.64	0.41
	Cluster 2	2.73	0.91	3.20	0.63	3.66	1.09	2.85	1.19

		外国への関心		CanDo		L2WTC		理想自己	
		M	*sd*	*M*	*sd*	*M*	*sd*	*M*	*sd*
小学校5年生7月	Cluster 1	3.52	0.90	3.86	0.53	3.50	0.89	3.33	0.84
	Cluster 2	3.39	1.22	3.55	0.70	3.41	1.36	3.36	0.85
小学校5年生2月	Cluster 1	4.00	0.63	3.88	0.81	3.64	0.67	3.85	0.67
	Cluster 2	3.55	0.87	3.68	0.65	3.82	0.84	3.24	0.76
小学校6年生7月	Cluster 1	3.67	0.77	3.77	0.68	3.59	1.04	3.45	0.89
	Cluster 2	3.42	0.91	3.75	0.66	3.64	0.71	3.15	0.89
小学校6年生2月	Cluster 1	3.70	0.69	3.73	0.84	3.68	0.72	3.70	0.55
	Cluster 2	3.24	0.92	3.59	0.58	3.41	1.07	3.09	0.86
中学校1年生7月	Cluster 1	3.82	0.69	4.16	0.58	3.23	1.01	3.76	0.84
	Cluster 2	3.03	1.08	3.09	0.81	3.32	0.93	3.21	0.81
中学校1年2月	Cluster 1	3.48	0.89	3.86	0.57	3.55	0.96	3.79	0.73
	Cluster 2	3.03	1.23	3.07	0.74	3.05	1.29	3.03	1.06
中学校2年生7月	Cluster 1	3.82	0.69	4.20	0.52	3.32	0.81	3.76	0.92
	Cluster 2	3.03	1.08	3.09	0.81	3.32	0.93	3.21	0.81
中学校2年生2月	Cluster 1	4.06	0.76	4.48	0.53	4.00	0.77	3.82	0.83
	Cluster 2	3.09	1.14	3.81	0.79	3.64	1.21	3.15	1.17
中学校3年生7月	Cluster 1	4.09	0.60	4.50	0.45	3.82	0.78	4.12	0.52
	Cluster 2	3.03	1.25	3.84	0.57	3.86	0.95	3.09	0.88
中学校3年生2月	Cluster 1	4.58	0.56	4.45	0.50	4.14	0.71	4.55	0.52
	Cluster 2	3.27	1.18	3.82	0.75	3.82	0.98	3.09	0.93

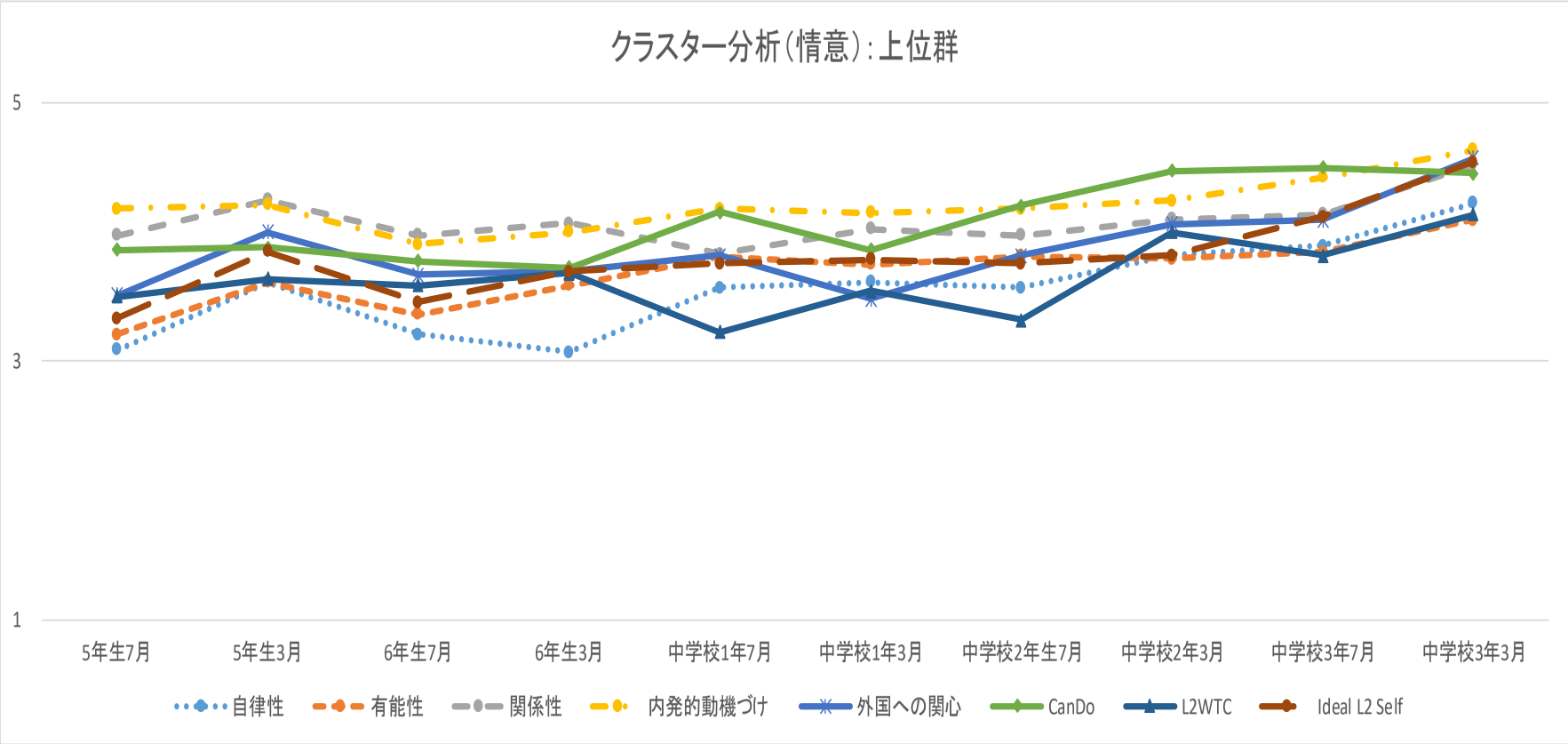


図 11．クラスター分析（情意）：上位群の変化の傾向

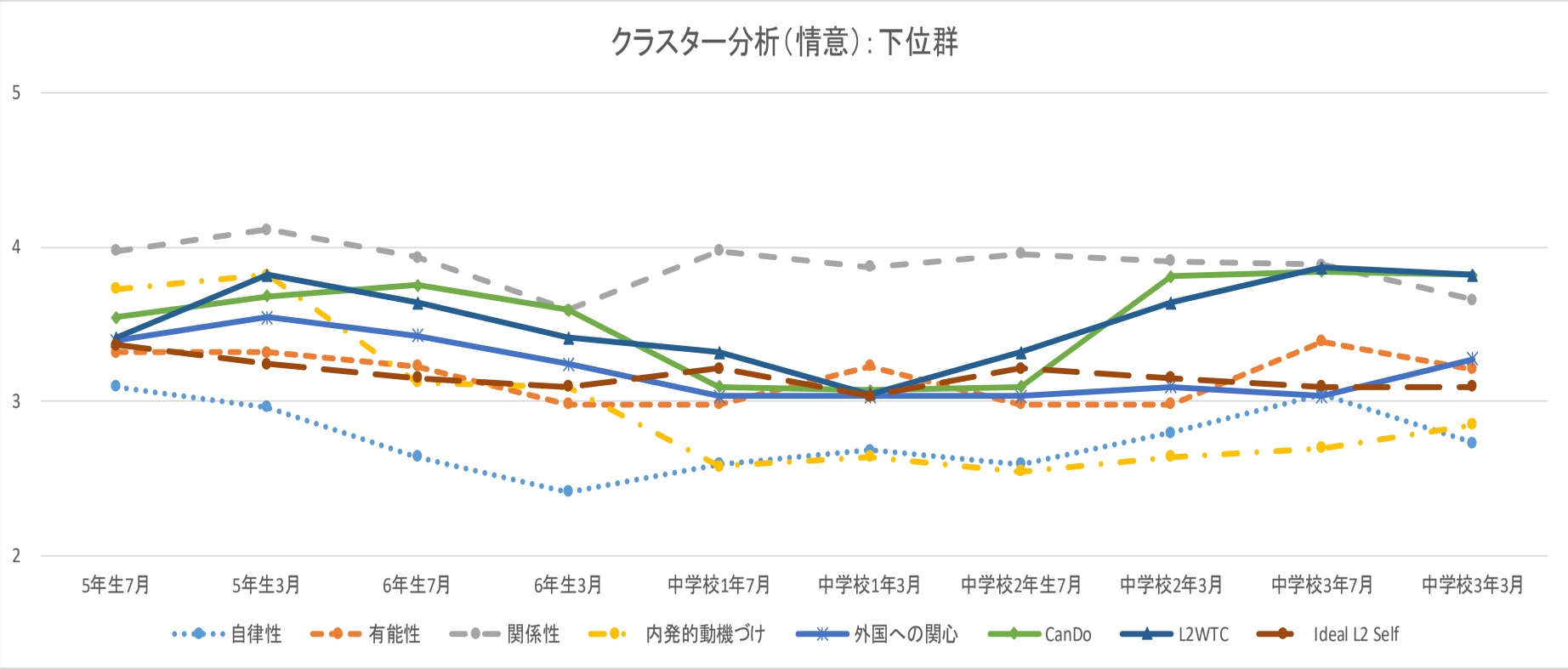
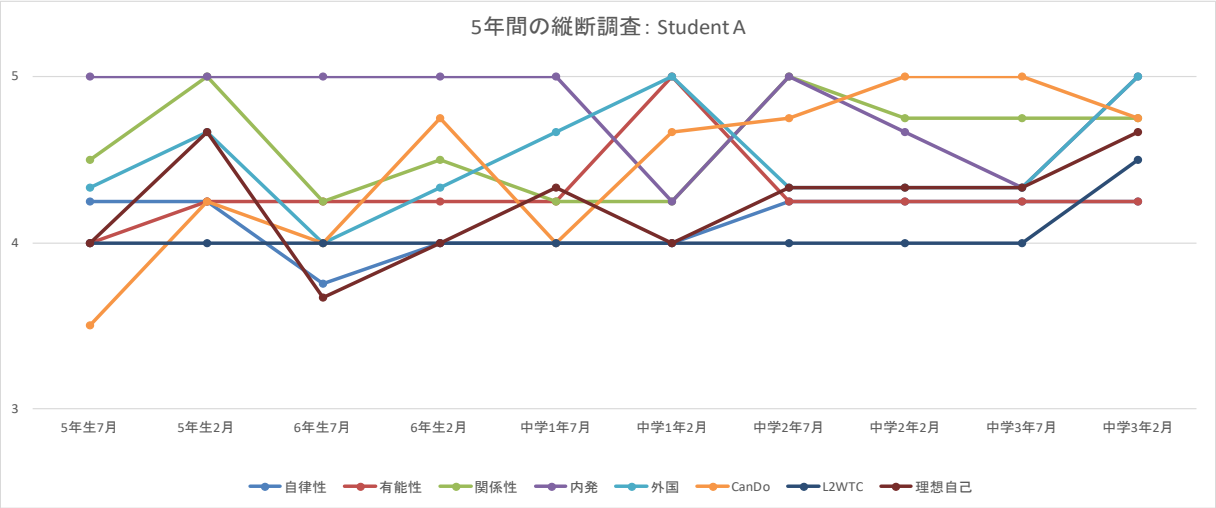
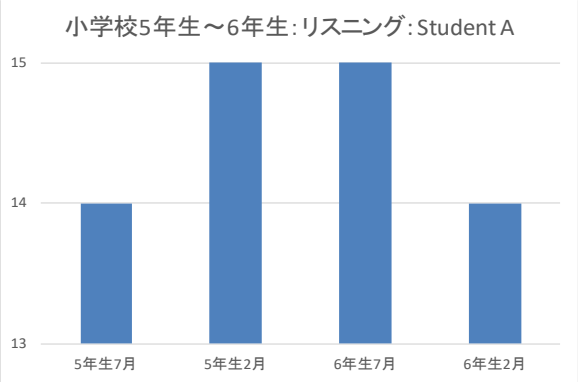


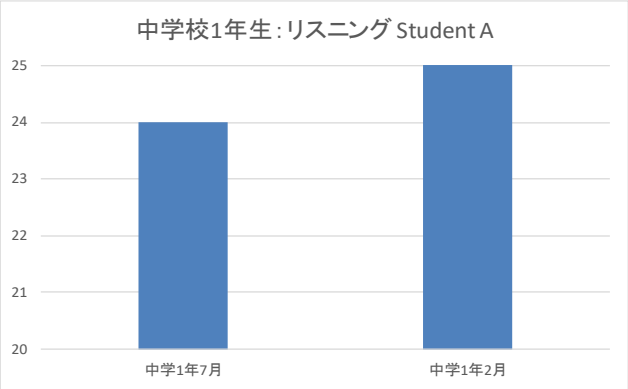
図 12.　クラスター分析（情意）：下位群の変化の傾向

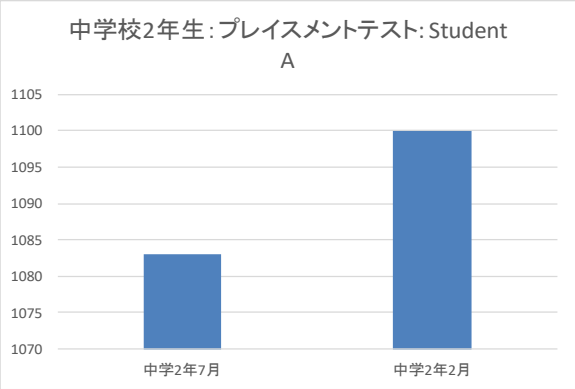
次に、生徒１～生徒２２の個々の生徒についての 5 年間の言語的側面と情意面の変化の個別の変化の傾向を示していく。各クラスターにおいては学習者群に特徴があるように、個々の学習者にも様々な変化の傾向が見られる。例えば、生徒 2, 7, 10, 20, 21 のように、全ての情意要因が 5 年間を通して時間の経過に伴って低下していく傾向にある学習者もあり、個々の学習者が時間の経過に伴って様々な trajectory を示しながら、英語学習に向き合っていることがわかる。また生徒 1, 4, 5, 6, 10, 16 のように、全体的に上昇する傾向もあり、生徒 4 のように中学校 2 年生 2 月の段階において情意が突然上昇するような学習者傾向があり、この生徒については、Listening についても中学校 2 年生 2 月段階で上昇が示されてる。また生徒 15 のように、上面については 5 年間を通して維持をし続けるものの、言語運用能力結果については、中学校 3 年生段階で Reading, Listening ともに低下をし、言語運用能力の全体傾向も低下をしていると様々に個々の学習者が時間の経過に伴う言語面・情意面の変化の傾向を示すことを明らかにした。

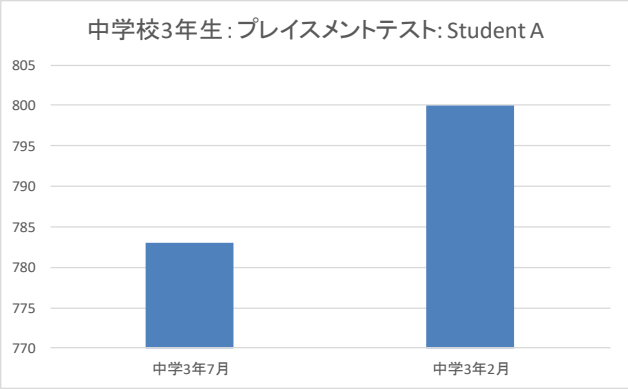
生徒 1

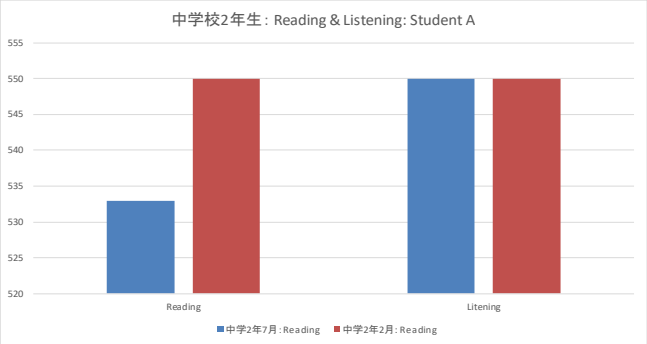

5年間の縦断調査：Student A
5
4
3
5年生7月
5年生2月
6年生7月
6年生2月
中学1年7月
中学1年2月
中学2年7月
中学2年2月
中学3年7月
中学3年2月
自律性
有能性
関係性
内発
外国
CanDo
L2WTC
理想自己

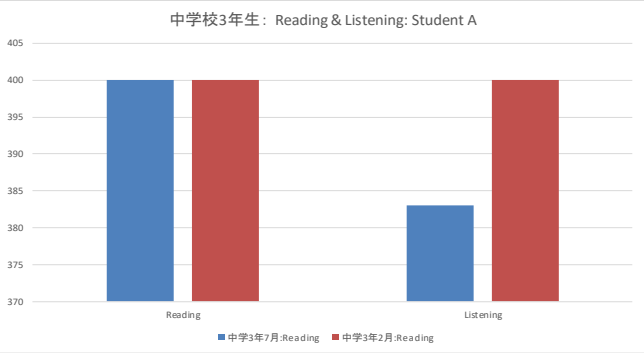

小学校5年生～6年生：リスニング：Student A
15
14
13
5年生7月
5年生2月
6年生7月
6年生2月


中学校1年生：リスニング Student A
25
24
23
22
21
20
中学1年7月
中学1年2月

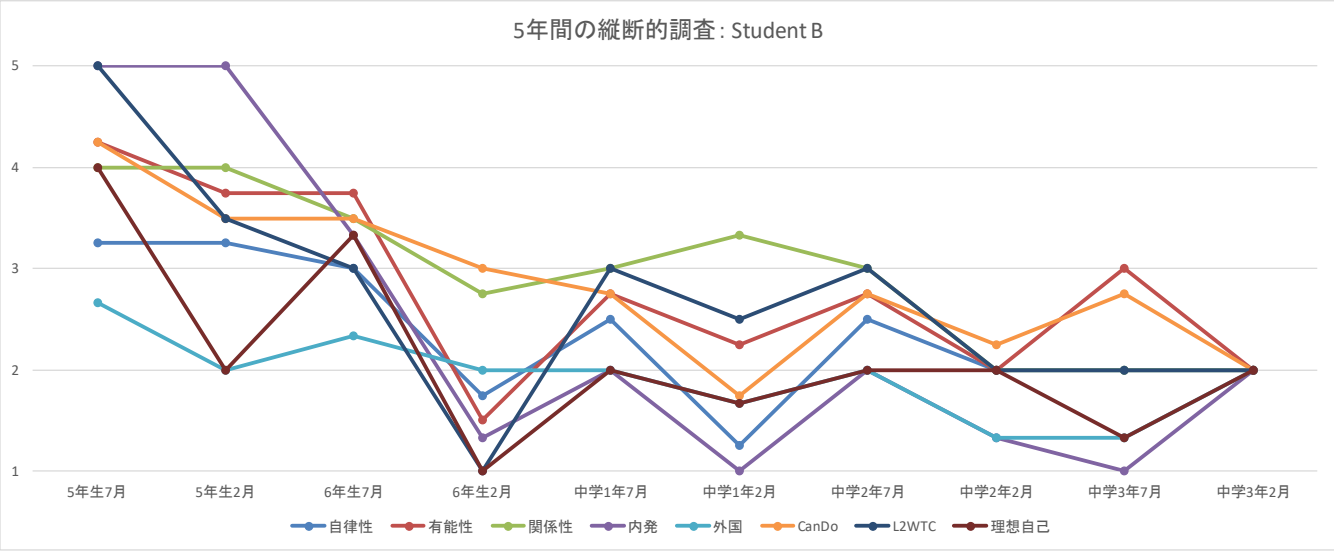

中学校2年生：プレイスメントテスト：Student A
1105
1100
1095
1090
1085
1080
1075
1070
中学2年7月
中学2年2月

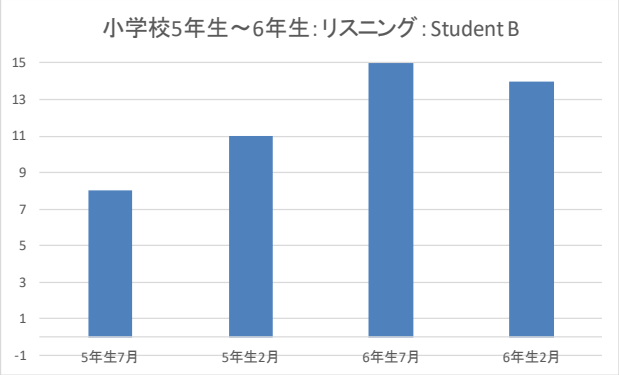

中学校3年生：プレイスメントテスト：Student A
805
800
795
790
785
780
775
770
中学3年7月
中学3年2月

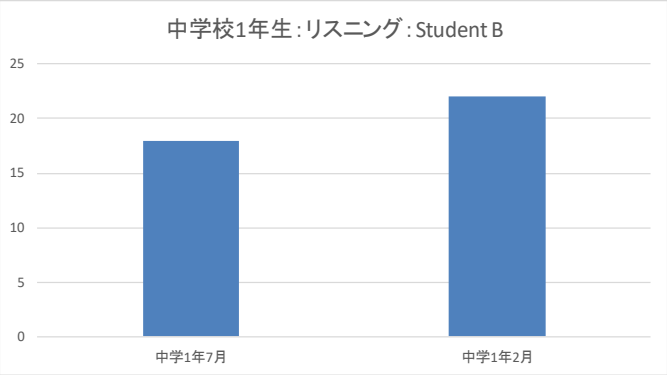

中学校2年生：Reading & Listening: Student A
555
550
545
540
535
530
525
520
Reading
Litening
中学2年7月：Reading
中学2年2月：Reading

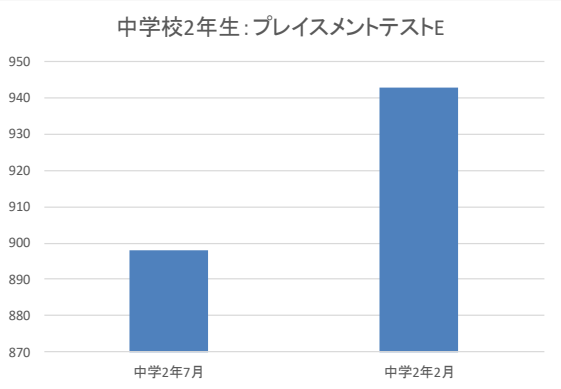

中学校3年生： Reading & Listening: Student A
405
400
395
390
385
380
375
370
Reading
Listening
中学3年7月:Reading
中学3年2月:Reading

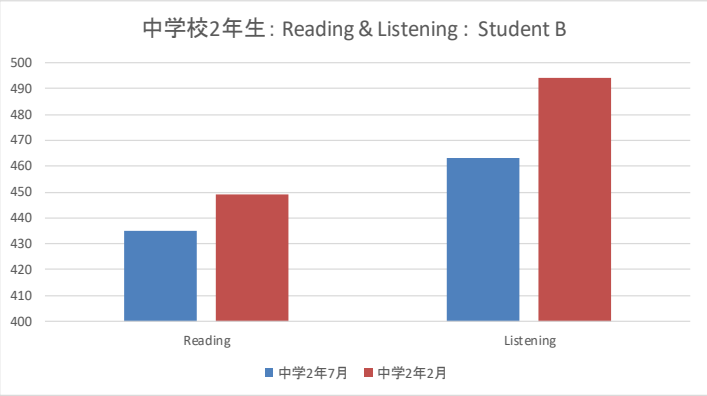
生徒２

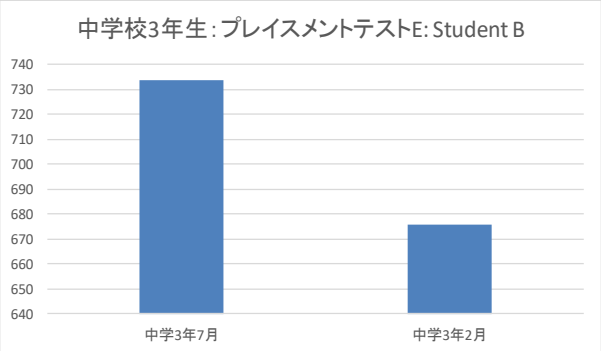

5年間の縦断的調査 : Student B
5
4
3
2
1
5年生7月
5年生2月
6年生7月
6年生2月
中学1年7月
中学1年2月
中学2年7月
中学2年2月
中学3年7月
中学3年2月
自律性
有能性
関係性
内発
外国
CanDo
L2WTC
理想自己

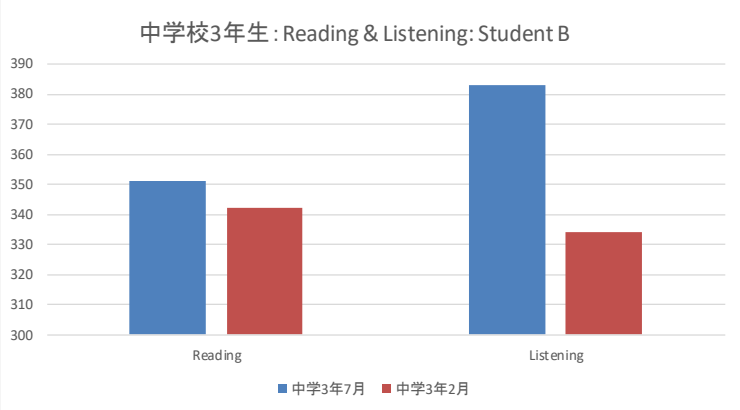

小学校5年生～6年生 : リスニング : Student B
15
13
11
9
7
5
3
1
-1
5年生7月
5年生2月
6年生7月
6年生2月


中学校1年生 : リスニング : Student B
25
20
15
10
5
0
中学1年7月
中学1年2月

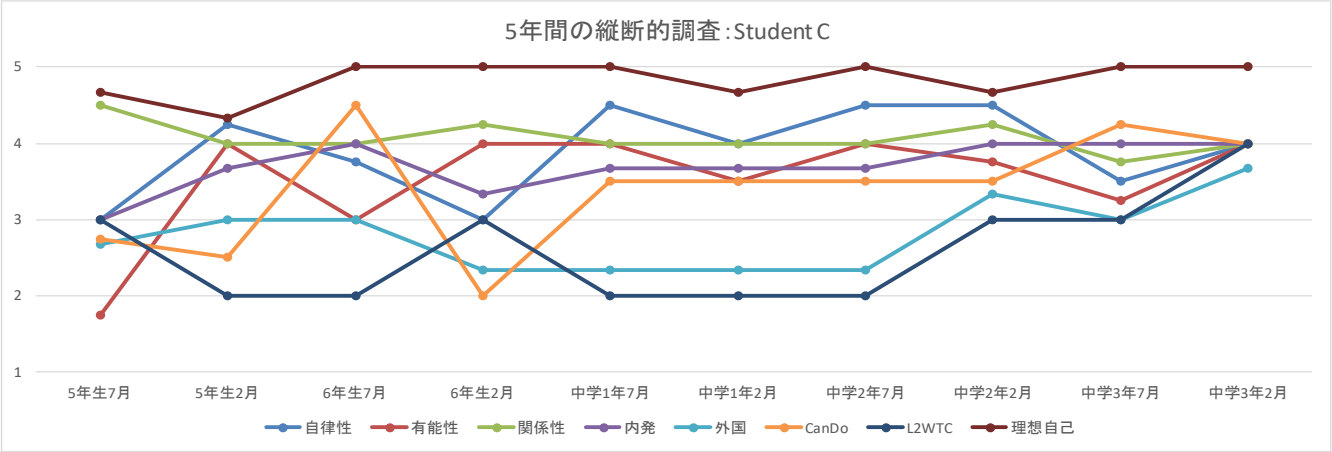

中学校2年生 : プレイスメントテストE
950
940
930
920
910
900
890
880
870
中学2年7月
中学2年2月

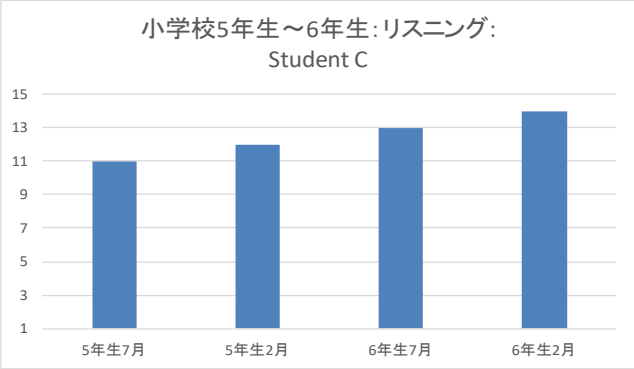

中学校2年生 : Reading & Listening : Student B
500
490
480
470
460
450
440
430
420
410
400
Reading
Listening
中学2年7月
中学2年2月

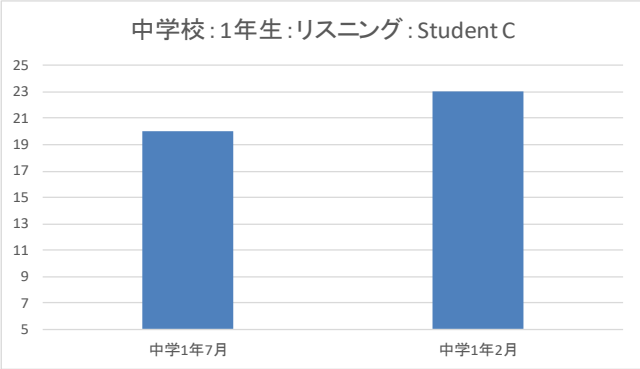

中学校3年生 : プレイスメントテストE: Student B
740
730
720
710
700
690
680
670
660
650
640
中学3年7月
中学3年2月

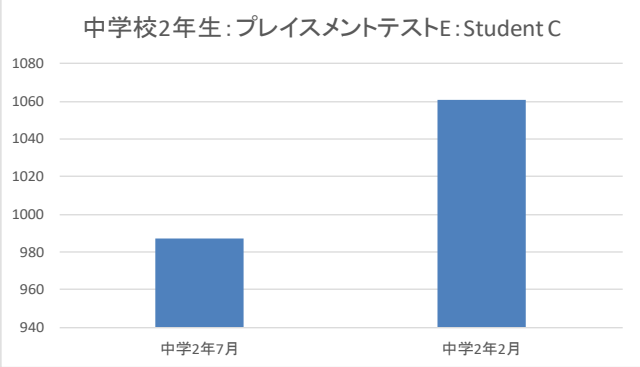

中学校3年生 : Reading & Listening: Student B
390
380
370
360
350
340
330
320
310
300
Reading
Listening
中学3年7月
中学3年2月

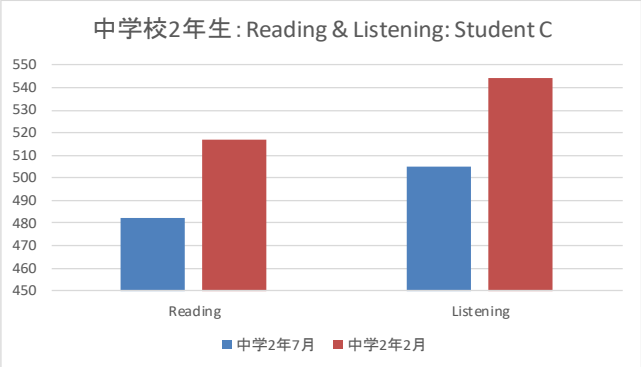
生徒 3

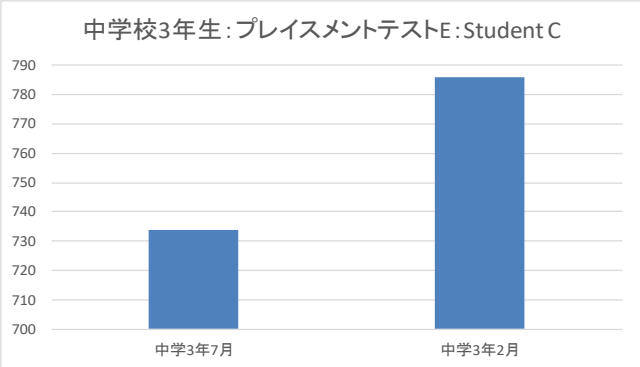

5年間の縦断的調査 : Student C
5
4
3
2
1
5年生7月
5年生2月
6年生7月
6年生2月
中学1年7月
中学1年2月
中学2年7月
中学2年2月
中学3年7月
中学3年2月
自律性
有能性
関係性
内発
外国
CanDo
L2WTC
理想自己

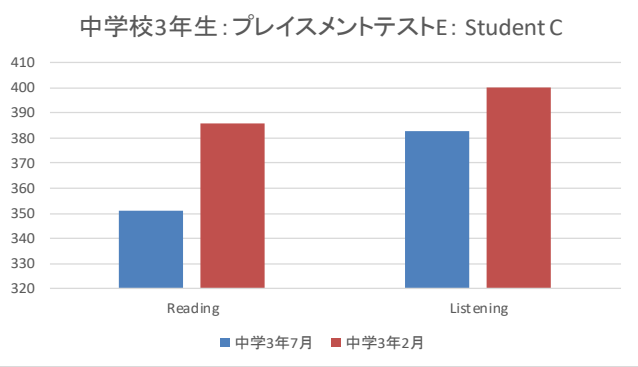

小学校5年生～6年生 : リスニング : Student C
15
13
11
9
7
5
3
1
5年生7月
5年生2月
6年生7月
6年生2月


中学校 : 1年生 : リスニング : Student C
25
23
21
19
17
15
13
11
9
7
5
中学1年7月
中学1年2月

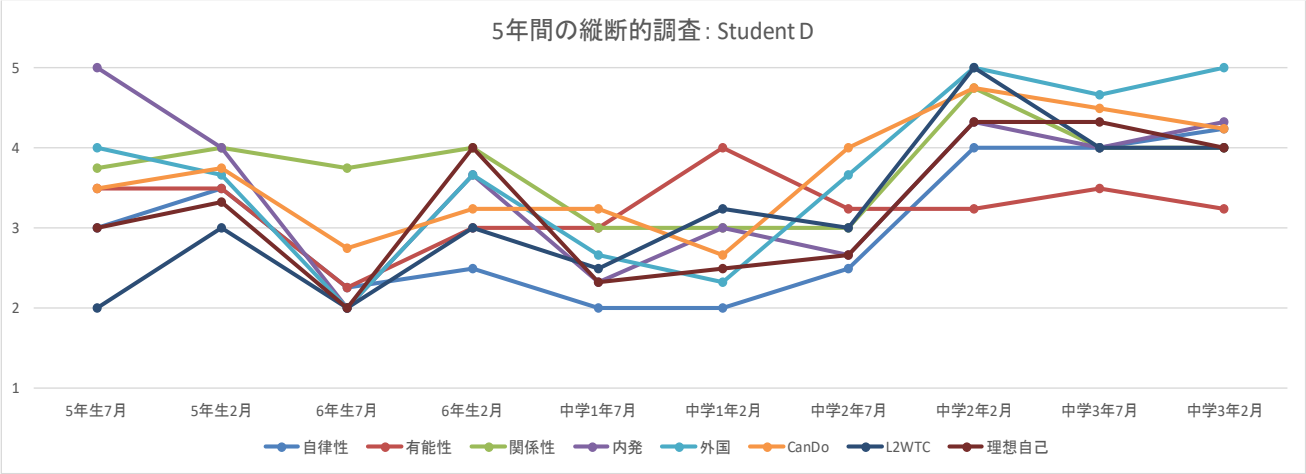

中学校2年生 : プレイスメントテストE : Student C
1080
1060
1040
1020
1000
980
960
940
中学2年7月
中学2年2月

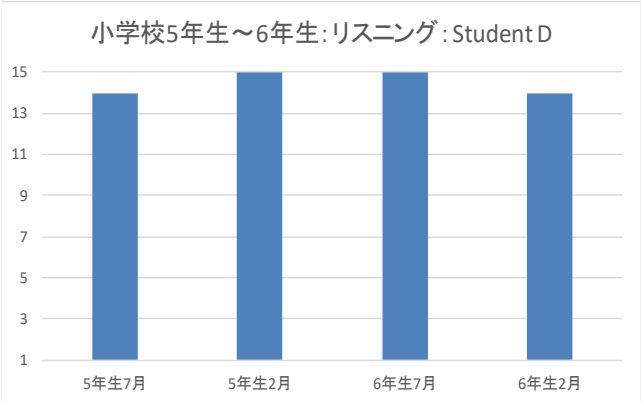

中学校2年生 : Reading & Listening: Student C
550
540
530
520
510
500
490
480
470
460
450
Reading
Listening
中学2年7月
中学2年2月

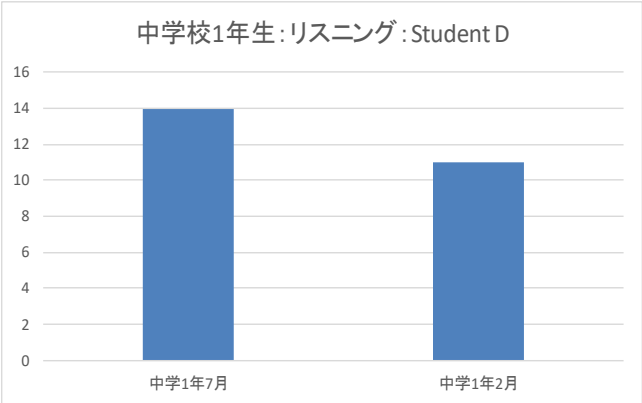

中学校3年生 : プレイスメントテストE : Student C
790
780
770
760
750
740
730
720
710
700
中学3年7月
中学3年2月

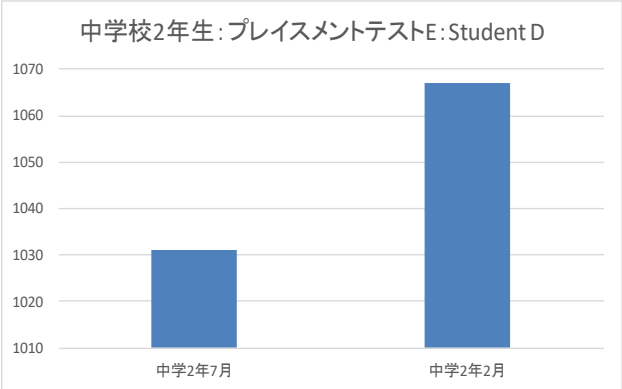

中学校3年生 : プレイスメントテストE : Student C
410
400
390
380
370
360
350
340
330
320
Reading
Listening
中学3年7月
中学3年2月

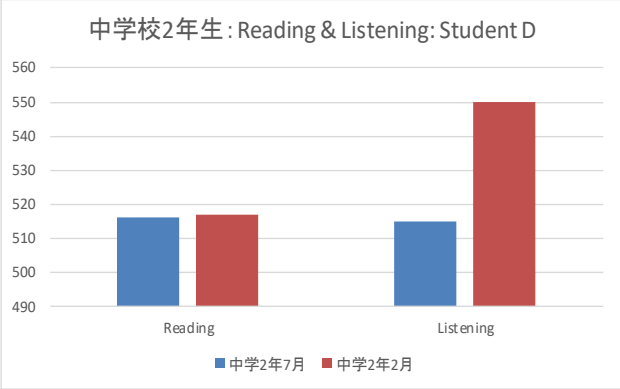
生徒 4

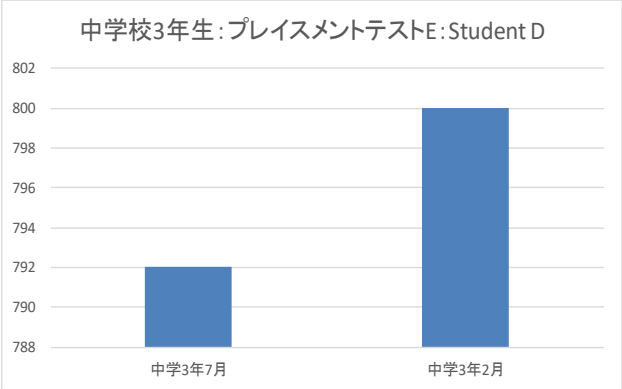

5年間の縦断的調査 : Student D
5
4
3
2
1
5年生7月
5年生2月
6年生7月
6年生2月
中学1年7月
中学1年2月
中学2年7月
中学2年2月
中学3年7月
中学3年2月
自律性
有能性
関係性
内発
外国
CanDo
L2WTC
理想自己

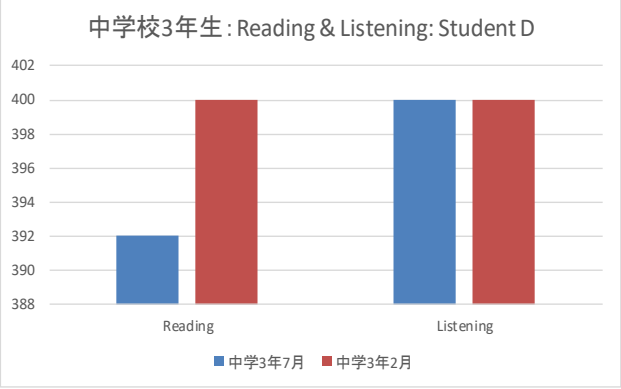

小学校5年生～6年生 : リスニング : Student D
15
13
11
9
7
5
3
1
5年生7月
5年生2月
6年生7月
6年生2月


中学校1年生 : リスニング : Student D
16
14
12
10
8
6
4
2
0
中学1年7月
中学1年2月

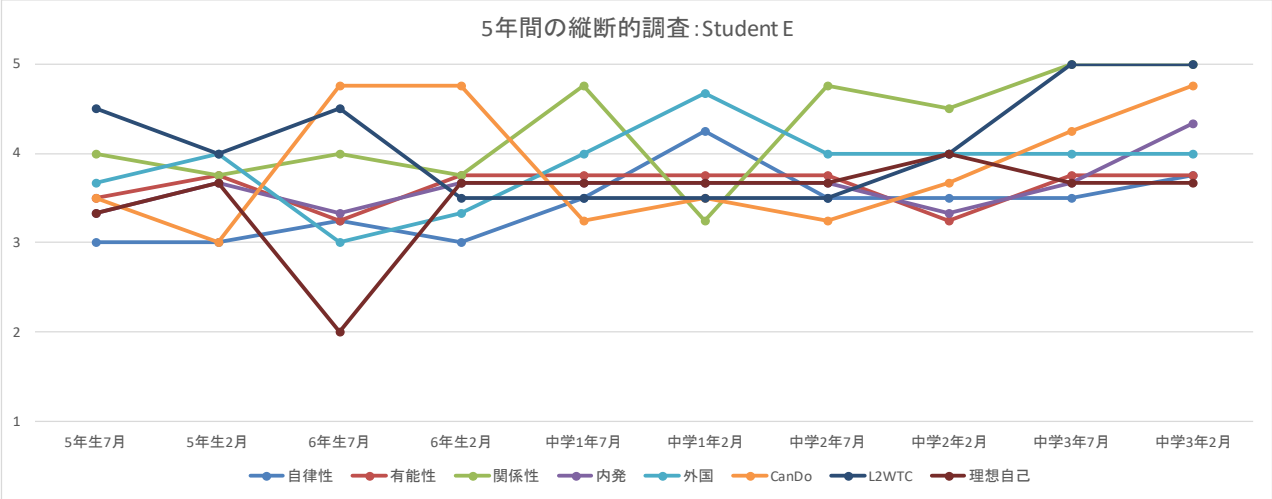

中学校2年生 : プレイスメントテストE : Student D
1070
1060
1050
1040
1030
1020
1010
中学2年7月
中学2年2月

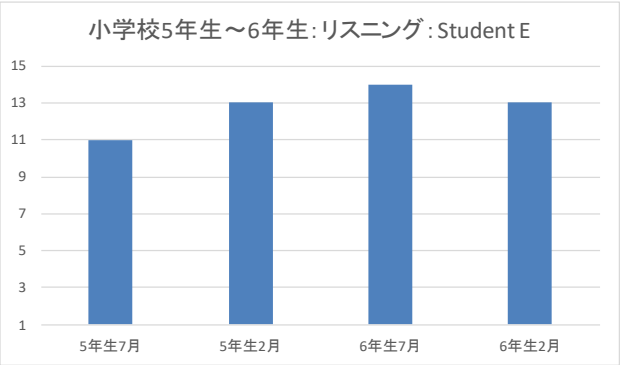

中学校2年生 : Reading & Listening: Student D
560
550
540
530
520
510
500
490
Reading
Listening
中学2年7月
中学2年2月

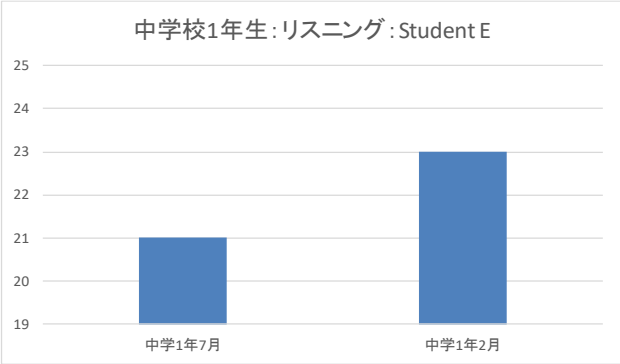

中学校3年生 : プレイスメントテストE : Student D
802
800
798
796
794
792
790
788
中学3年7月
中学3年2月

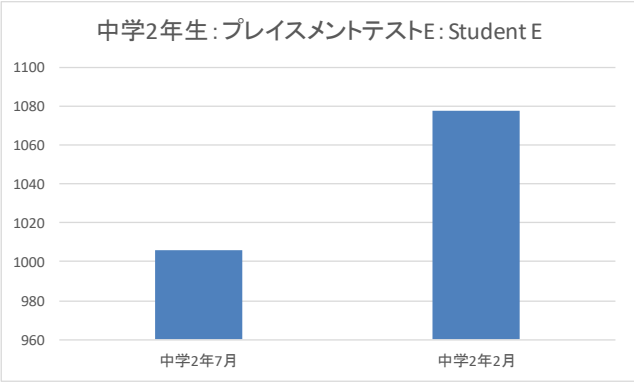

中学校3年生 : Reading & Listening: Student D
402
400
398
396
394
392
390
388
Reading
Listening
中学3年7月
中学3年2月

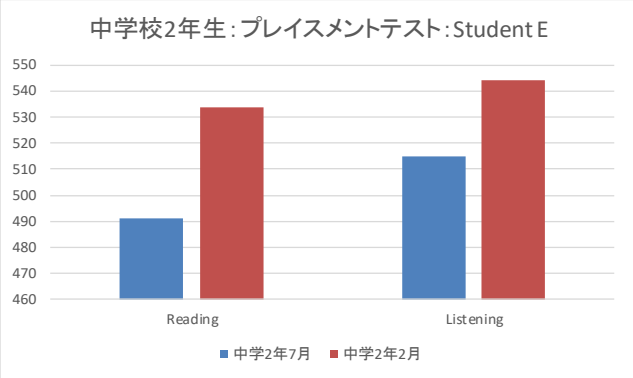
生徒 5

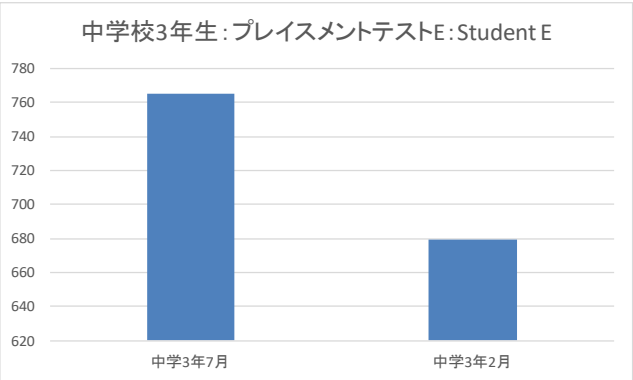

5年間の縦断的調査 : Student E
5
4
3
2
1
5年生7月
5年生2月
6年生7月
6年生2月
中学1年7月
中学1年2月
中学2年7月
中学2年2月
中学3年7月
中学3年2月
自律性
有能性
関係性
内発
外国
CanDo
L2WTC
理想自己

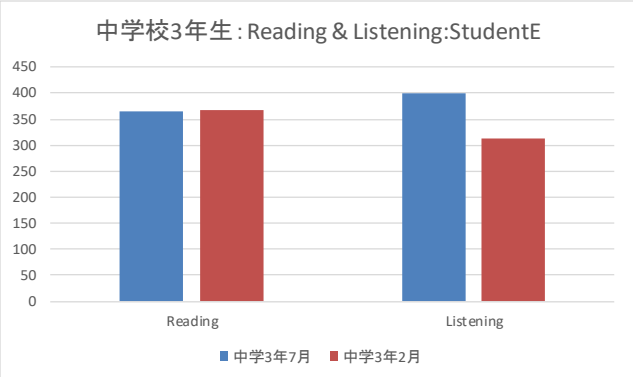

小学校5年生～6年生 : リスニング : Student E
15
13
11
9
7
5
3
1
5年生7月
5年生2月
6年生7月
6年生2月


中学校1年生 : リスニング : Student E
25
24
23
22
21
20
19
中学1年7月
中学1年2月

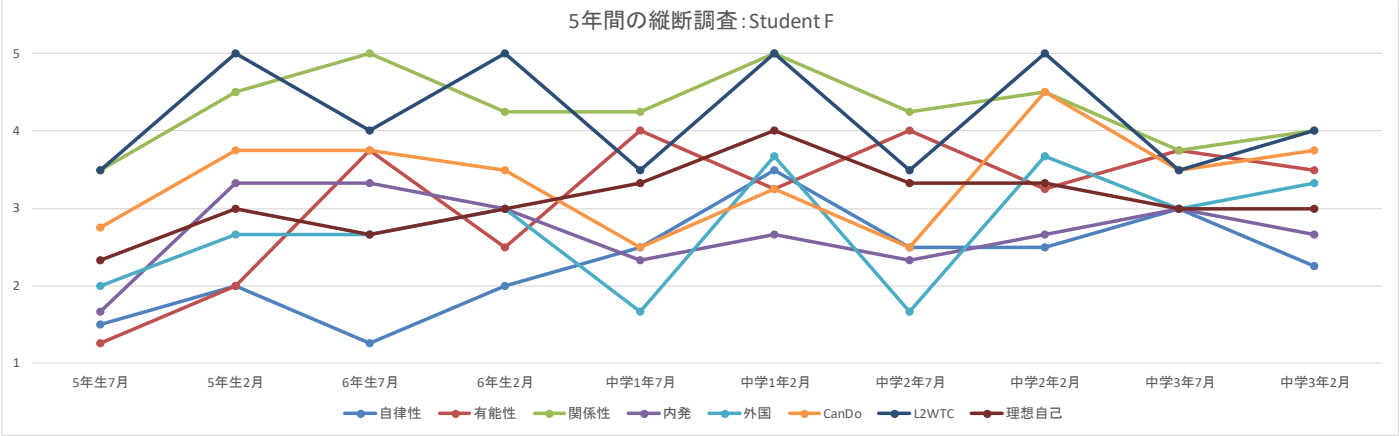

中学2年生 : プレイスメントテストE : Student E
1100
1080
1060
1040
1020
1000
980
960
中学2年7月
中学2年2月

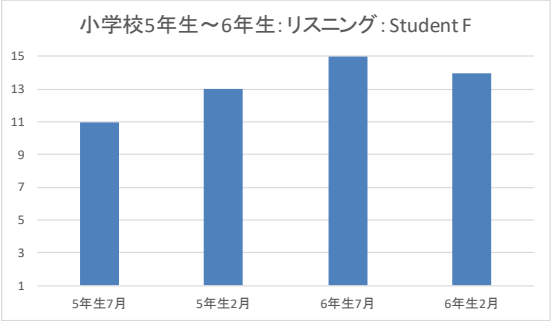

中学校2年生 : プレイスメントテスト : Student E
550
540
530
520
510
500
490
480
470
460
Reading
Listening
中学2年7月
中学2年2月

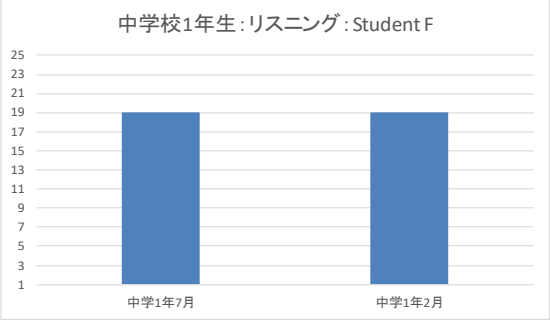

中学校3年生 : プレイスメントテストE : Student E
780
760
740
720
700
680
660
640
620
中学3年7月
中学3年2月

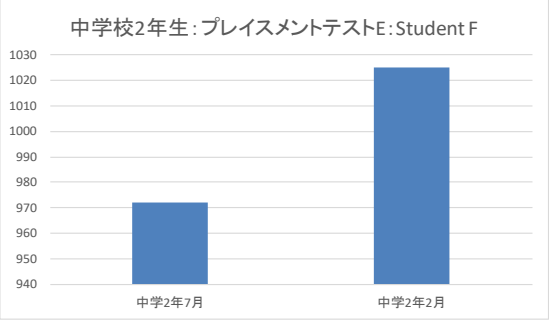

中学校3年生 : Reading & Listening:StudentE
450
400
350
300
250
200
150
100
50
0
Reading
Listening
中学3年7月
中学3年2月

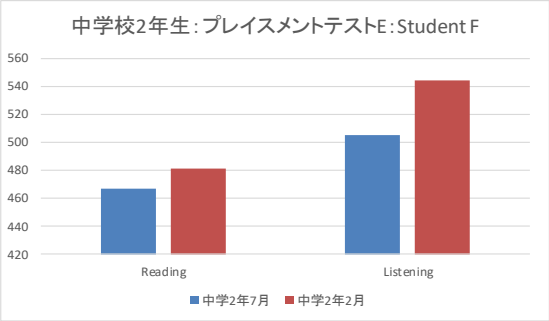
生徒 6

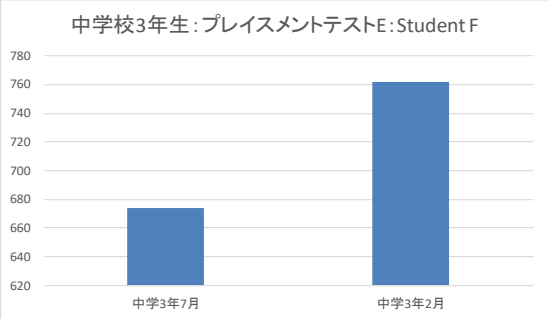

5年間の縦断調査 : Student F
5
4
3
2
1
5年生7月
5年生2月
6年生7月
6年生2月
中学1年7月
中学1年2月
中学2年7月
中学2年2月
中学3年7月
中学3年2月
自律性
有能性
関係性
内発
外国
CanDo
L2WTC
理想自己

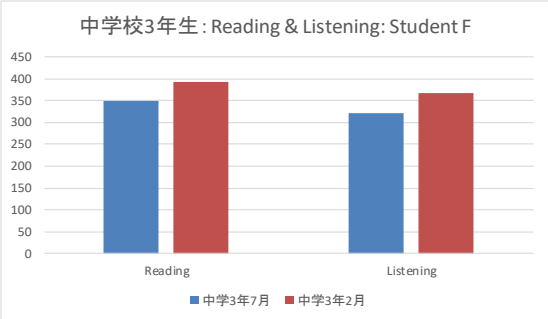

小学校5年生～6年生 : リスニング : Student F
15
13
11
9
7
5
3
1
5年生7月
5年生2月
6年生7月
6年生2月


中学校1年生 : リスニング : Student F
25
23
21
19
17
15
13
11
9
7
5
3
1
中学1年7月
中学1年2月

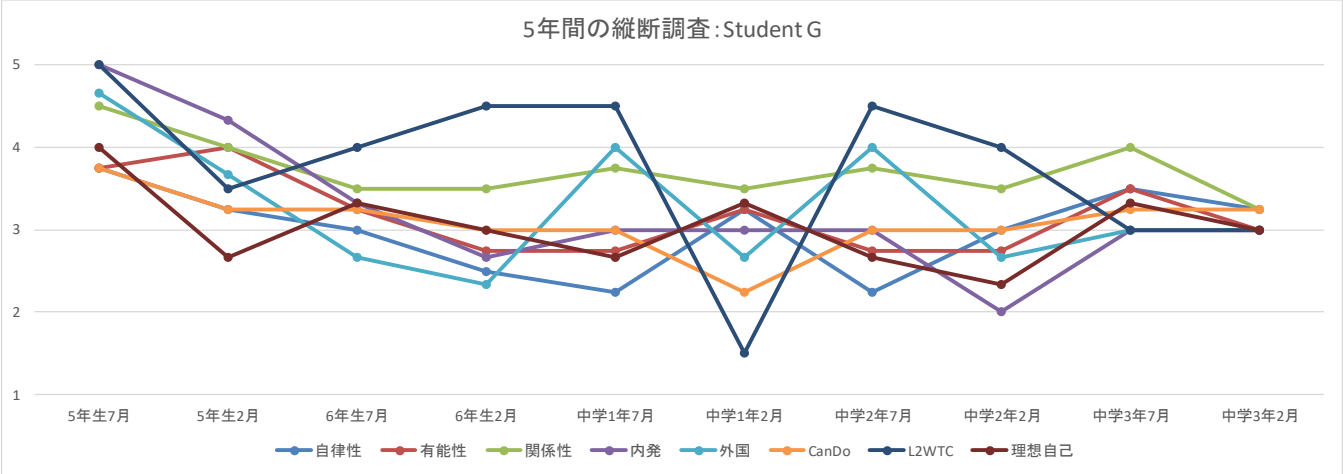

中学校2年生 : プレイスメントテストE : Student F
1030
1020
1010
1000
990
980
970
960
950
940
中学2年7月
中学2年2月

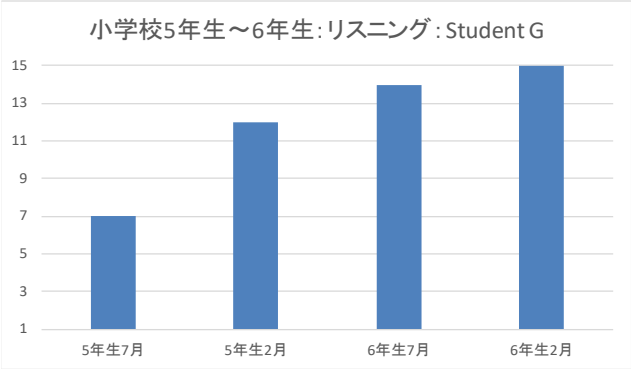

中学校2年生 : プレイスメントテストE : Student F
560
540
520
500
480
460
440
420
Reading
Listening
中学2年7月
中学2年2月

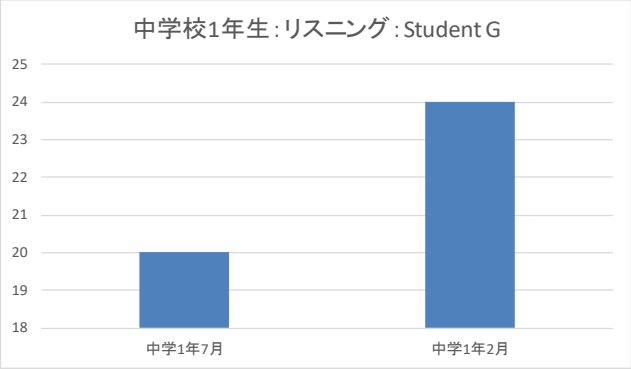

中学校3年生 : プレイスメントテストE : Student F
780
760
740
720
700
680
660
640
620
中学3年7月
中学3年2月

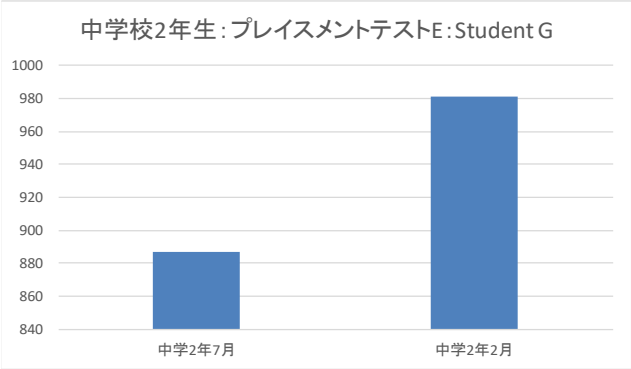

中学校3年生 : Reading & Listening: Student F
450
400
350
300
250
200
150
100
50
0
Reading
Listening
中学3年7月
中学3年2月

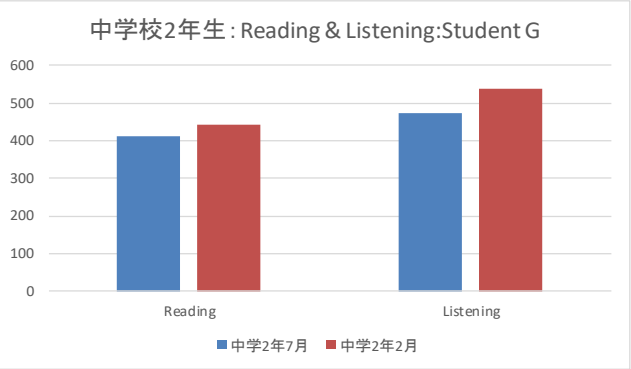
生徒 7

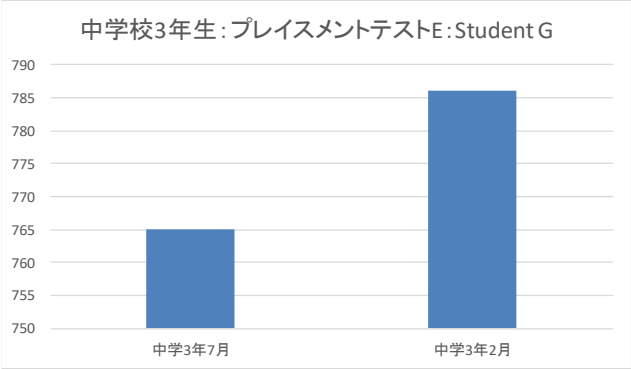

5年間の縦断調査 : Student G
5
4
3
2
1
5年生7月
5年生2月
6年生7月
6年生2月
中学1年7月
中学1年2月
中学2年7月
中学2年2月
中学3年7月
中学3年2月
自律性
有能性
関係性
内発
外国
CanDo
L2WTC
理想自己

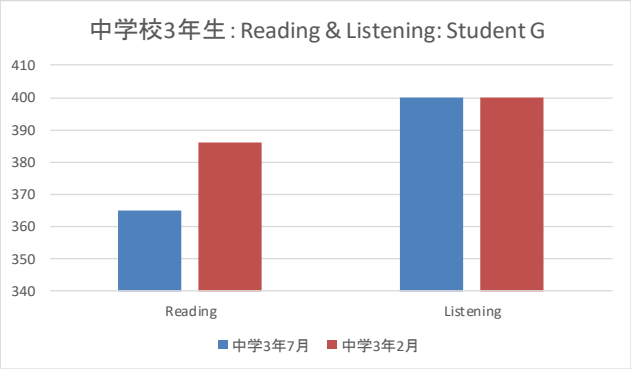

小学校5年生～6年生 : リスニング : Student G
15
13
11
9
7
5
3
1
5年生7月
5年生2月
6年生7月
6年生2月


中学校1年生 : リスニング : Student G
25
24
23
22
21
20
19
18
中学1年7月
中学1年2月

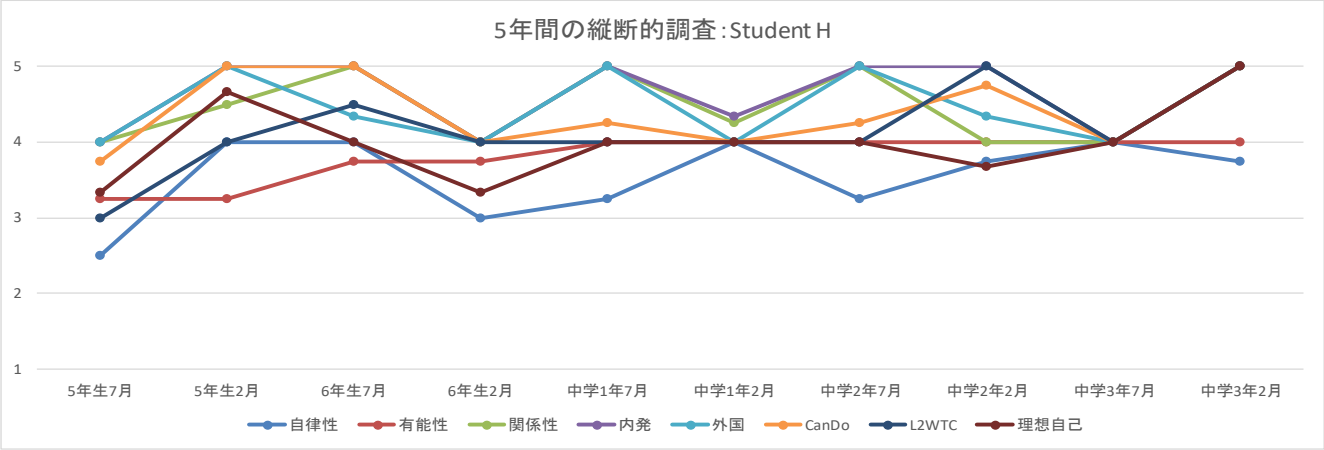

中学校2年生 : プレイスメントテストE : Student G
1000
980
960
940
920
900
880
860
840
中学2年7月
中学2年2月

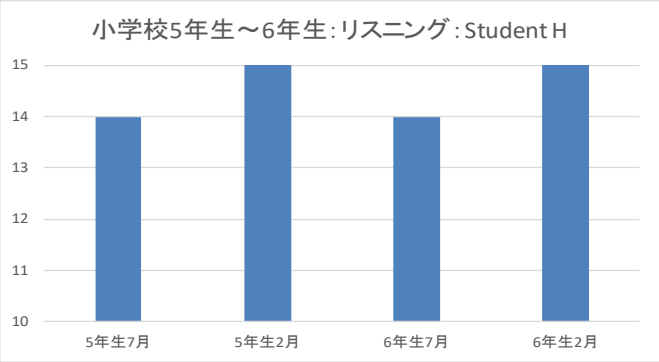

中学校2年生 : Reading & Listening:Student G
600
500
400
300
200
100
0
Reading
Listening
中学2年7月
中学2年2月

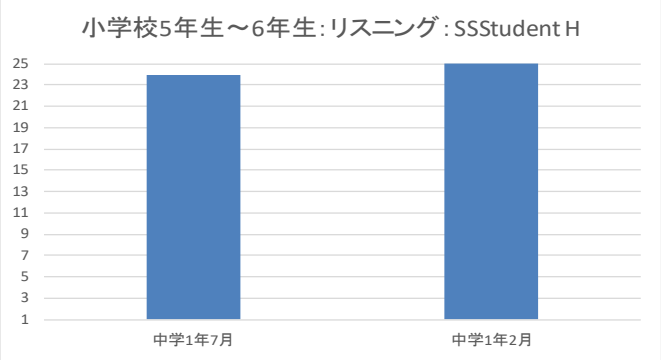

中学校3年生 : プレイスメントテストE : Student G
790
785
780
775
770
765
760
755
750
中学3年7月
中学3年2月

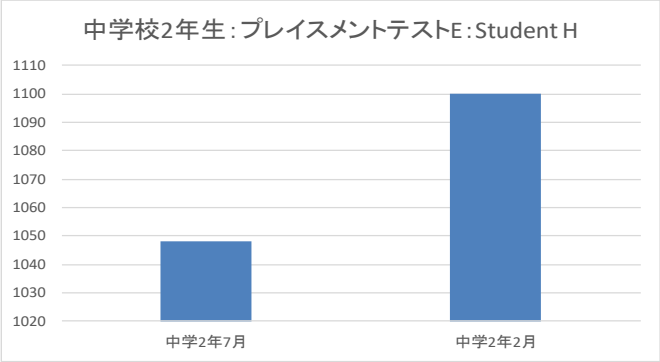

中学校3年生 : Reading & Listening: Student G
410
400
390
380
370
360
350
340
Reading
Listening
中学3年7月
中学3年2月

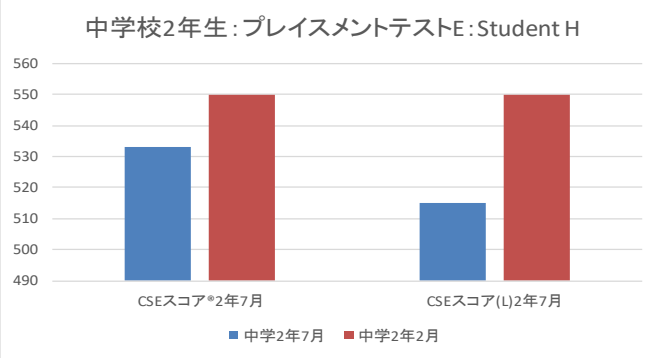
生徒 8

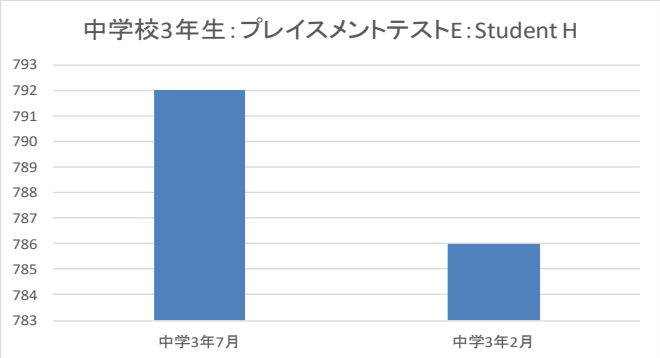

5年間の縦断的調査 : Student H
5
4
3
2
1
5年生7月
5年生2月
6年生7月
6年生2月
中学1年7月
中学1年2月
中学2年7月
中学2年2月
中学3年7月
中学3年2月
自律性
有能性
関係性
内発
外国
CanDo
L2WTC
理想自己

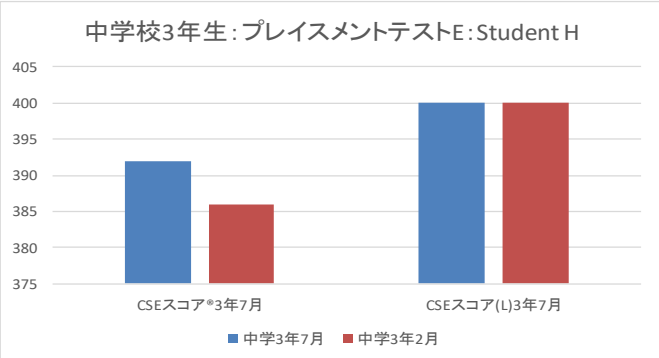

小学校5年生～6年生 : リスニング : Student H
15
14
13
12
11
10
5年生7月
5年生2月
6年生7月
6年生2月


小学校5年生～6年生 : リスニング : SSStudent H
25
23
21
19
17
15
13
11
9
7
5
3
1
中学1年7月
中学1年2月

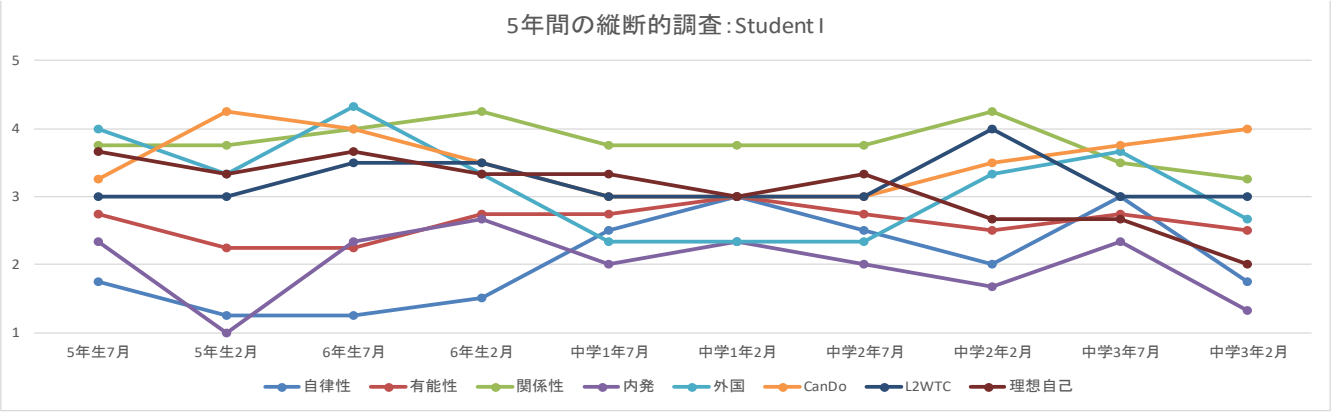

中学校2年生 : プレイスメントテストE : Student H
1110
1100
1090
1080
1070
1060
1050
1040
1030
1020
中学2年7月
中学2年2月

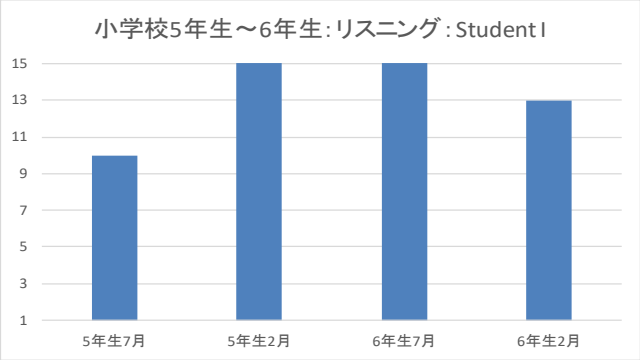

中学校2年生 : プレイスメントテストE : Student H
560
550
540
530
520
510
500
490
CSEスコア®2年7月
CSEスコア(L)2年7月
中学2年7月
中学2年2月

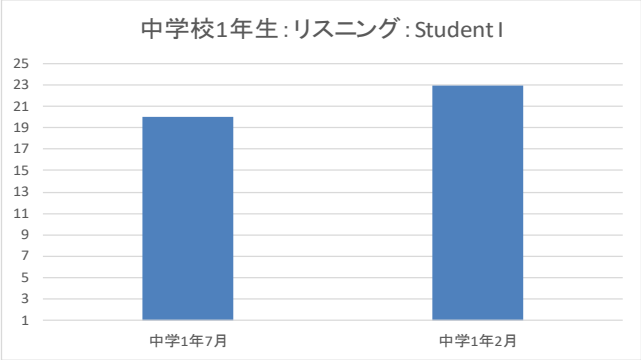

中学校3年生 : プレイスメントテストE : Student H
793
792
791
790
789
788
787
786
785
784
783
中学3年7月
中学3年2月

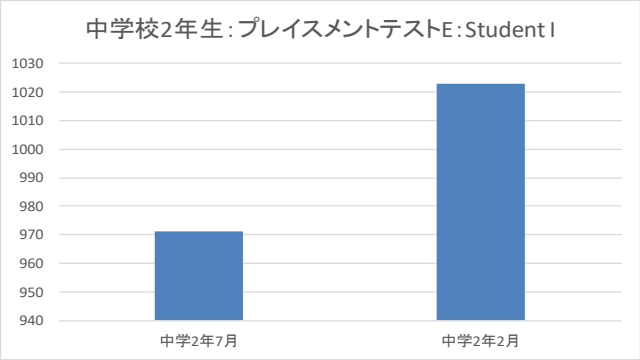

中学校3年生 : プレイスメントテストE : Student H
405
400
395
390
385
380
375
CSEスコア®3年7月
CSEスコア(L)3年7月
中学3年7月
中学3年2月

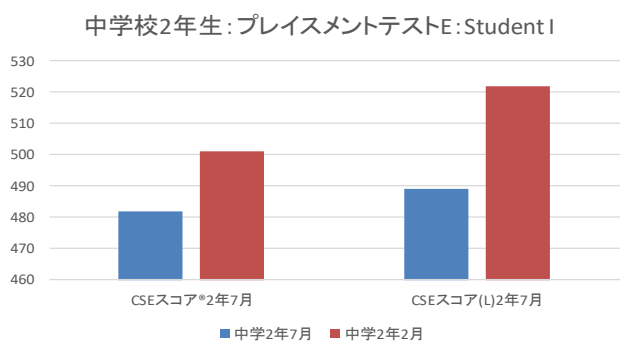
生徒 9

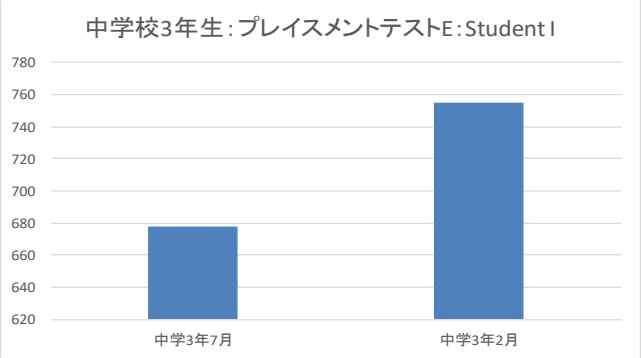

5年間の縦断的調査 : Student I
5
4
3
2
1
5年生7月
5年生2月
6年生7月
6年生2月
中学1年7月
中学1年2月
中学2年7月
中学2年2月
中学3年7月
中学3年2月
自律性
有能性
関係性
内発
外国
CanDo
L2WTC
理想自己

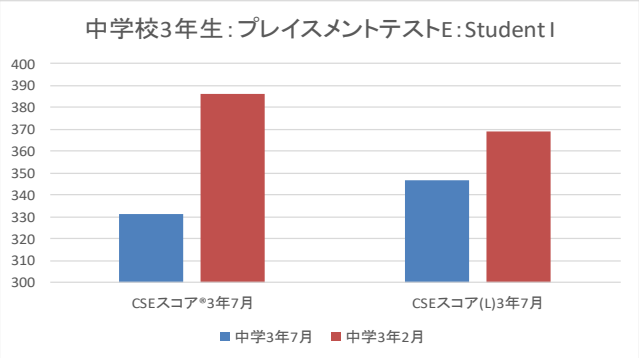

小学校5年生～6年生 : リスニング : Student I
15
13
11
9
7
5
3
1
5年生7月
5年生2月
6年生7月
6年生2月


中学校1年生 : リスニング : Student I
25
23
21
19
17
15
13
11
9
7
5
3
1
中学1年7月
中学1年2月

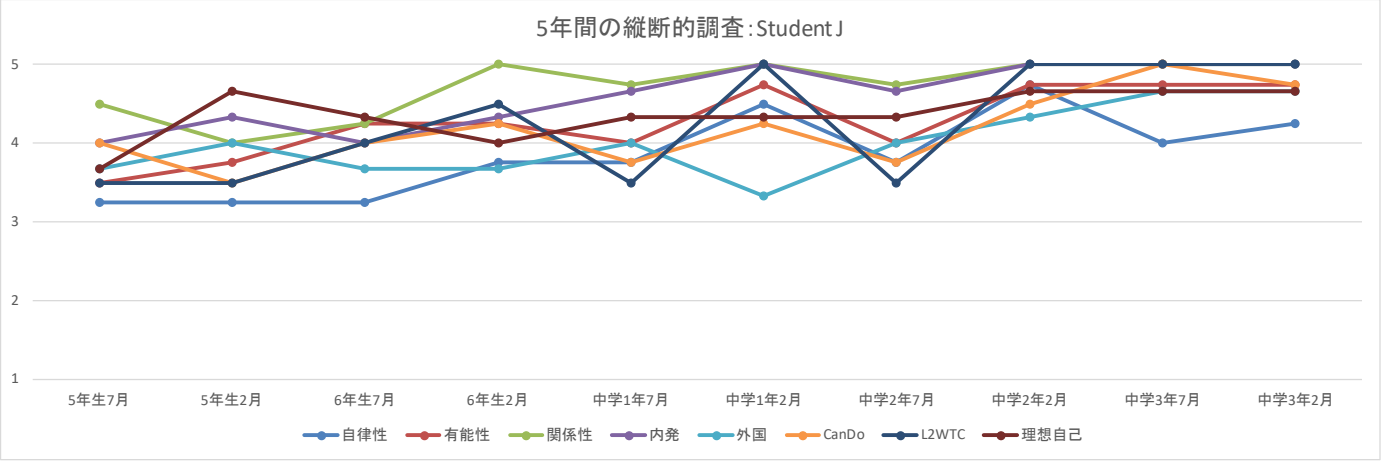

中学校2年生 : プレイスメントテストE : Student I
1030
1020
1010
1000
990
980
970
960
950
940
中学2年7月
中学2年2月

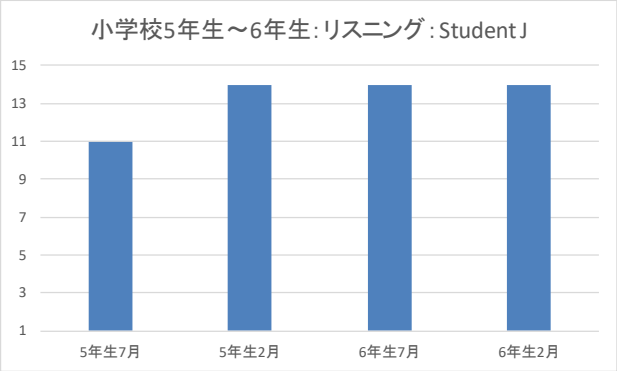

中学校2年生 : プレイスメントテストE : Student I
530
520
510
500
490
480
470
460
CSEスコア®2年7月
CSEスコア(L)2年7月
中学2年7月
中学2年2月

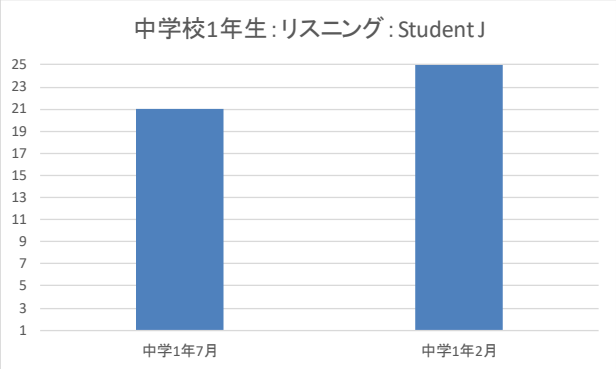

中学校3年生 : プレイスメントテストE : Student I
780
760
740
720
700
680
660
640
620
中学3年7月
中学3年2月

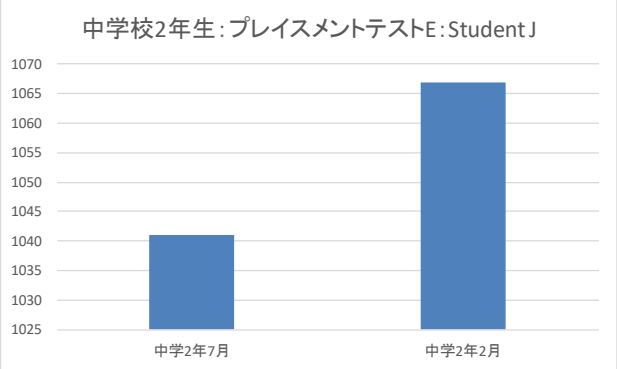

中学校3年生 : プレイスメントテストE : Student I
400
390
380
370
360
350
340
330
320
310
300
CSEスコア®3年7月
CSEスコア(L)3年7月
中学3年7月
中学3年2月

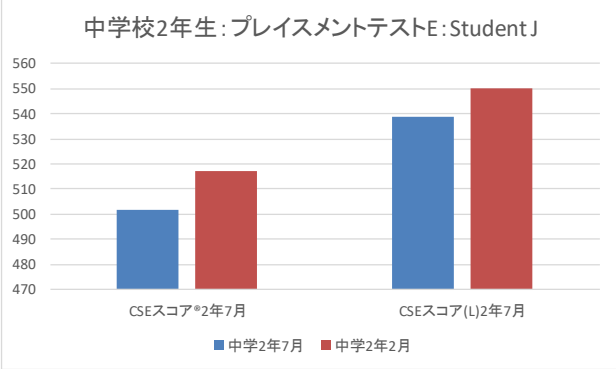
生徒１０

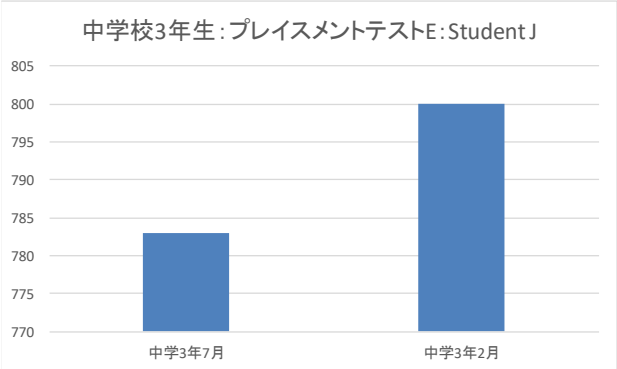

5年間の縦断的調査：Student J
5
4
3
2
1
5年生7月
5年生2月
6年生7月
6年生2月
中学1年7月
中学1年2月
中学2年7月
中学2年2月
中学3年7月
中学3年2月
自律性
有能性
関係性
内発
外国
CanDo
L2WTC
理想自己

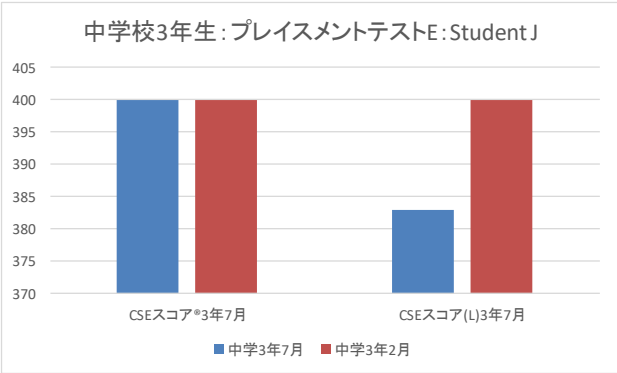

小学校5年生～6年生：リスニング：Student J
15
13
11
9
7
5
3
1
5年生7月
5年生2月
6年生7月
6年生2月


中学校1年生：リスニング：Student J
25
23
21
19
17
15
13
11
9
7
5
3
1
中学1年7月
中学1年2月

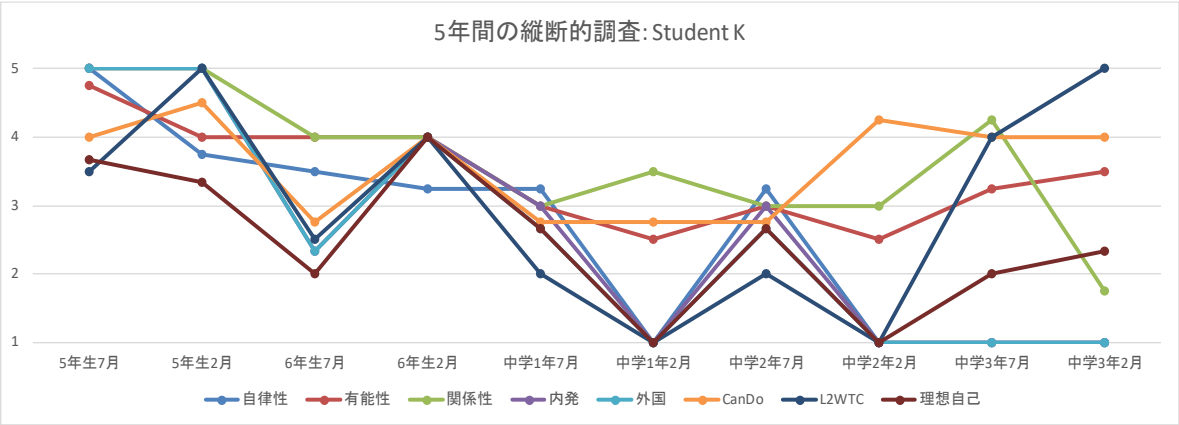

中学校2年生：プレイスメントテストE：Student J
1070
1065
1060
1055
1050
1045
1040
1035
1030
1025
中学2年7月
中学2年2月

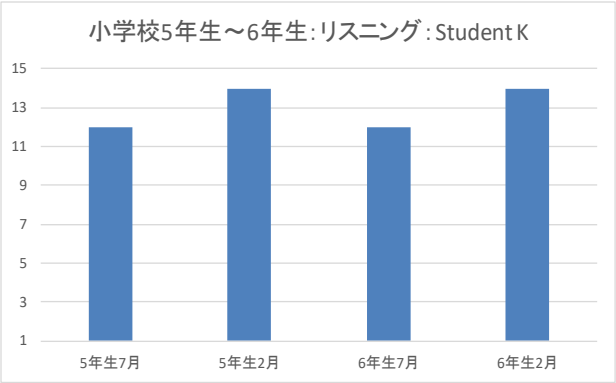

中学校2年生：プレイスメントテストE：Student J
560
550
540
530
520
510
500
490
480
470
CSEスコア®2年7月
CSEスコア(L)2年7月
中学2年7月
中学2年2月

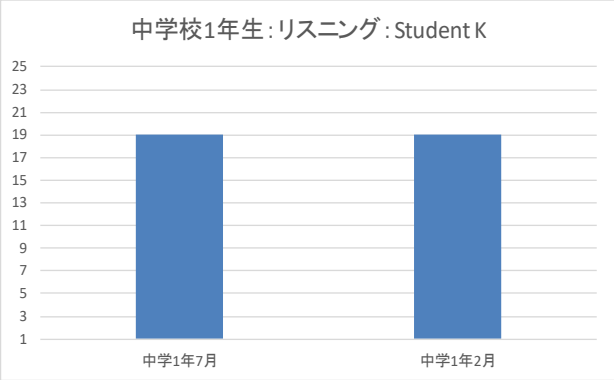

中学校3年生：プレイスメントテストE：Student J
805
800
795
790
785
780
775
770
中学3年7月
中学3年2月

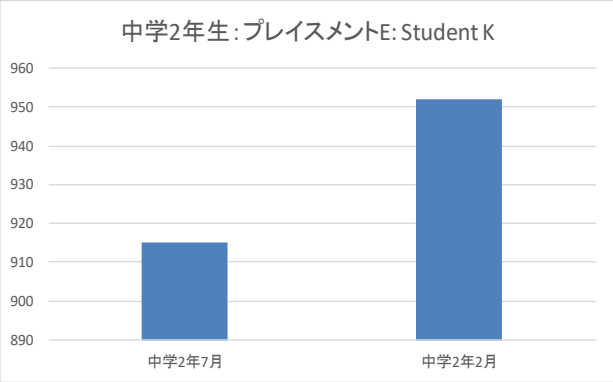

中学校3年生：プレイスメントテストE：Student J
405
400
395
390
385
380
375
370
CSEスコア®3年7月
CSEスコア(L)3年7月
中学3年7月
中学3年2月

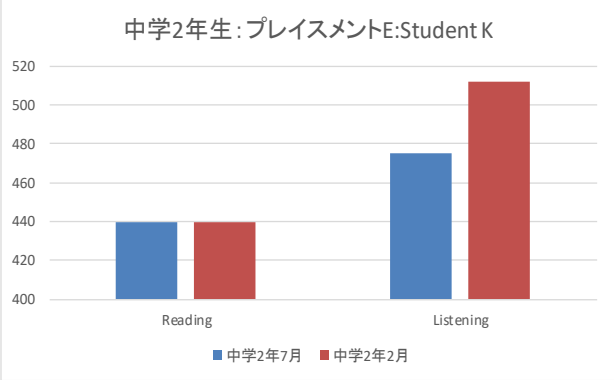
生徒１１

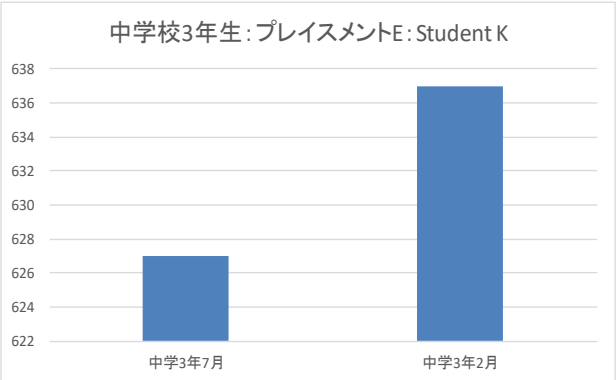

5年間の縦断的調査: Student K
5
4
3
2
1
5年生7月
5年生2月
6年生7月
6年生2月
中学1年7月
中学1年2月
中学2年7月
中学2年2月
中学3年7月
中学3年2月
自律性
有能性
関係性
内発
外国
CanDo
L2WTC
理想自己

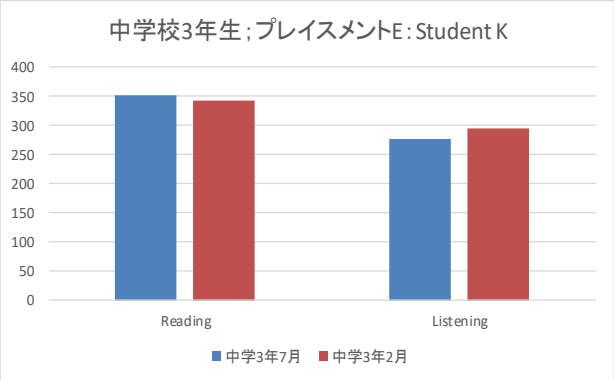

小学校5年生～6年生 : リスニング : Student K
15
13
11
9
7
5
3
1
5年生7月
5年生2月
6年生7月
6年生2月


中学校1年生 : リスニング : Student K
25
23
21
19
17
15
13
11
9
7
5
3
1
中学1年7月
中学1年2月

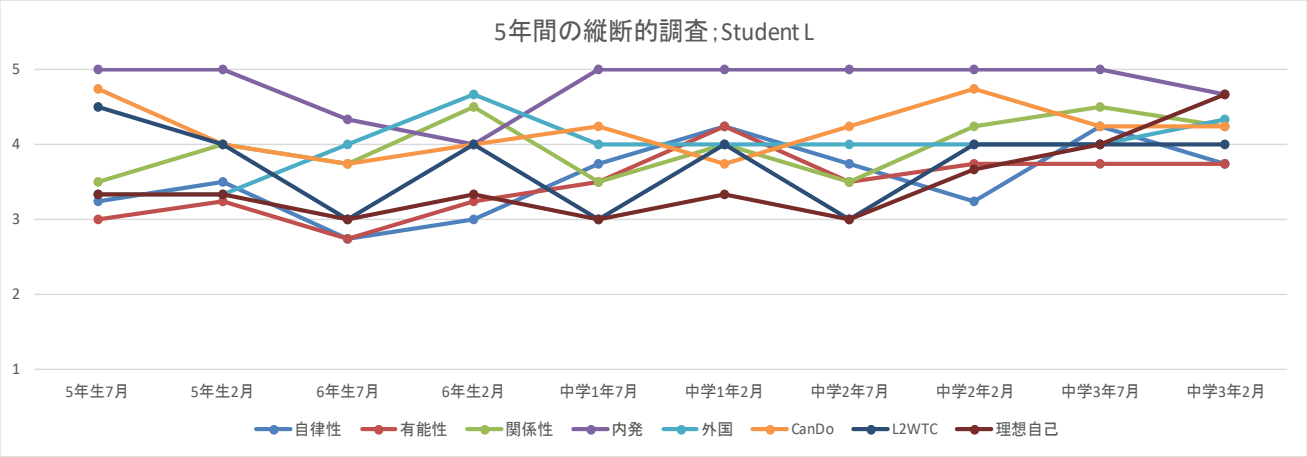

中学2年生 : プレイスメントE: Student K
960
950
940
930
920
910
900
890
中学2年7月
中学2年2月

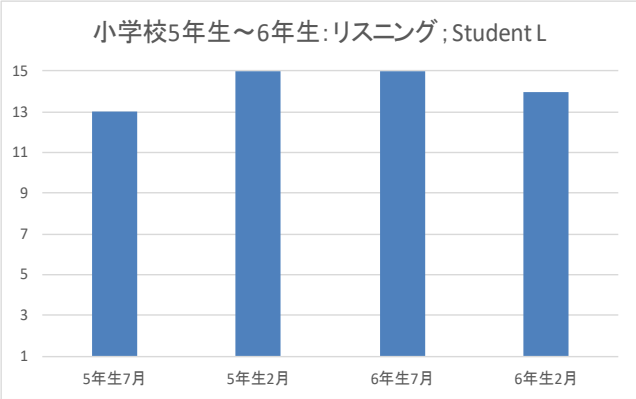

中学2年生 : プレイスメントE:Student K
520
500
480
460
440
420
400
Reading
Listening
中学2年7月
中学2年2月

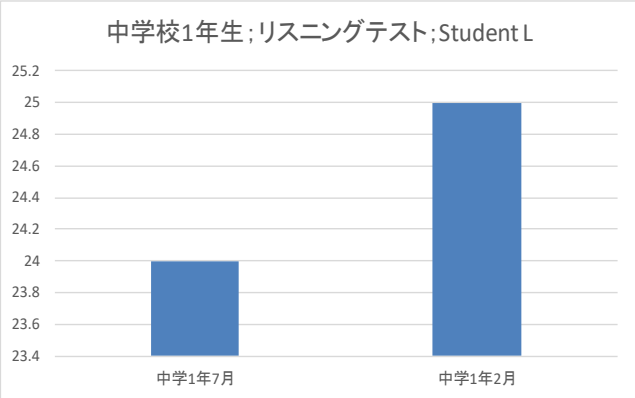

中学校3年生 : プレイスメントE : Student K
638
636
634
632
630
628
626
624
622
中学3年7月
中学3年2月

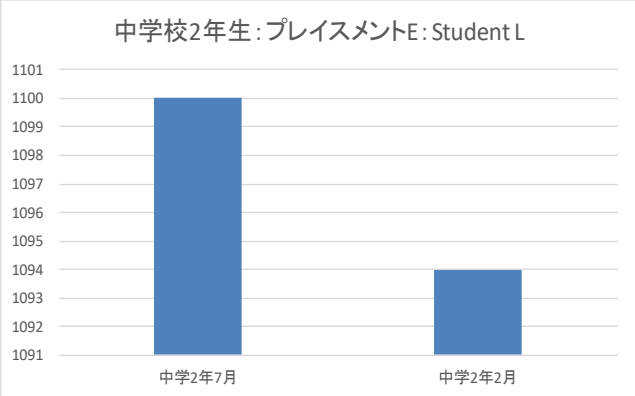

中学校3年生 ; プレイスメントE : Student K
400
350
300
250
200
150
100
50
0
Reading
Listening
中学3年7月
中学3年2月

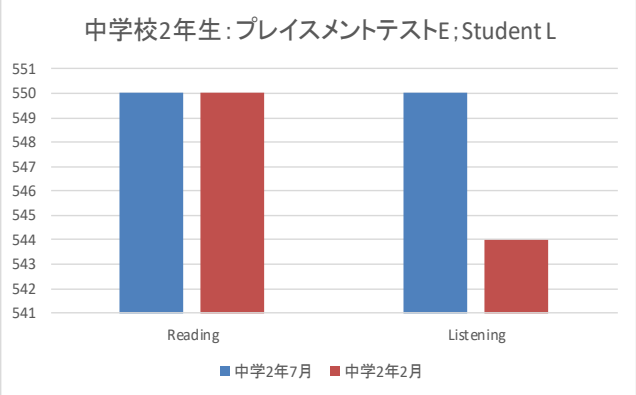
生徒１２

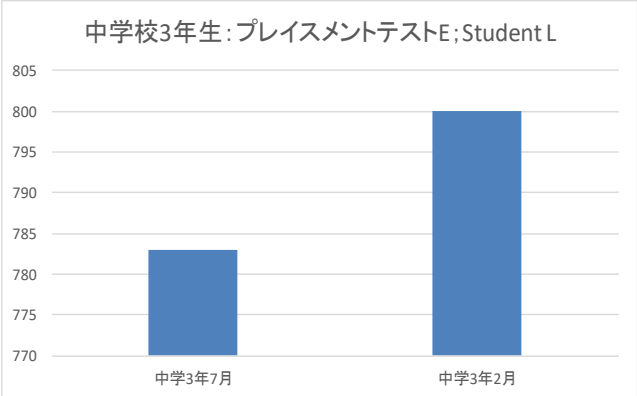

5年間の縦断的調査;Student L
5
4
3
2
1
5年生7月
5年生2月
6年生7月
6年生2月
中学1年7月
中学1年2月
中学2年7月
中学2年2月
中学3年7月
中学3年2月
自律性
有能性
関係性
内発
外国
CanDo
L2WTC
理想自己

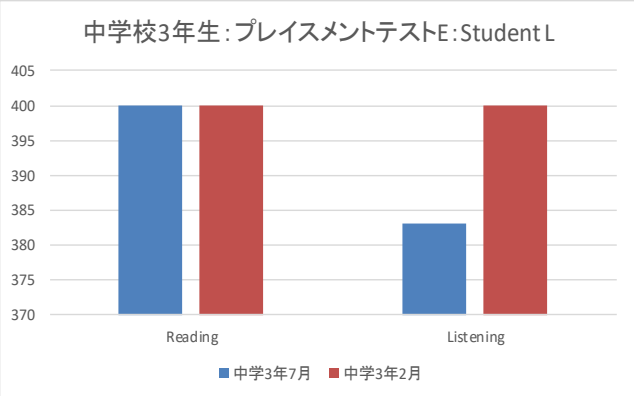

小学校5年生～6年生:リスニング;Student L
15
13
11
9
7
5
3
1
5年生7月
5年生2月
6年生7月
6年生2月


中学校1年生;リスニングテスト;Student L
25.2
25
24.8
24.6
24.4
24.2
24
23.8
23.6
23.4
中学1年7月
中学1年2月

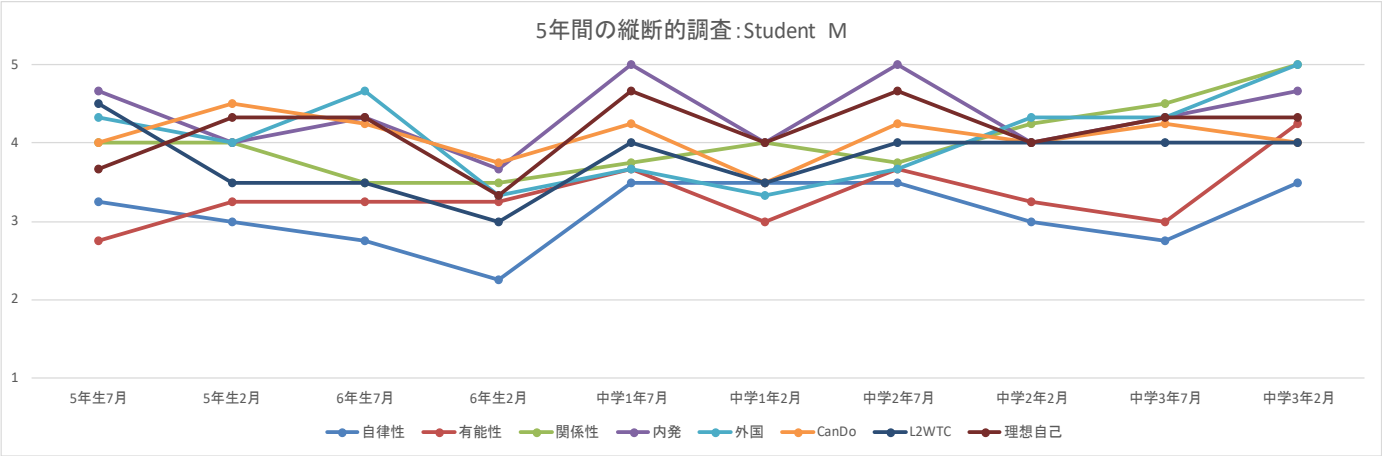

中学校2年生:プレイスメントE:Student L
1101
1100
1099
1098
1097
1096
1095
1094
1093
1092
1091
中学2年7月
中学2年2月

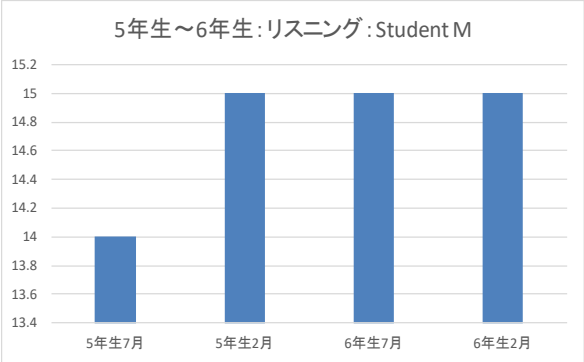

中学校2年生:プレイスメントテストE;Student L
551
550
549
548
547
546
545
544
543
542
541
Reading
Listening
中学2年7月
中学2年2月

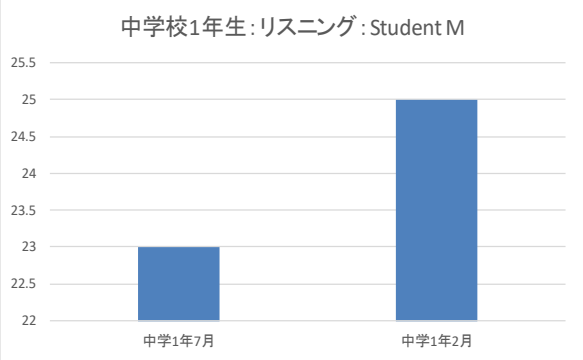

中学校3年生:プレイスメントテストE;Student L
805
800
795
790
785
780
775
770
中学3年7月
中学3年2月

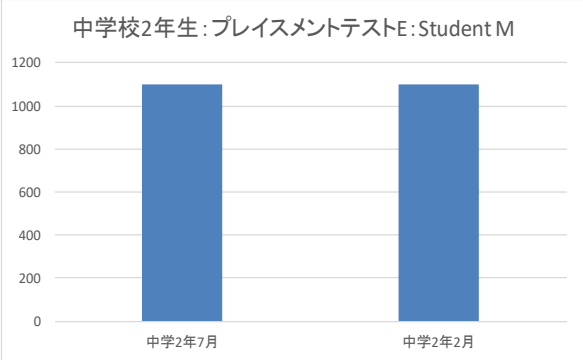

中学校3年生:プレイスメントテストE:Student L
405
400
395
390
385
380
375
370
Reading
Listening
中学3年7月
中学3年2月

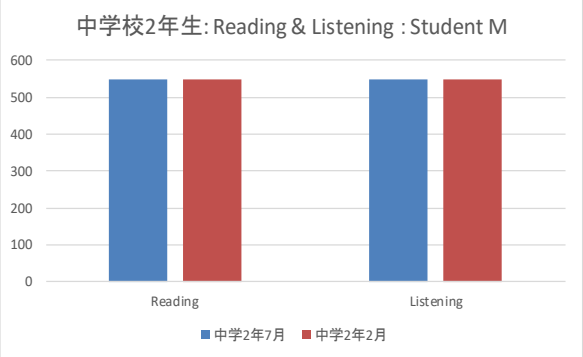
生徒１３

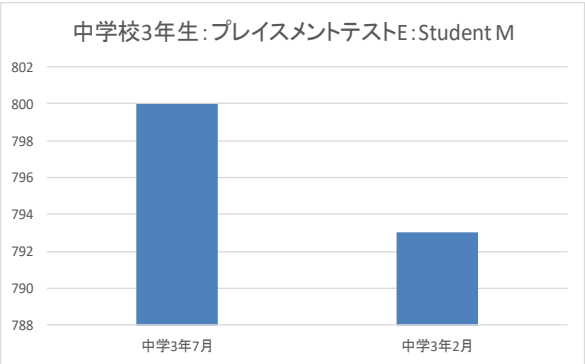

5年間の縦断的調査:Student M
5
4
3
2
1
5年生7月
5年生2月
6年生7月
6年生2月
中学1年7月
中学1年2月
中学2年7月
中学2年2月
中学3年7月
中学3年2月
自律性
有能性
関係性
内発
外国
CanDo
L2WTC
理想自己

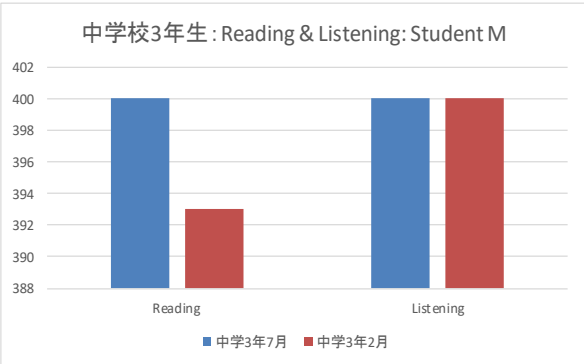

5年生～6年生:リスニング:Student M
15.2
15
14.8
14.6
14.4
14.2
14
13.8
13.6
13.4
5年生7月
5年生2月
6年生7月
6年生2月


中学校1年生:リスニング:Student M
25.5
25
24.5
24
23.5
23
22.5
22
中学1年7月
中学1年2月

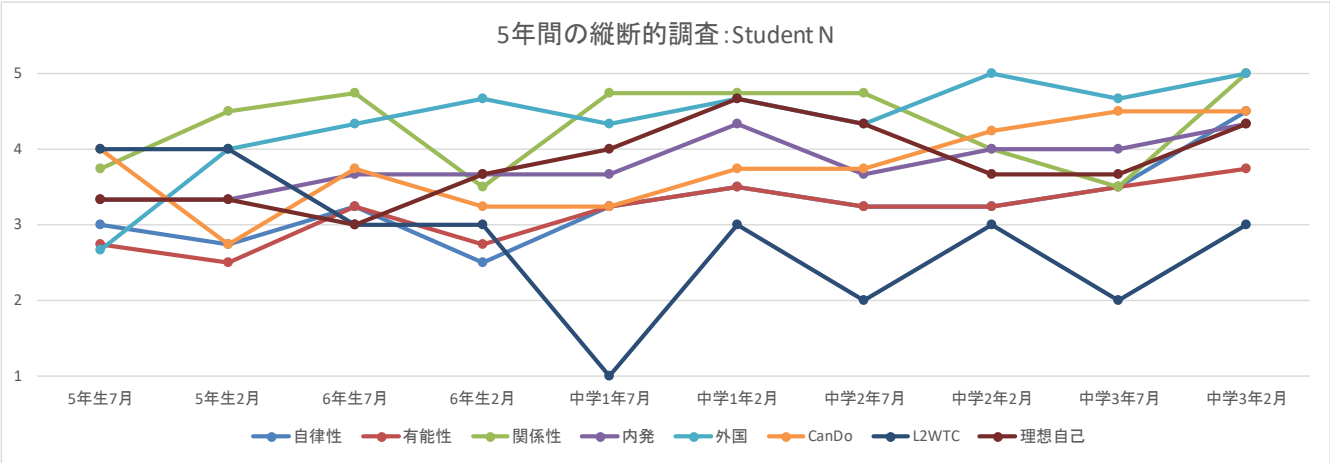

中学校2年生:プレイスメントテストE:Student M
1200
1000
800
600
400
200
0
中学2年7月
中学2年2月

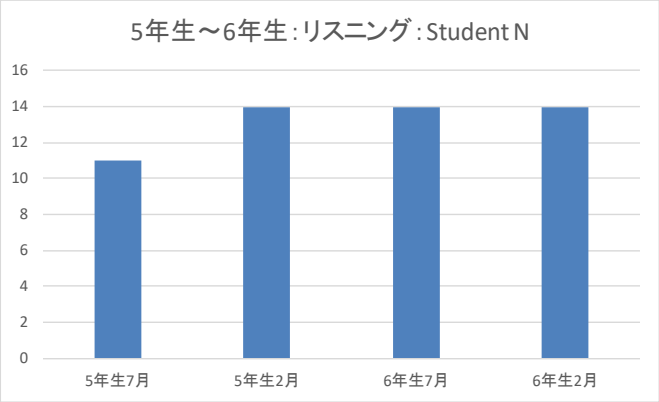

中学校2年生: Reading & Listening : Student M
600
500
400
300
200
100
0
Reading
Listening
中学2年7月
中学2年2月

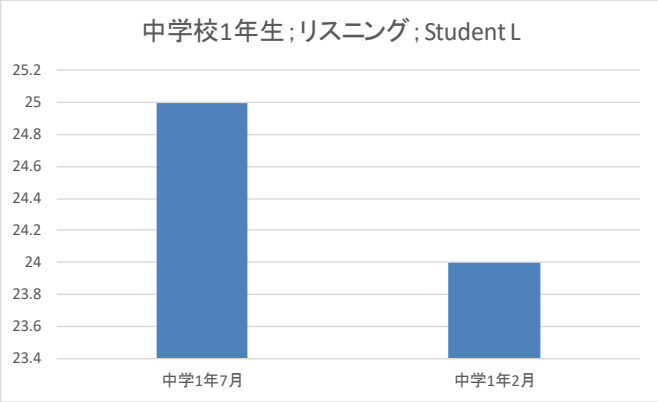

中学校3年生:プレイスメントテストE:Student M
802
800
798
796
794
792
790
788
中学3年7月
中学3年2月

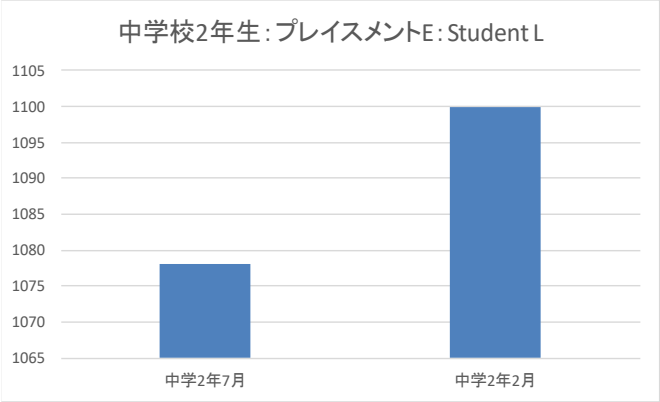

中学校3年生:Reading & Listening: Student M
402
400
398
396
394
392
390
388
Reading
Listening
中学3年7月
中学3年2月

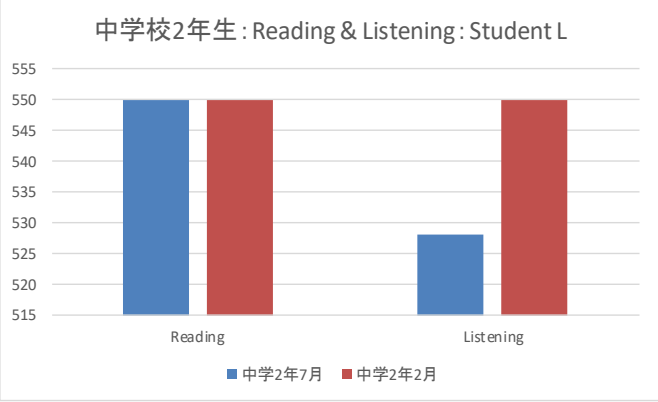
生徒１４

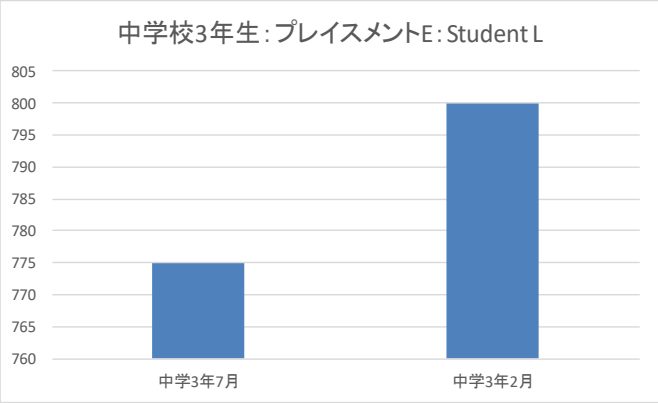

5年間の縦断的調査:Student N
5
4
3
2
1
5年生7月
5年生2月
6年生7月
6年生2月
中学1年7月
中学1年2月
中学2年7月
中学2年2月
中学3年7月
中学3年2月
自律性
有能性
関係性
内発
外国
CanDo
L2WTC
理想自己

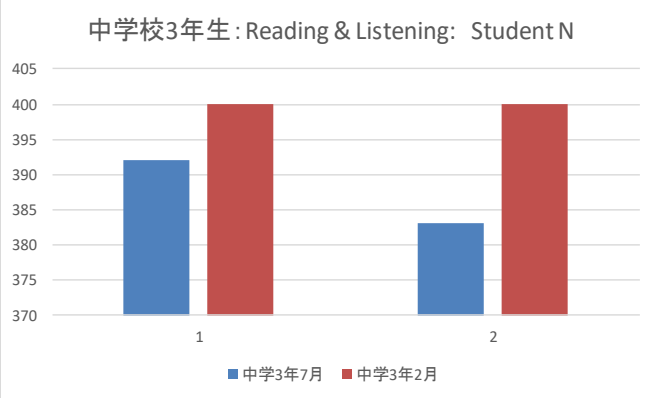

5年生～6年生:リスニング:Student N
16
14
12
10
8
6
4
2
0
5年生7月
5年生2月
6年生7月
6年生2月


中学校1年生;リスニング;Student L
25.2
25
24.8
24.6
24.4
24.2
24
23.8
23.6
23.4
中学1年7月
中学1年2月

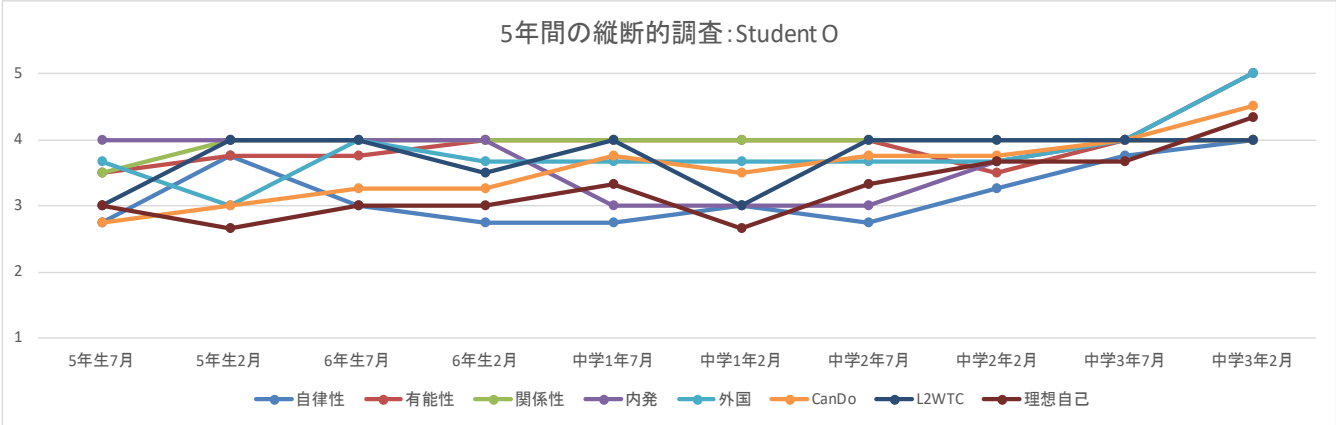

中学校2年生:プレイスメントE:Student L
1105
1100
1095
1090
1085
1080
1075
1070
1065
中学2年7月
中学2年2月

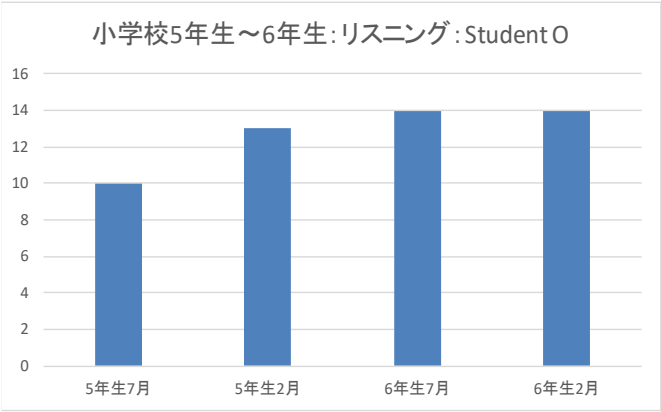

中学校2年生:Reading & Listening:Student L
555
550
545
540
535
530
525
520
515
Reading
Listening
中学2年7月
中学2年2月

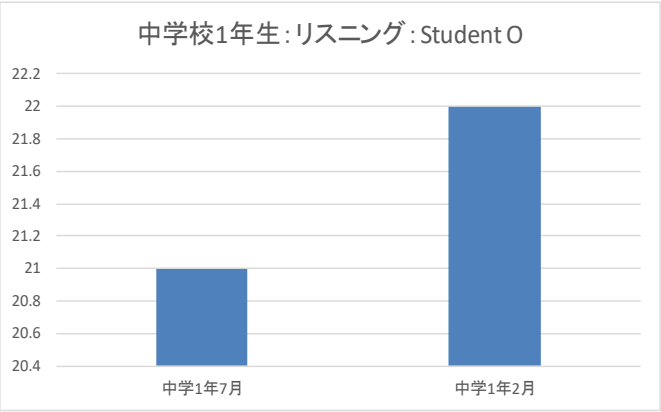

中学校3年生:プレイスメントE:Student L
805
800
795
790
785
780
775
770
765
760
中学3年7月
中学3年2月

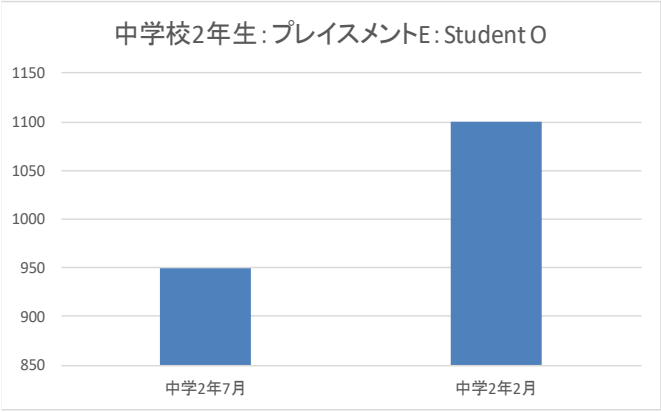

中学校3年生:Reading & Listening: Student N
405
400
395
390
385
380
375
370
1
2
中学3年7月
中学3年2月

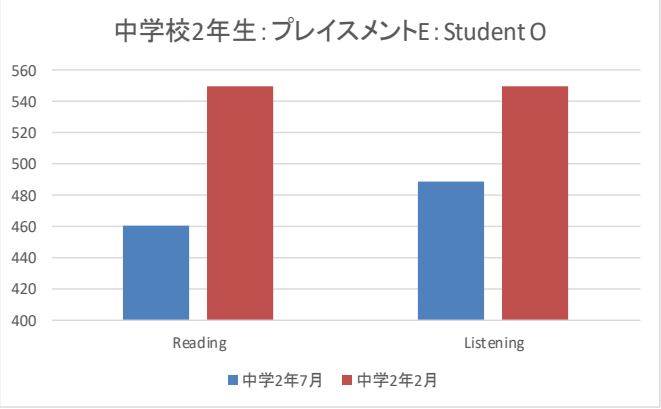
生徒１５

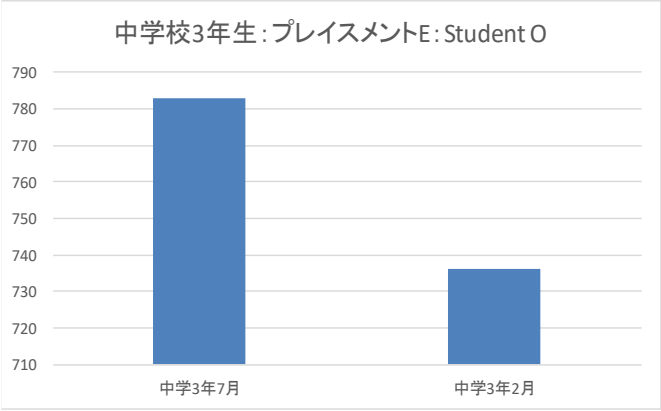

5年間の縦断的調査：Student O
5
4
3
2
1
5年生7月
5年生2月
6年生7月
6年生2月
中学1年7月
中学1年2月
中学2年7月
中学2年2月
中学3年7月
中学3年2月
自律性
有能性
関係性
内発
外国
CanDo
L2WTC
理想自己

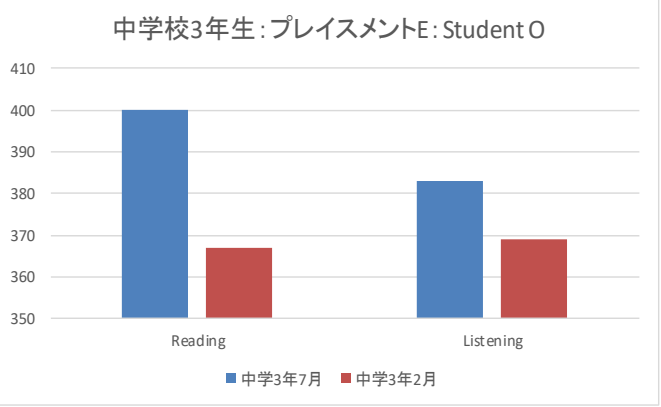

小学校5年生～6年生：リスニング：Student O
16
14
12
10
8
6
4
2
0
5年生7月
5年生2月
6年生7月
6年生2月


中学校1年生：リスニング：Student O
22.2
22
21.8
21.6
21.4
21.2
21
20.8
20.6
20.4
中学1年7月
中学1年2月

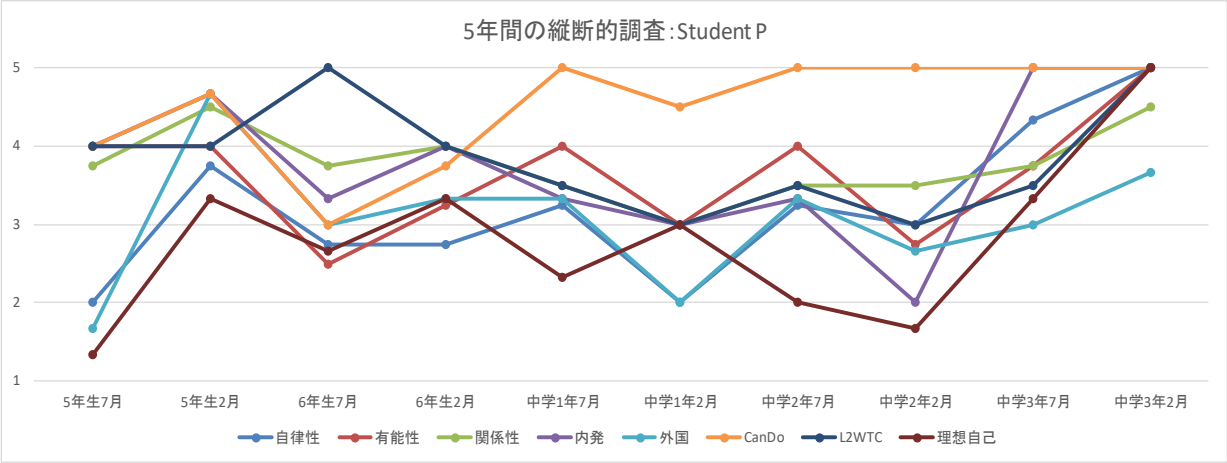

中学校2年生：プレイスメントE：Student O
1150
1100
1050
1000
950
900
850
中学2年7月
中学2年2月

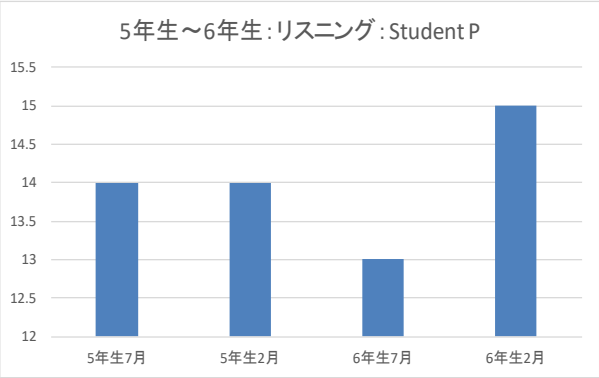

中学校2年生：プレイスメントE：Student O
560
540
520
500
480
460
440
420
400
Reading
Listening
中学2年7月
中学2年2月

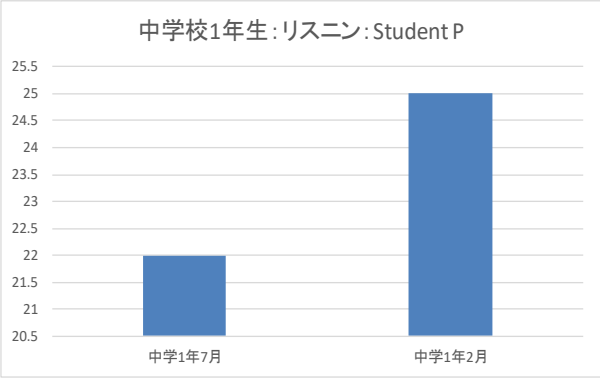

中学校3年生：プレイスメントE：Student O
790
780
770
760
750
740
730
720
710
中学3年7月
中学3年2月

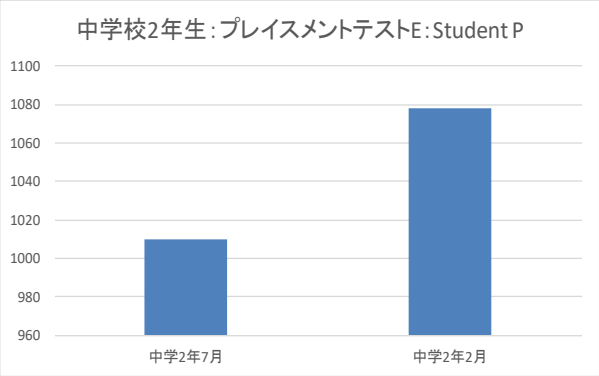

中学校3年生：プレイスメントE：Student O
410
400
390
380
370
360
350
Reading
Listening
中学3年7月
中学3年2月

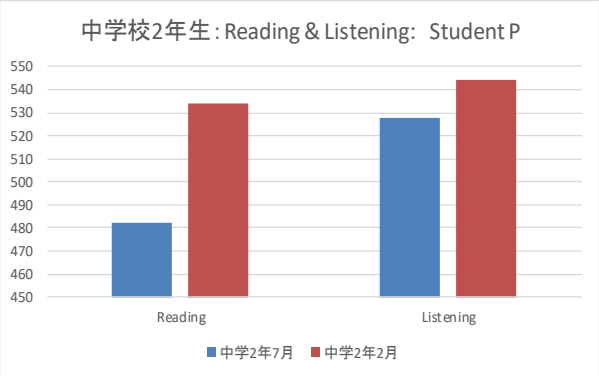
生徒１６

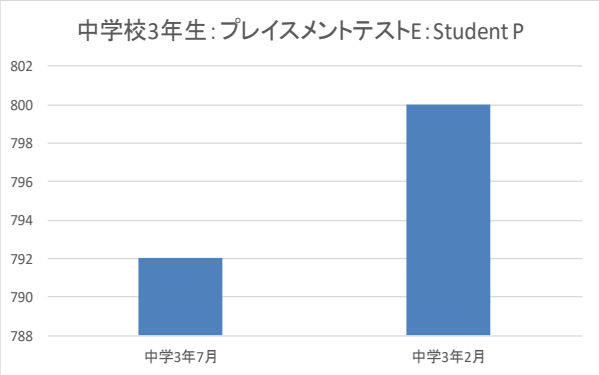

5年間の縦断的調査:Student P
5
4
3
2
1
5年生7月
5年生2月
6年生7月
6年生2月
中学1年7月
中学1年2月
中学2年7月
中学2年2月
中学3年7月
中学3年2月
自律性
有能性
関係性
内発
外国
CanDo
L2WTC
理想自己

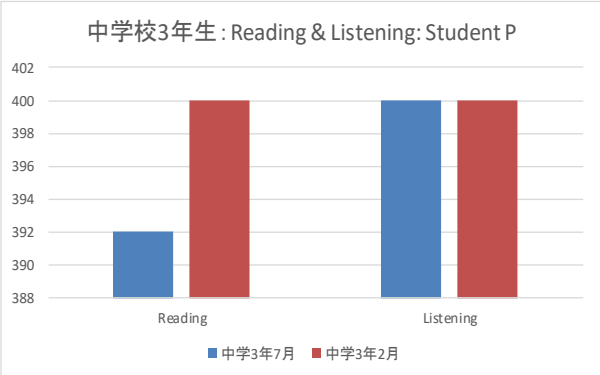

5年生～6年生:リスニング:Student P
15.5
15
14.5
14
13.5
13
12.5
12
5年生7月
5年生2月
6年生7月
6年生2月


中学校1年生:リスニン:Student P
25.5
25
24.5
24
23.5
23
22.5
22
21.5
21
20.5
中学1年7月
中学1年2月

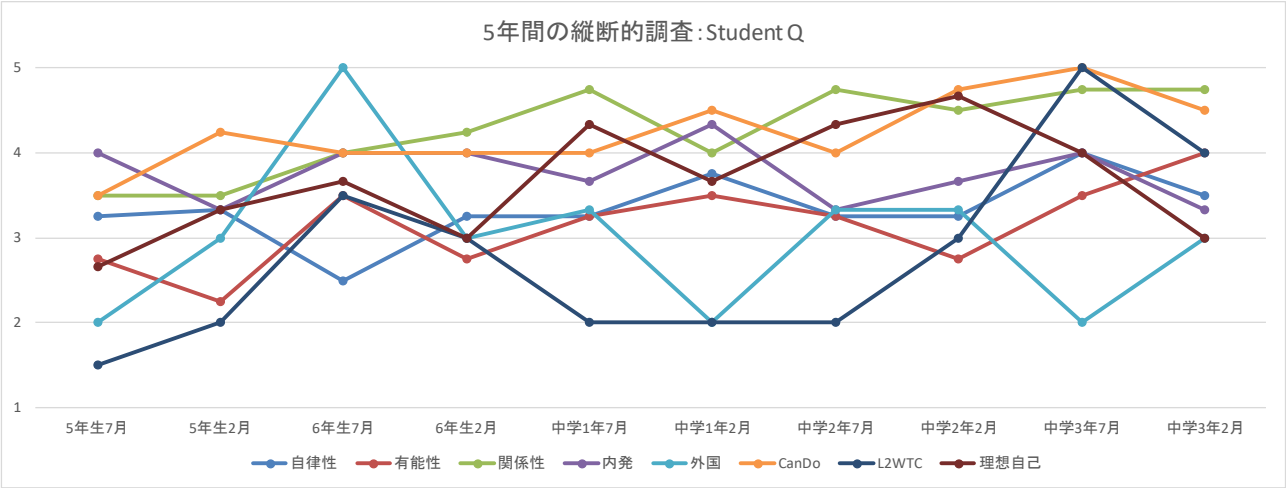

中学校2年生:プレイスメントテストE:Student P
1100
1080
1060
1040
1020
1000
980
960
中学2年7月
中学2年2月

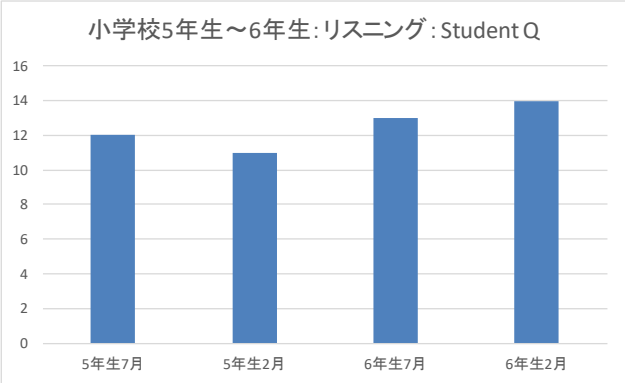

中学校2年生:Reading & Listening: Student P
550
540
530
520
510
500
490
480
470
460
450
Reading
Listening
中学2年7月
中学2年2月

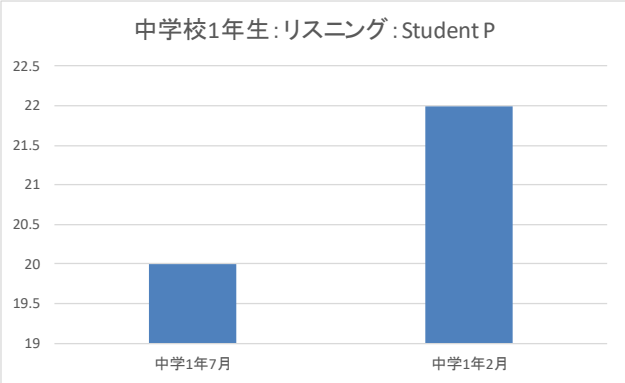

中学校3年生:プレイスメントテストE:Student P
802
800
798
796
794
792
790
788
中学3年7月
中学3年2月

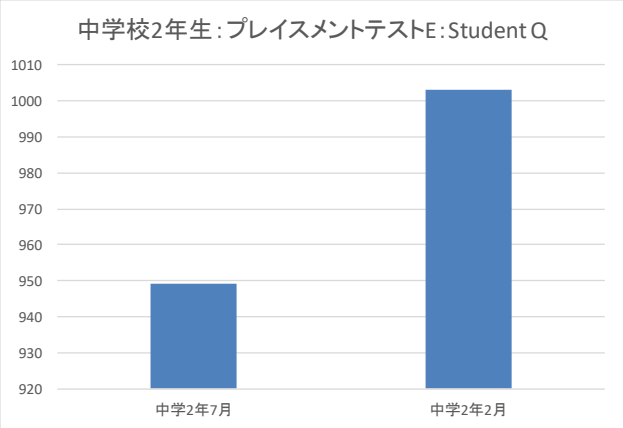

中学校3年生:Reading & Listening: Student P
402
400
398
396
394
392
390
388
Reading
Listening
中学3年7月
中学3年2月

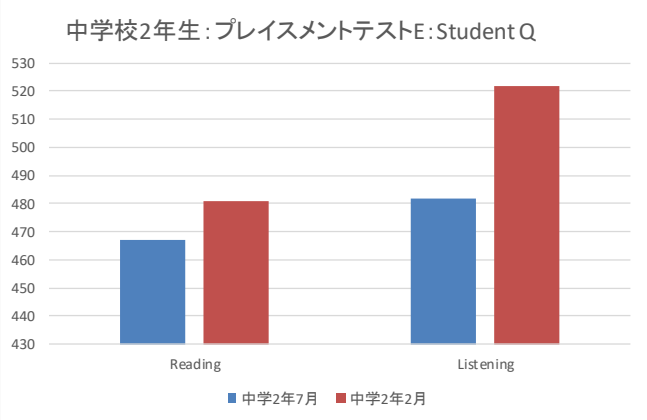
生徒１７

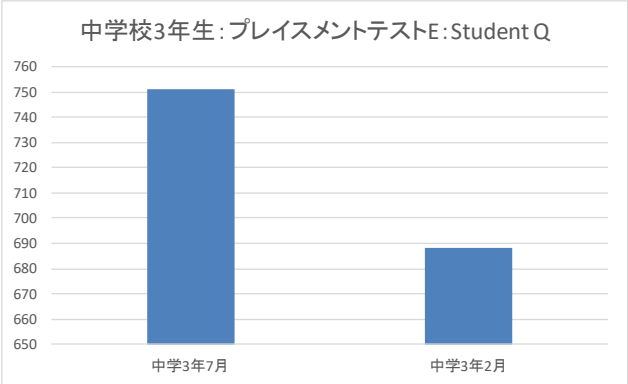

5年間の縦断的調査：Student Q
5
4
3
2
1
5年生7月
5年生2月
6年生7月
6年生2月
中学1年7月
中学1年2月
中学2年7月
中学2年2月
中学3年7月
中学3年2月
自律性
有能性
関係性
内発
外国
CanDo
L2WTC
理想自己

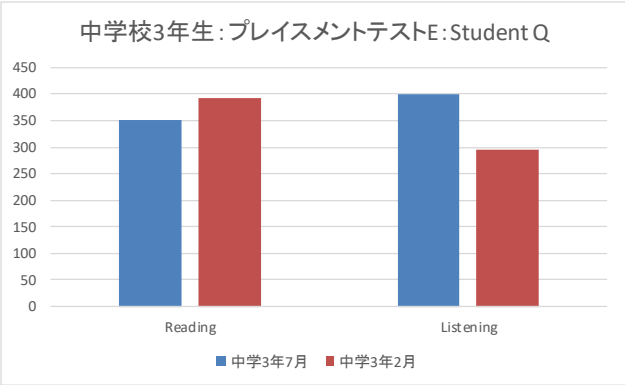

小学校5年生～6年生：リスニング：Student Q
16
14
12
10
8
6
4
2
0
5年生7月
5年生2月
6年生7月
6年生2月


中学校1年生：リスニング：Student P
22.5
22
21.5
21
20.5
20
19.5
19
中学1年7月
中学1年2月

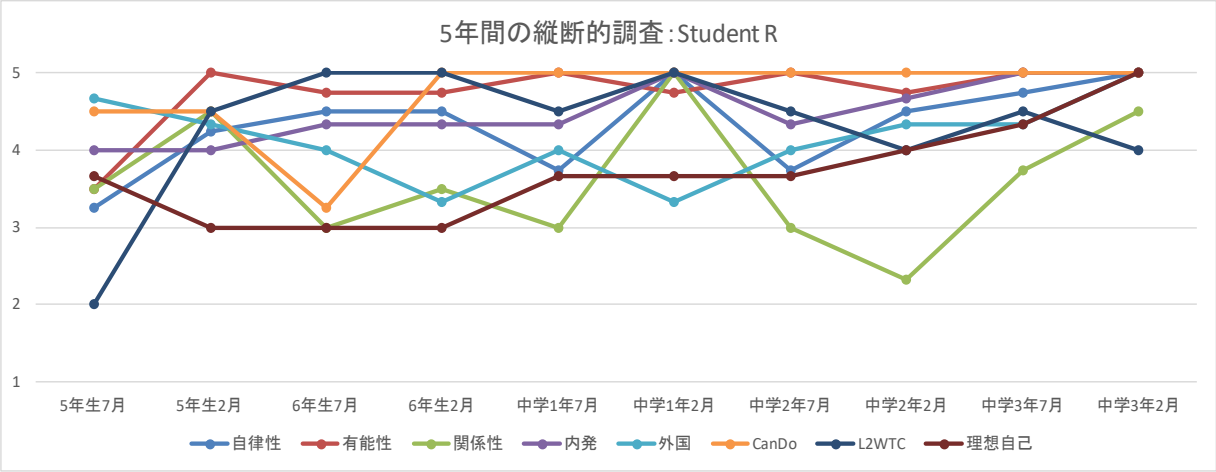

中学校2年生：プレイスメントテストE：Student Q
1010
1000
990
980
970
960
950
940
930
920
中学2年7月
中学2年2月

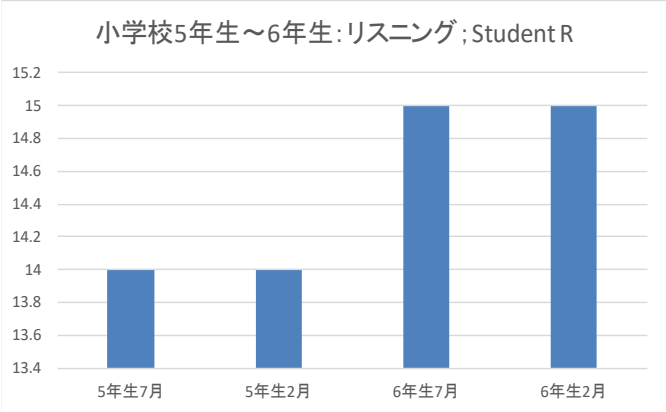

中学校2年生：プレイスメントテストE：Student Q
530
520
510
500
490
480
470
460
450
440
430
Reading
Listening
中学2年7月
中学2年2月

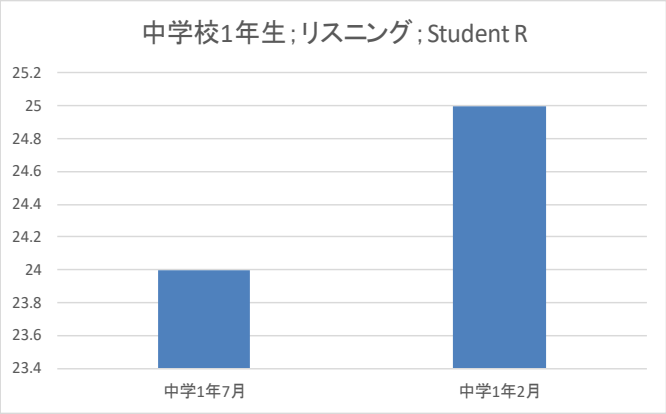

中学校3年生：プレイスメントテストE：Student Q
760
750
740
730
720
710
700
690
680
670
660
650
中学3年7月
中学3年2月

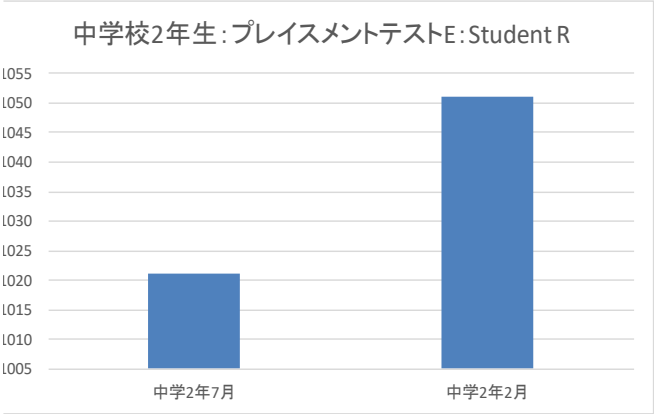

中学校3年生：プレイスメントテストE：Student Q
450
400
350
300
250
200
150
100
50
0
Reading
Listening
中学3年7月
中学3年2月

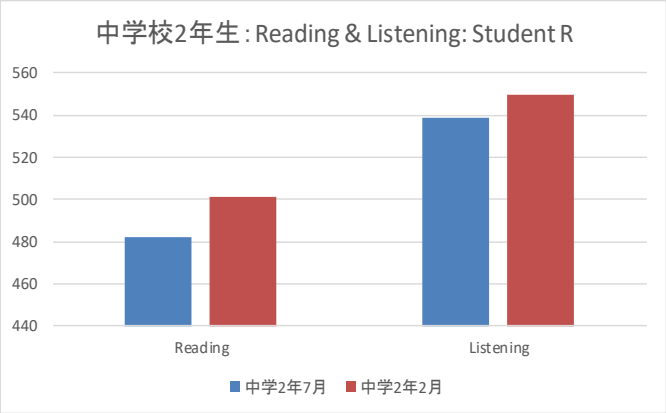
生徒１８

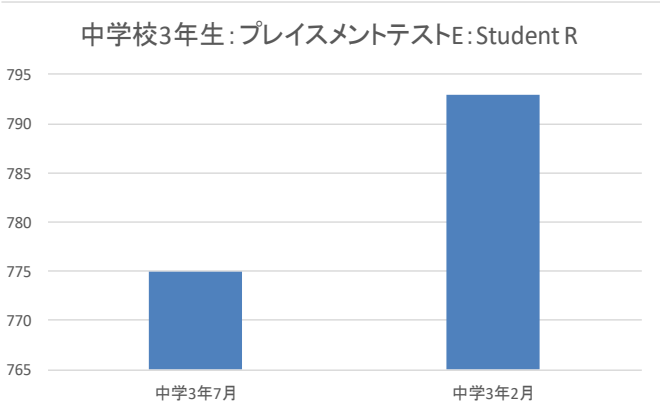

5年間の縦断的調査：Student R
5
4
3
2
1
5年生7月
5年生2月
6年生7月
6年生2月
中学1年7月
中学1年2月
中学2年7月
中学2年2月
中学3年7月
中学3年2月
自律性
有能性
関係性
内発
外国
CanDo
L2WTC
理想自己

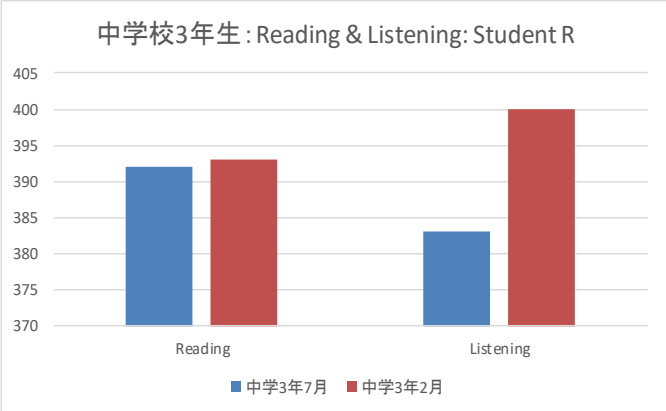

小学校5年生～6年生：リスニング；Student R
15.2
15
14.8
14.6
14.4
14.2
14
13.8
13.6
13.4
5年生7月
5年生2月
6年生7月
6年生2月


中学校1年生；リスニング；Student R
25.2
25
24.8
24.6
24.4
24.2
24
23.8
23.6
23.4
中学1年7月
中学1年2月

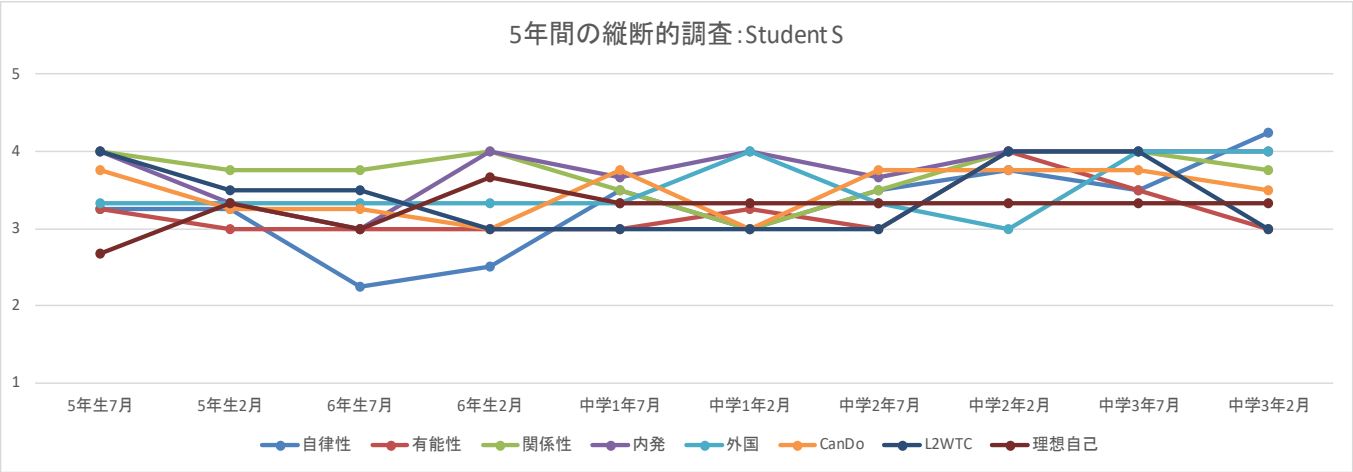

中学校2年生：プレイスメントテストE：Student R
1055
1050
1045
1040
1035
1030
1025
1020
1015
1010
1005
中学2年7月
中学2年2月

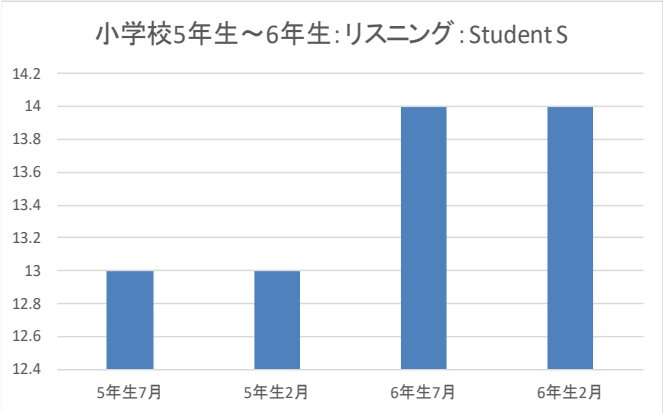

中学校2年生：Reading & Listening: Student R
560
540
520
500
480
460
440
Reading
Listening
中学2年7月
中学2年2月

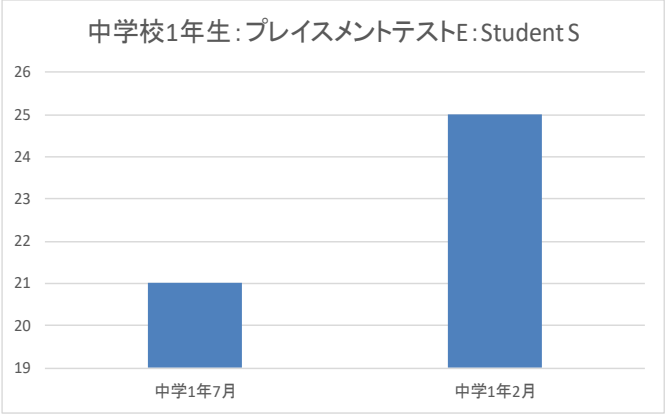

中学校3年生：プレイスメントテストE：Student R
795
790
785
780
775
770
765
中学3年7月
中学3年2月

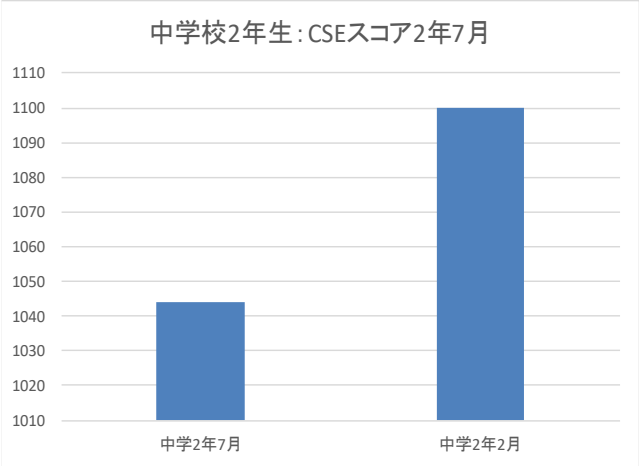

中学校3年生：Reading & Listening: Student R
405
400
395
390
385
380
375
370
Reading
Listening
中学3年7月
中学3年2月

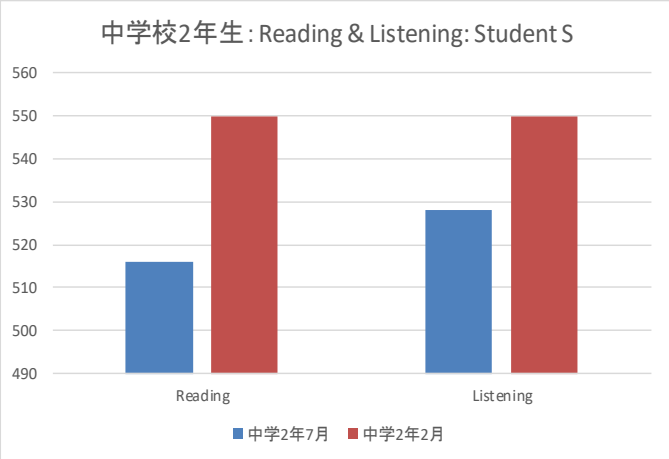
生徒１９

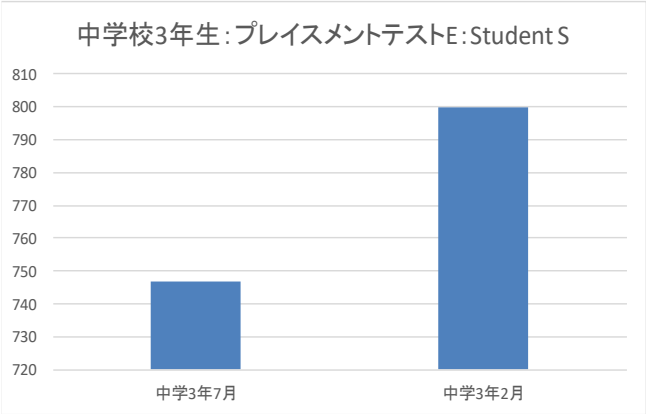

5年間の縦断的調査:Student S
5
4
3
2
1
5年生7月
5年生2月
6年生7月
6年生2月
中学1年7月
中学1年2月
中学2年7月
中学2年2月
中学3年7月
中学3年2月
自律性
有能性
関係性
内発
外国
CanDo
L2WTC
理想自己

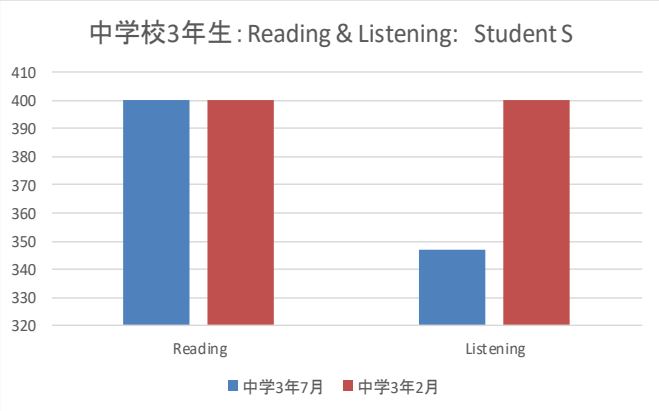

小学校5年生～6年生:リスニング:Student S
14.2
14
13.8
13.6
13.4
13.2
13
12.8
12.6
12.4
5年生7月
5年生2月
6年生7月
6年生2月


中学校1年生:プレイスメントテストE:Student S
26
25
24
23
22
21
20
19
中学1年7月
中学1年2月

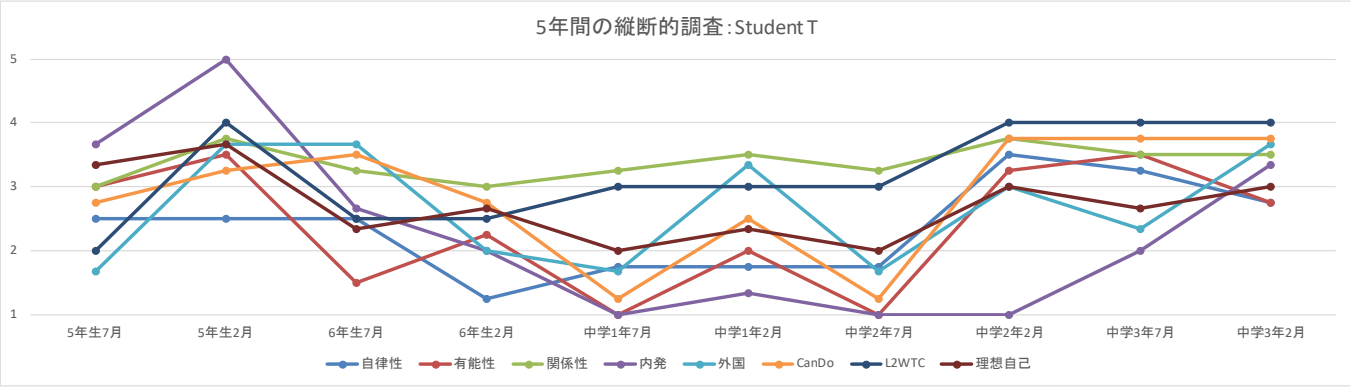

中学校2年生:CSEスコア2年7月
1110
1100
1090
1080
1070
1060
1050
1040
1030
1020
1010
中学2年7月
中学2年2月

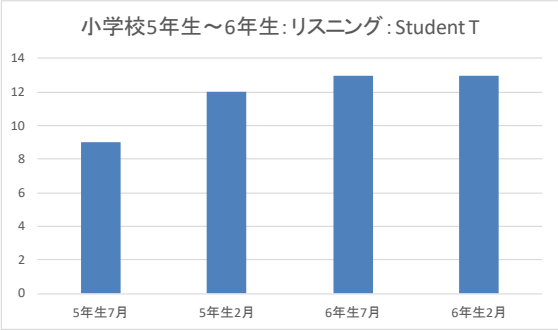

中学校2年生:Reading & Listening: Student S
560
550
540
530
520
510
500
490
Reading
Listening
中学2年7月
中学2年2月

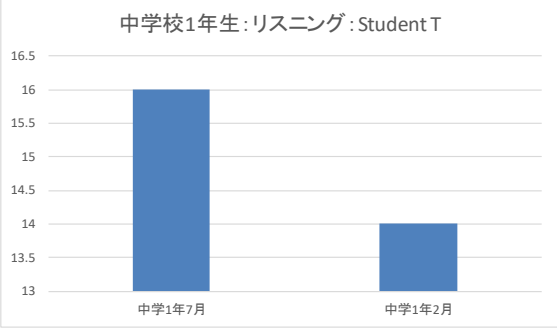

中学校3年生:プレイスメントテストE:Student S
810
800
790
780
770
760
750
740
730
720
中学3年7月
中学3年2月

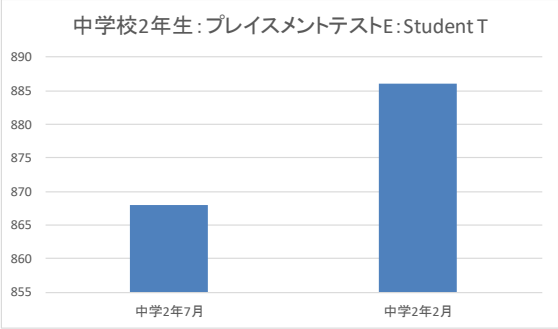

中学校3年生:Reading & Listening: Student S
410
400
390
380
370
360
350
340
330
320
Reading
Listening
中学3年7月
中学3年2月

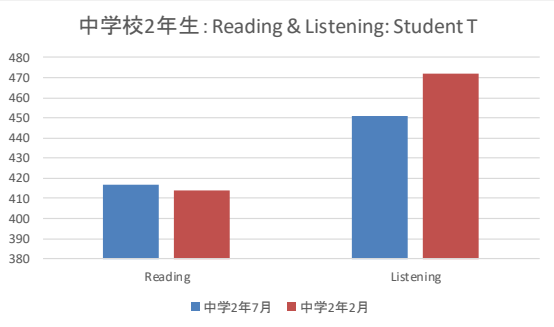
生徒２０

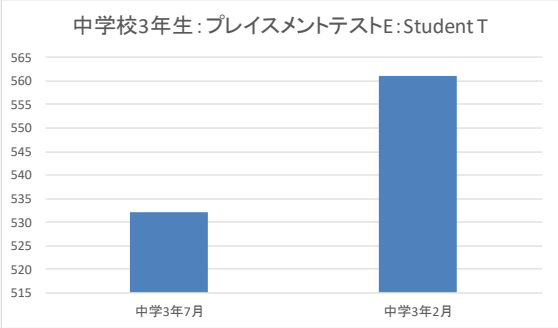

5年間の縦断的調査：Student T
5
4
3
2
1
5年生7月
5年生2月
6年生7月
6年生2月
中学1年7月
中学1年2月
中学2年7月
中学2年2月
中学3年7月
中学3年2月
自律性
有能性
関係性
内発
外国
CanDo
L2WTC
理想自己

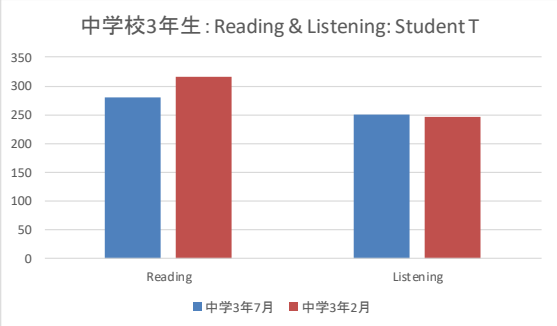

小学校5年生～6年生：リスニング：Student T
14
12
10
8
6
4
2
0
5年生7月
5年生2月
6年生7月
6年生2月


中学校1年生：リスニング：Student T
16.5
16
15.5
15
14.5
14
13.5
13
中学1年7月
中学1年2月

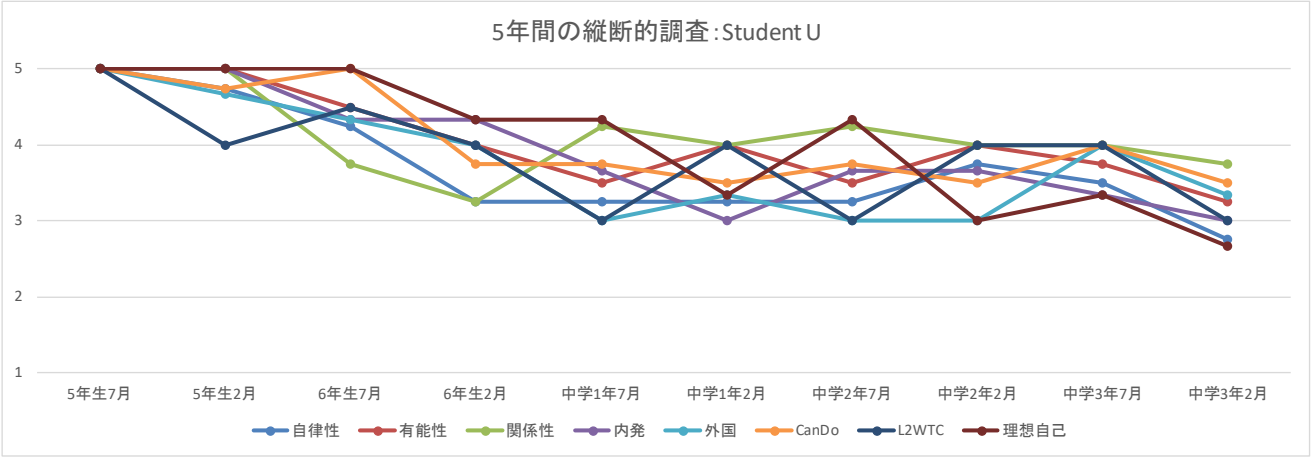

中学校2年生：プレイスメントテストE：Student T
890
885
880
875
870
865
860
855
中学2年7月
中学2年2月

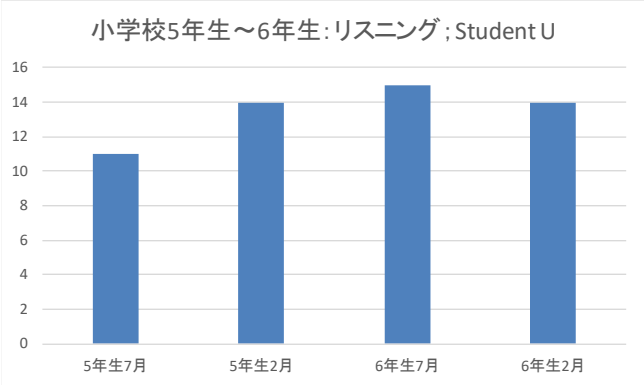

中学校2年生：Reading & Listening: Student T
480
470
460
450
440
430
420
410
400
390
380
Reading
Listening
中学2年7月
中学2年2月

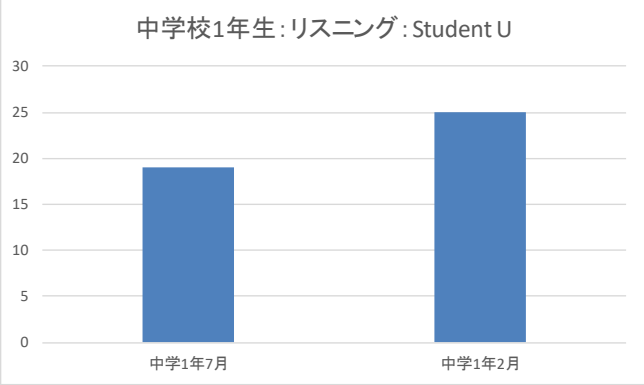

中学校3年生：プレイスメントテストE：Student T
565
560
555
550
545
540
535
530
525
520
515
中学3年7月
中学3年2月

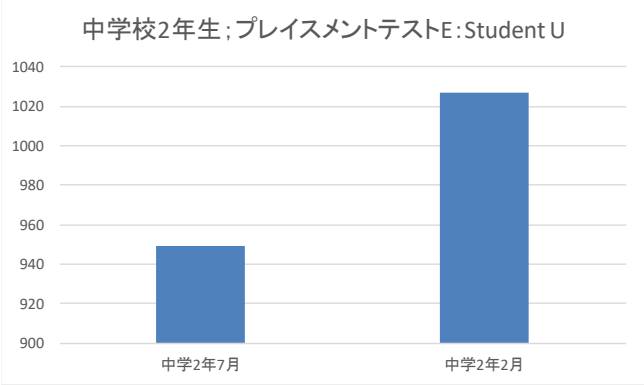

中学校3年生：Reading & Listening: Student T
350
300
250
200
150
100
50
0
Reading
Listening
中学3年7月
中学3年2月

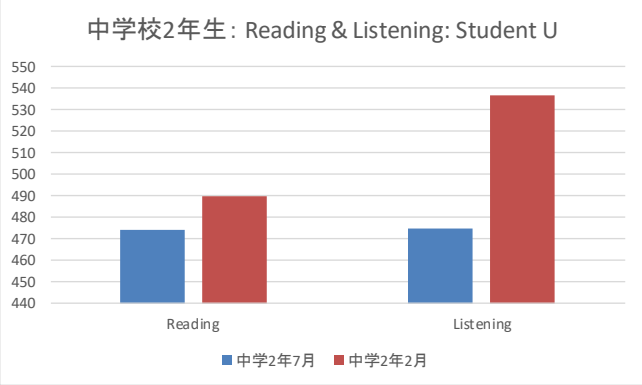
生徒２１

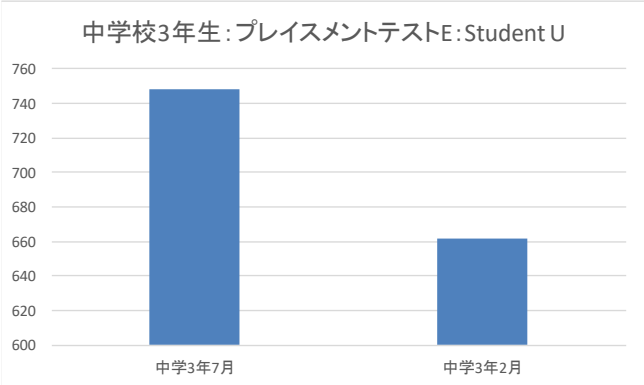

5年間の縦断的調査：Student U
5
4
3
2
1
5年生7月
5年生2月
6年生7月
6年生2月
中学1年7月
中学1年2月
中学2年7月
中学2年2月
中学3年7月
中学3年2月
自律性
有能性
関係性
内発
外国
CanDo
L2WTC
理想自己

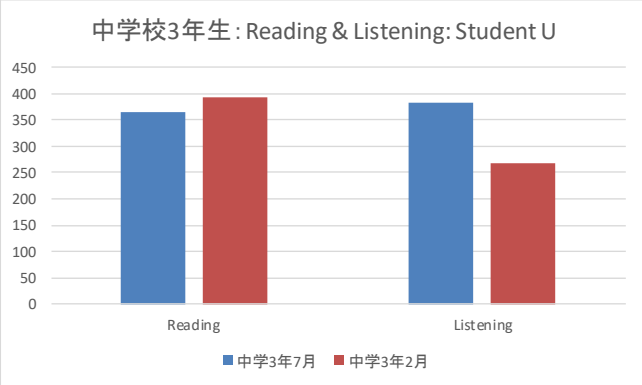

小学校5年生～6年生：リスニング；Student U
16
14
12
10
8
6
4
2
0
5年生7月
5年生2月
6年生7月
6年生2月


中学校1年生：リスニング：Student U
30
25
20
15
10
5
0
中学1年7月
中学1年2月

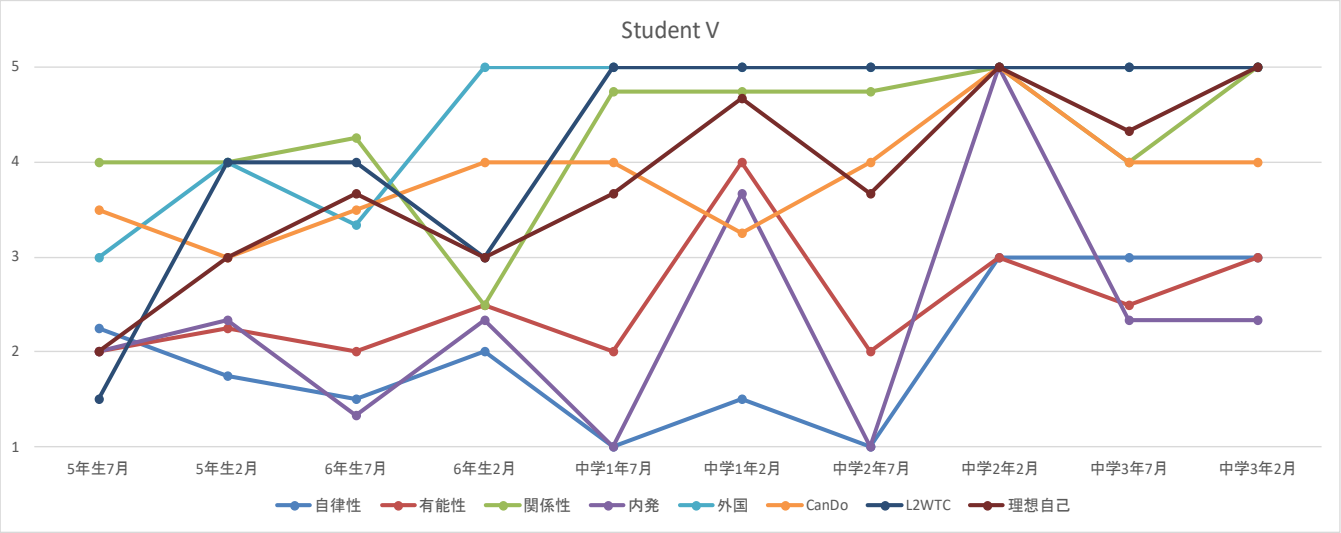

中学校2年生；プレイスメントテストE：Student U
1040
1020
1000
980
960
940
920
900
中学2年7月
中学2年2月

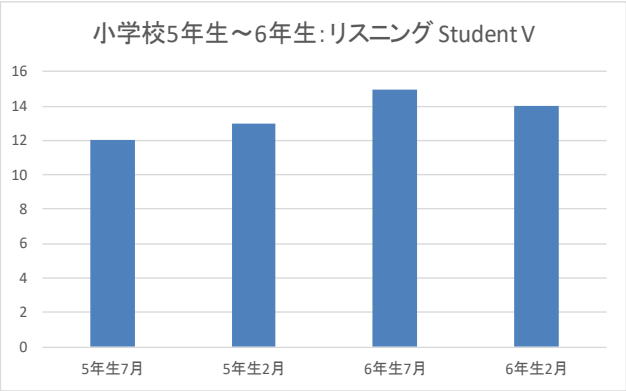

中学校2年生： Reading & Listening: Student U
550
540
530
520
510
500
490
480
470
460
450
440
Reading
Listening
中学2年7月
中学2年2月

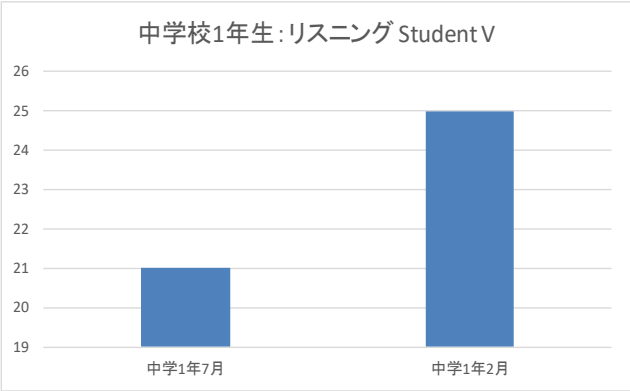

中学校3年生：プレイスメントテストE：Student U
760
740
720
700
680
660
640
620
600
中学3年7月
中学3年2月

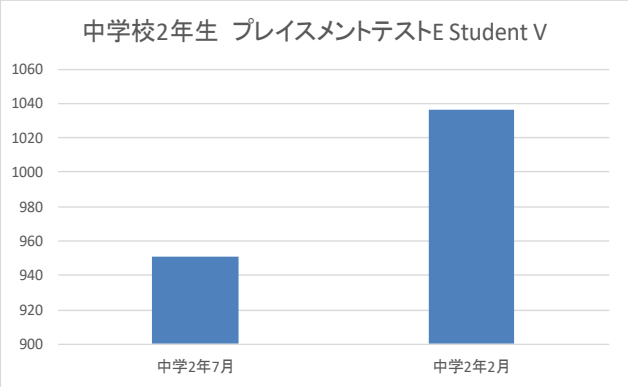

中学校3年生：Reading & Listening: Student U
450
400
350
300
250
200
150
100
50
0
Reading
Listening
中学3年7月
中学3年2月

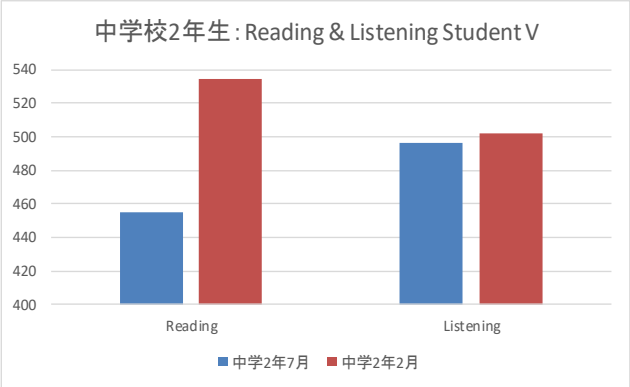
生徒２２

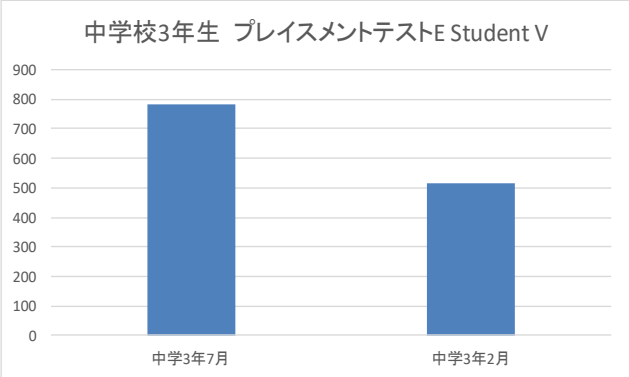

Student V
5
4
3
2
1
5年生7月
5年生2月
6年生7月
6年生2月
中学1年7月
中学1年2月
中学2年7月
中学2年2月
中学3年7月
中学3年2月
自律性
有能性
関係性
内発
外国
CanDo
L2WTC
理想自己

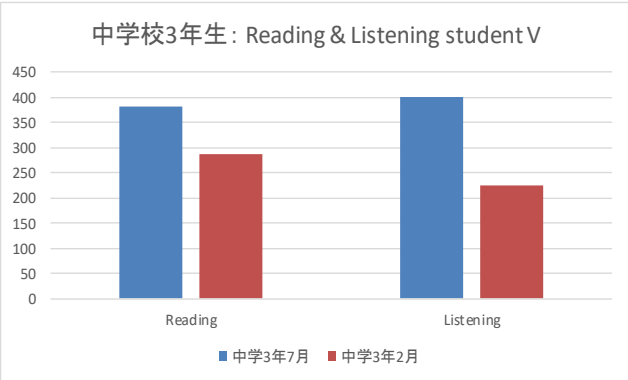

小学校5年生～6年生：リスニング Student V
16
14
12
10
8
6
4
2
0
5年生7月
5年生2月
6年生7月
6年生2月


中学校1年生：リスニング Student V
26
25
24
23
22
21
20
19
中学1年7月
中学1年2月


中学校2年生　プレイスメントテストE Student V
1060
1040
1020
1000
980
960
940
920
900
中学2年7月
中学2年2月


中学校2年生：Reading & Listening Student V
540
520
500
480
460
440
420
400
Reading
Listening
中学2年7月
中学2年2月


中学校3年生　プレイスメントテストE Student V
900
800
700
600
500
400
300
200
100
0
中学3年7月
中学3年2月


中学校3年生：Reading & Listening student V
450
400
350
300
250
200
150
100
50
0
Reading
Listening
中学3年7月
中学3年2月

4. 考察

本稿では，小学校 5 年生から中学校 3 年生にかけての 5 年間の言語的，情意的側面に関する縦断調査を実施し，変化の傾向を捉えた。これまでの研究においては，山森 (2004)が行った中学校 1 年生を対象とした研究では, 1 年間を通して動機づけを維持することができた学習者は 6 割程度であり, 2 学期以降に著しい低下がみられたことや, Koizumi & Matsuo (1993)でも，中学校段階において動機づけや態度の変化について低下する傾向にあると報告し, Nishida (2012)の小学校 5 年生を対象とした研究においても 1 年間を通して動機づけが低下する傾向があることを示していた。

しかし，本研究では, 5 年間を通した縦断調査から，中学校 1 年生段段階の 7 月から自律性が上昇していく傾向があること，関係性は 5 年間を通して維持する傾向にあったということを明らかにした。これは，中学 1 年生の 7 月段階で自律性が促されたのには，プロジェクトの介入（グループプレゼンテーション活動の取り組み）があり，生徒たちは自発的に活動をしていたために，自律性が高まった可能性がある。更に，関係性については，観察ノートや教師への面接からの記録にも見られるように，生徒・生徒，教師・教師，教師・生徒との関係性も良好であったことが考えられる。この結果は，小学校 5 年生を対象としたプロジェクト型授業を通した取り組みにおいて，自律性が高まり，関係性を維持したという Nishida (2013b)の研究と同様の結果である。内発的動機づけは小学校 6 年生段階 7 月から低下するものの，中学校 2 年生段階の 7 月から上昇する傾向にあること，有能性については小学校 5 年生から中学校 3 年生にかけて緩やかに上昇する傾向を捉えている。情意要因についても, Can-Do は中学校 2 年生段階の 7 月から上昇する傾向にあること, L2WTC も中学校 2 年生段階の 2 月から上昇する傾向にあることや, L2 理想自己も緩やかな上昇を示した。さらに外国への関心も中学校 1 年生段階の 2 月までは低下する傾向にあったもののその後上昇していく傾向があることを捉えた。先行研究の結果によれば，中学校 1 年生の後半から動機づけが低下するという報告があるが (山森, 2004)，本研究では，上昇するという結果となった。これはカリキュラムにプロジェクトが組み込まれていることが考えられ，1 年生の 7 月時点と 2 年生の 7 月時点での教育的介入があり，その後に動機づけや情意要因が高まる傾向を捉えている。さらに，教師からの報告からも見られるように，英検プレイスメントテストの実施により，英検を受けて合格をした生徒が複数名いるため，動機づけのきっかけとなった可能性がある。

個人の特徴を捉えるためにクラスター分析を行った結果，言語運用能力高位群は，動機づけや情意においても高位群であることが明らかになった。その一方で，言語運用能力低位群は，動機づけや情意においても低位群であることを明らかにした。上位群については肯定的な変化の傾向が見られるものの，下位群につい

ては，言語的側面でも情意面でも，肯定的な変化の傾向を示していない。様々な学習者が異なる変化の傾向を示すことから，下位群においては，特に言語面の情意面の両側面において教育的な配慮が必要となろう。

言語運用能力については，全体傾向については，学年の 7 月と 2 月を比較すると，2 月段階で上昇する傾向にあることが明らかになった。中学校 3 年生段階では言語運用能力が 2 月時点で全体傾向が低下するものの，これは言語運用能力や動機づけ，情意が低い学習者群 (下位群：第 2 クラスター) の Listening が低下していたことが明らかになった。英語教師からの報告によれば，下位群の言語運用能力が低下した要因には，3 年生の後半には，気が緩んでいた可能性がある，との見解を得ている。しかしながら，下位群の言語運用能力が低下しないためにも，中学校 3 年生段階での言語的側面を意識した教育的介入を行う必要があろう。

本研究では更に、個々の個々の学習者の 5 年間の変化の特徴を捉えている。個々の学習者において様々な傾向が見られるものの、それが「何故」起こっているのかについは面接調査をする必要があり、今回の研究では教師と学校長への面接以外の面接データは得られていない。従って、今後は、個々の学習者にとって縦断的調査に伴って「何故」そのような現象が起こっているかを検証するために面接データが必要であり、混合計画法を用いて更に複眼的に調査を行っていくことが求められよう。

5. 教育的示唆

まず，言語運用能力については，全ての学生において 7 月と 2 月を比較すると 2 月時点で上昇する傾向にあるが，中学校 3 年生段階では，低下する傾向を示した。クラスター分析を行った結果，下位群が中学校 3 年生段階での言語運用能力の低下を示したことから，中学 3 年生の段階においては，下位群の言語運用能力を低下させないためにも，日ごろから授業内外の課題において，「できた」「わかった」「理解できた」と思えるよう，学習者の言語運用能力低下を防ぐ取り組みを行う必要があろう。また，動機づけと情意については，全体傾向としては 5 年間を通して上昇する傾向あるいは維持する傾向を示したが，下位群については内発的動機づけが低下していく傾向を示した。教室内での活動の中では，上位群の動機づけや情意を維持・喚起しつつ，下位群の動機づけや情意の低下を意識し，クラス全体が好む活動形式（ソロ・ペア・グループ活動）を適宜取り入れ，それぞれの学習者群が好むタスクやプロジェクトを教室内の活動に取り入れ，動機づけや情意を維持することが今後の課題となろう。

6. 限界点と今後の展望

本研究では，小学校から中学校にかけての 5 年間の縦断調査であたったため，追跡調査を行うことが極めて困難であった。調査対象者数が少ないことが限界点として考えられる。今後は，全国的な展開や複数校を対象とした研究が求められよう。更に，中学校 2 年生段階から，英検プレイスメントテストを無償で受験することとなったため，言語テストについても中学校 1 年生段階から統一したテストを受験することができなかった。今後は，統一したテストを受験し，言語運用能力を縦断的に測定する必要があろう。今後は更に，質的研究方法を用いて，ポートフォリオシートやダイヤリー等を用いて，学習者の変化の傾向を質的に精緻に捉えることも必要となろう。

7. まとめ

本調査では小学校から中学校にかけての 5 年間の縦断的調査方法を用いて言語運用能力，動機づけ，情意要因がどのように変化するのかを主に量的研究方法を用いて行った。これまでの研究においては，言語能力と情意について小学校から中学校を対象とした縦断的調査を実施した研究は数少なく，今後「グローバル化時代に対応した英語教育化改革実施計画」を施行しようとする中で，本研究結果が研究分野ならびに教育現場にとって有益な情報となりうる。現代を生きる私たち，そして未来を生きる次世代にとっても，グローバル化する世界にいる中で，異なる背景を持つ他者とコミュニケーションを図ろうとするとき「学習者は差異を越えて交流することに肯定的で寛容な態度を養う必要がある。それは話し相手の違いを肯定し，新しい言語や文化そして人生経験を相手から学ぶことに興味を持つ態度（久保田 2015，p.34）」が必要である。グローバル化社会を生き抜くためにも，英語教育を通して言語運用能力を高めると同時に，学習者を動機づけ，情意を高め，コミュニケーションを図ろうとする肯定的な態度を養っていく必要があろう。グローバル化する世界の中で，本研究成果が今後の小学校英語教育ならびに国内英語教育において一石を投じることを願っている。

引用文献

西田理恵子 (2013a). 大阪大学学部生を対象とした第二言語学習時における動機づけと心理的要因に関する研究報告. 平成 24 年度 TOEFL-ITP 実施報告書. 大阪大学全学教育推進機構言語教育部門. 大阪大学言語文化研究科英語部会.

廣森友人(2006). 「外国語学習者の動機づけを高める理論と実践」. 多賀出版.

廣森友人(2010). 「動機づけ研究の観点から見た効果的な英語指導法」小嶋英夫・小関直子・廣森友人(編）『英語教育学大系 6．成長する英語学習者：学習者要因と自律学習』(pp.47-74). 大修館書店.

廣森友人(2015). 「英語学習のメカニズム：第二言語習得研究にもとづく効果的な学習方法」大修館書店.

文部科学省 (2014). 『グローバル化に対応した英語教育改革実施計画』 Retrieved from http://www.mext.go.jp/a_menu/kokusai/gaikokugo/__icsFiles/afieldfile/2014/01/31/1343704_01.pdf

久保田竜子 (2015). グローバル社会と言語教育．クリティカルな視点から．くろしお出版.

八島智子 (2004). 『外国語コミュニケーションの情意と動機：研究と教育の視点』. 関西大学出版部.

山森光陽 (2004).「中学校 1 年生の 4 月における英語学習に対する意欲はどこまで持続するのか」『教育心理学研究』第 52 号，71-82.

Deci, E.L., & Ryan, R.M. (1985). *Intrinsic motivation and self-determination in human behavior.* NY: Plenum.

Deci, E.L., & Ryan, R.M. (2002). *Handbook of self-determination.* Rochester: University of Rochester Press.

Hiromori, T., & Tanaka, H. (2006). Instrumental intervention on motivating English learners: The self-determination theory view point. *Language Education and Technology, 43*, 111-126.

Koizumi, R. & Matsuo K (1993). A longitudinal study of attitudes and motivation in learning English among Japanese seventh-grade students. *Japanese Psychological Research, 35*, 1-11.

MacIytyre, P.D., Clement, R., Dornyei, Z., & Noels, K. (1998). Conceptualizing willingness to communicate in a L2: A situational model of L2 confidence and affiliation. *The Modern Language Journal*, 82, 545-562.

Nakahira, S., Maekawa, Y., & Yashima, T. (2010). Relationships among motivation, psychological needs, FLWTC, Can-Do statements of English language learning based on self-determination theory: preliminary study of non-English-major junior college students in Japan. *JACET Kansai Journal, 12,* 44-55.

Nishida, R.(2008). An Investigation of Japanese Public Elementary School Students'Perception and Anxiety in English learning: A Pilot Study comparing 1st to 6th graders, Language Education and Technology (45), pp.113-131

Nishida, R. (2012). A Longitudinal Study of Motivation, Interest, CANDO and Willingness to Communicate in Foreign Language Activities among Japanese Fifth-Grade Students. Language Education and Technology, 49, 23-45.

Nishida, R. (2013b). The L2 Ideal self, intrinsic/extrinsic motivation, international posture, willingness to communicate

and Can-Do among Japanese University learners of English. Language Education and Technology, 50. 47-63.

Nishida, R. and Yashima, T. (2009a). An investigation of Factors Concerning Willingnessto Communicate and Interests in Foreign Countries among Young Learners, Language Education and Technology (46), pp.151-170.

Ryan, S. (2009). Self and identity in L2 motivation in Japan: The ideal L2 self and Japanese learners of English. In Z. Dörnyei, & E. Ushioda. (Eds.). *Motivation, language identity and the L2 self.* Bristol: Multilingual Matters.

Yashima, T. (2002). Willingness to communicate in a second language: The Japanese EFL context. *The Modern Language Journal, 86*, 55–66.

Yashima, T., Zenuk-Nishide, L., & Shimizu, K. (2004). Influence of attitude and affect on willingness to communicate and L2 communication. *Language Learning, 54*, 119–152.

Appendix A.

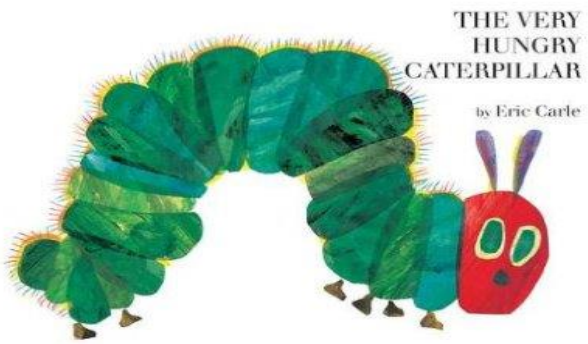
年間指導計画:小学校
(Hi, Friends と ミニプロジェクト)

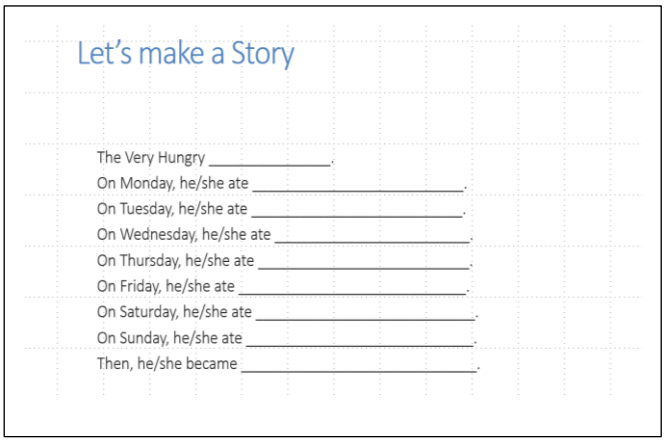
	Hi Friends 2	Key sentences
4月		What's your name? Hello, My name is _____. Nice to meet you.
5月	**Lesson 1 & 2**	Do you have "a"? Yes, I do/No, I don't. Please write letter "__". .Recognize the 12 months and learn about the different events *Key Expression: January ~ December. My birth day is _____
6月	**Lesson 3**	My birth day is _____. I can _____. I can't _____. Ask if someone can do something *Key Expression: Can you swim? Yes, I can _____. No, I can't _____.
7月		★Mini-Project. 絵本のプロジェクト "The Very Hungry Caterpillar"から★
9月	**Lesson 4**	Direction: Police station, bank, etc... / go straight, turn right, turn left/Where is the __? Let's go to Italy! (Hi, friends から).
10月		Direction: Police station, bank, etc... To make own T-shirts. What T-shit? What shape? What color? How many stars?
11月	**Lesson 5**	★グループプレゼンテーションプロジェクト★ Greeting from different countries! Where do you want to go? I want to go to Italy!. I want to go to ___. I want to see __. I want to eat ___. I want to try ___. I want to meet ___.
12月		I can/ can't play __.. (play soccer, play baseball, play the piano, play the recorder, can swim, can cook).
1月	**Lesson 6**	Let's try "clock". What time is it now? It's 10:30 am. What time do you go to school? What time do you study? What time do you eat school lunch? What time do you take a bath?
2月	**Lesson 7**	★劇のプロジェクト★

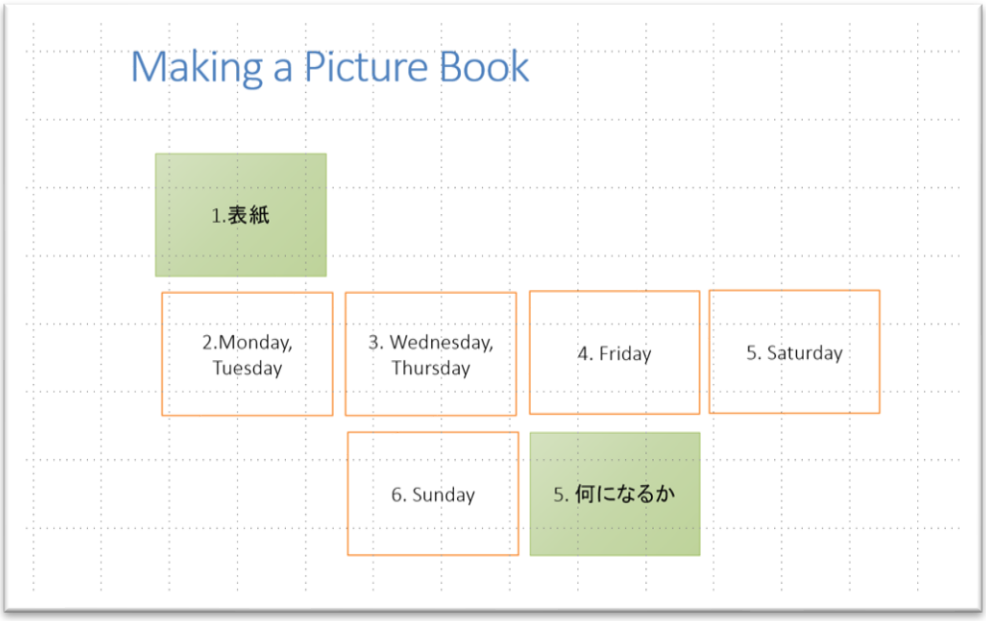
指導案

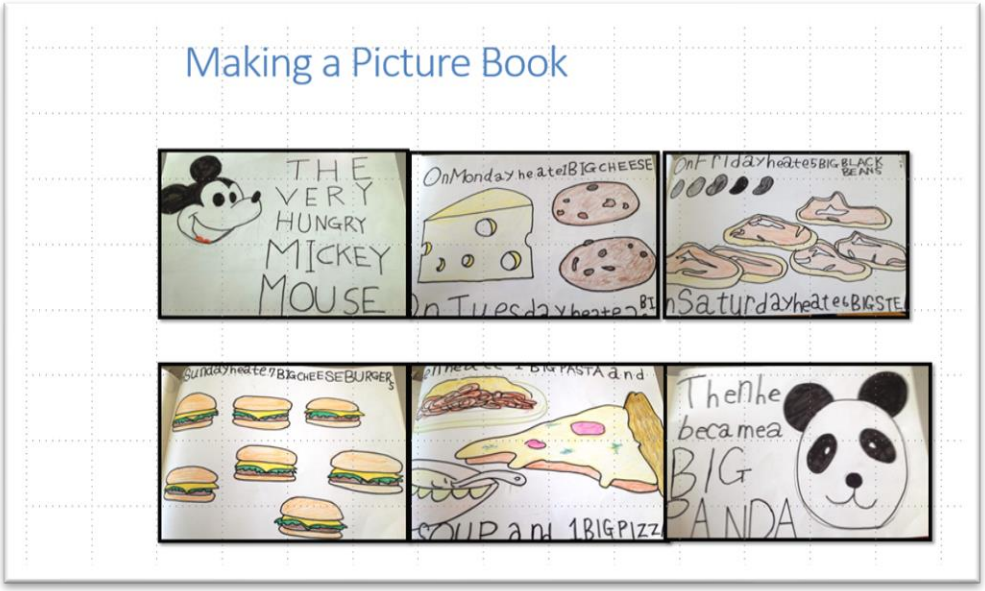
	* Students will be able to: Recognize place names *Key Expression: Police station, bank, etc...	
	Time	**Procedure**	**Materials Needed**
Greeting	**5 min**	1. Greeting Ellen: Good _____ everyone! HRT&Students: Good _____ Ellen teacher! Ellen: How are you? HRT&Students: I'm _____ Ellen: How is the weather? HRT&Students: It's _____.	
Review	**5 min**	1. Warm up / Review Ask students to take turns asking their partner if they can play _____	
Main Activity	**10 min**	1. Introduction 2. Play three hints game to introduce place names Eg. I can buy flowers 1. Listen/Repeat place names	**Hi, Friends! CD**
	20 min	1. Main Activity Students play English Karuta using place names	**Hi, Friends! CD** **Small picture cards**
Wrap Up	**5 Min**	**1. Wrap up** **Give out stamps or stickers to top two and bottom two students** **Ellen: See you next time everyone** **HRT&Students: See you Ellen teacher**	**stamps**

6 年生時の取り組み「クラス絵本のプロジェクト」









中学校でのカリキュラム

Study Context: Curricula

		Annual Carricula (for the first grade)	
1st semester	April	Get Ready 1 - 4.	Greetings, Alphabet, Word sounds, Spelling
		LESSON 1 I am Tanaka Kumi	I am… You are… / Are you …? I am not…
	May	LESSON 2 My School	This is… / Is that…? What is this? He is… She is…
	June	LESSON 3 I Like Kendama	I have… Do you know…? I don't play … What do you have?
	July	Mini-Project : Self introduction	
		LESSON 4 Field Trip	two bags How many …? Use… / Don't… / Let's…
2nd semester	Aug.	LESSON 5 Our New Friend from India	Who is …? Where do you …? When do you …? him / her
	Sept.	Start Reading My Treasure	Reading
	Oct.	LESSON 6 My Family in the UK	Miki plays … Does Miki play …? Miki doesn't play … Where / When does Miki …?
	Nov.	Mini-Project : Friends' Introduction	
		LET'S READ 1 Alice and Humpty Dumpty	Reading
	Dec.	LESSON 7 Wheelchair Basketball	Koji can play … Can Koji play …? Koji cannot play …
		LESSON 8 School Life in the USA	Tom is playing … / Is Tom playing …? / Tom isn't playing …
		Mini-Project : Making School Homepage	
3rd semester	Jan.	LESSON 9 Four Seasons in Japan	Amy played … Did Amy play …? Amy didn't play …
	Feb.		Amy went …
	March	LET'S READ 2 A Girl Saved Many Lives	Reading

Study Context: Lesson Plans

《Lesson Plan for 50 minutes》

Routine

5 min	Greetings, dates, weather, reviews, Q & A from last lessons.
5 min	Sing songs (to check pronunciation)
5 min	Expression Sheet (Learning Grammar from New Crown: Pair work)
5 min	Pronunciation, spelling and meaning of vocaburary.
10 min	Understanding contents and review.
10 min	Read aloud.
10 min	Introduction of grammar. Summarizing the notes. Activities (Group and Pair work) Reflection

We are Never Ever Getting Back Together by Taylor Swift

He created teaching materials including activities using iPad.